(様式1)令和4年度実施事業及び令和5年度新規事業 防衛省

令和5年度行政事業レビュー事業単位整理表兼点検結果の令和6年度予算概算要求への反映状況關表

施策	事業 番号	事業開始年度	事業終了 (予定)年度 神	合和 4 年度 正後予算額	令和 4 執行 可能額	年度執行額	外部有識者の所見	評価結果	行政事業レビュー推進チームの所見 所見の概要	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	差引き	反映額		反映 伏 记 反映内容	備 考 担	当部局庁	会計区分	項·奉項			令和4年度レビュー		ı	令和5年度外部有 者点検対象	令和5年度外部有調 者点検対象とした理 由	版 直近の外部有識者 点検実施年度	委託 補助 調査 金等
名: I-1 我太	 ボ国自身の防衛体制の強化(自衛隊の能力等に関する主	要事業)			*3 RENOT					A	В	B-A=C								10	B	2つ目	3つ目	3つを超える場合				
施策名:	[-1- (1) スタンドオフ防衛能力	1			1										短期アウトカムから長期アウトカムへのつながり			1		I		T	T	ı	ı	1		
	0001 弾薬 (航空自衛隊)	昭和51年度	終了予定なし	14, 727	16, 206	14, 873	・外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部 改善	・短期アウトカムから長期アウトカムへのつながりに ついて、適切な記載とするよう指導した。	62, 757	54, 491	▲8, 266	-	執行等改善	・ 経験がプドルスから映画がプリアがなべるのではか について通明に配催した。 ・引き続き原価監督等を通明に実施し価格面の適正 - 化を図る等効率的な予算執行及び執行・契約実績等 を考慮した予算要求に努めていく。	防衛制 ジェク 整備計	備庁ブロ ト管理部 面局	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防衛 21	- 0096 -				-	-	令和3年度	
	0002 発型・空発型)の開発	令和3年度	令和9年度	139	139	139	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	 事業の進捗がみられることから、その経年によりどの程度事業の効率化が図られたかに関する自己直接について記載するよう指導した。なお、本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては単一アウトカムのみを設定することは妥当である。 	3, 189	31, 319	28, 130	-	現状通り	作成過程における指摘を踏まえ、効率化に関する点 検結果について記載した。	ジェク	備庁プロ ト管理部 備庁技術戦	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 技術基盤の強化に必要な経費	防衛 21	0141 -	防術 21 - 0231 -			-	-	令和4年度	
	0003 火薬庫の整備	昭和29年度	終了予定なし	1, 705	193, 425	176, 525	 各年度の連成状況について、公表可能な連成割合等は示していただく必要があるのではないか。また、複数側所の登場をまためて一契約で発生、整備後の維持管理の包括化など、効率的な実施に留意されたい。 	を 事業内容の一部 改善	・外部有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。	2, 630	12, 215	9, 585	-	執行等改善	外部有識者の所見を踏まえ、事業の効率的な実施手 上法について幅広く検討する。	整備計	面局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化施設整備費 (大事項) 連用基盤等の強化に必要な経費	防衛 21	- 0200 -	防衛 21 - 0113 -			書面点検	その他	平成30年度	
	0004 島嶼防衛用高速滑室弾の研究	令和元年度	令和7年度	3, 504	427	317	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・成果目標の設定理由の記載内容について、適切に記載するよう指導した。	29, 458	37, 692	8, 234	-	現状通り	成果目標の設定理由について、具体的に追記した。 -		備庁プロ ト管理部 備庁技術戦	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 技術基盤の強化に必要な経費	防衛 21	0146 -	防衛 21 - 0231 -			-	_	令和3年度	
	**(23-00)1 イージス艦に搭載する関連器材の取得等(トマホーク)	令和5年度	令和10年度	-	-	-	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定 できる指標が概ね整備されている。	5, 522	5, 527	5	-	現状通り	米国政府と器材の調達及び装備工事の内容に関して 調整を実施し、効率的な予算の執行に努める。	防衛装	備庁プロ ト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費		-				-	-	-	
	si23-0022 トマホークの取得	令和5年度	令和9年度	-	-	-	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては、単一アウトカムのみを設定 することは妥当である。	11, 838	96, 625	84, 787	-		引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。	防衛補	備庁プロ ト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費		= =				-	-	-	
	新22-6033 島嶼防衛用高速滑空弾の取得	令和5年度	終了予定なし	-	-	-	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・本事実は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては単一アウトカムのみを設定することは、事業を実施する上での問題や、それを解決するアウトブットからアウトカムまで、事実活動の進捗を測定できる指標が概ね整備されている。	-	67, 040	67, 040	-	現状通り	事業の進捗を設定した指標に基づき測定し、事業効 果に異変が生じた場合の改善につなげる。	防衛装ジェク	備庁プロ ト管理部	一般会計	-	防衛 21	- 0146 -				-	-	-	
	新22-0034 目標観測弾の開発	令和5年度	令和8年度	-	-	-	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・本事実は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては単一アウトカルのみを設定することは妥当である。なお、事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトブットからアウトカルまで、事業活動の進捗を測定できる指標が概ね整備されている。	-	290	290	-	現状通り	事業の連接を設定した指揮に基づき測定し、事業効 果に異変が生じた場合の改善につなげる。	防衛等 ジャ 防衛部	備庁プロ ト管理部 備庁技術戦	一般会計	-		-				-	-	-	
	#22-4005 島嶼防衛用高速滑空弾(能力向上型)の開発	令和5年度	令和12年度	-	-	-	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	 事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトブットからアウトカムまで、事業活動の連捗を測定できる指標が振れ登儀されている。 本事業は、活趣内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては単一アウトカムのみを設定することは受当である。 	-	77	77	-	現状通り	・事業の連接を設定した指標に基づき測定し、事業 効果に異変が生じた場合の改善につなげる。 ・引続を事業の効果を測定するために適切な指標を 設定するよう努める。	防衛装ジェク	備庁プロ ト管理部	一般会計	-						-	-	-	
	新22-0008 潜水艦発射型誘導彈	令和5年度	令和9年度	-	-	-	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトプットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定 できる指標が概ね整備されている。 ・本事実は、活動内容が事業の最終目標に直続するこ とから、現状においては単一アウトカムのみを設定す	-	-	-	-	現状通り	事業の連接を設定した指標に基づき測定し、事業効 果に異変が生じた場合の改善につなげる。	ジェク	備庁プロ ト管理部 備庁技術戦	一般会計	-						-	-	-	
	※23-0007 スタンド・オフ・ミサイルに係る国内製造態 勢の拡充	令和5年度	終了予定なし	-	-	-	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	ることは妥当である。 事業を実施する上での課題や、それを解決するアウト ブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定で きる指揮が振ね整備されている。	965	965	-	-	現状通り	原価監査等を適切に実施し価格面の適正化を図る等 効率的な予算執行及び執行・契約実績等を考慮した - 予算要求に努めていく。	ジェク	備庁プロ ト管理部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費(大事項) 装備品等の効率的な取得等に必要な経費	防衛 新 23	- 0010 -				-	-	-	
	新23-0008 極超音速誘導弾の研究	令和5年度	令和13年度	-	-	-	- 外部有識者抽出点検の対象外である。		・短期アウトカムの成果目標等の記載内容について、 適切に記載するよう指導した。	-	5, 547	5, 547	-	現状通り	作成過程における指摘を踏まえ、短期アウトカムの _ 記載を適切なものに修正した。	防衛 ジェ (防衛 (略和	備庁プロ ト管理部 ・備庁技術戦	一般会計	-	防衛 新 23	0012 -				-	-	-	
	-1- (2) 統合防空ミサイル防衛能力 再掲											0									-							
	自動警戒管制組織の弾道等(A対処機能(BMD) 自動警戒管制組織の航空警戒管制機能の近代 化	平成14年度	終了予定なし	1, 694	1, 694	1,694	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定できる指揮が概ね整備されている。	5, 353	24, 793	19, 440	-	現状通り	引き続き原価監査等を適切に実施し価格面の適正化 を図る等効率的な予算執行及び執行・契約実績等を 考慮した予算要求に努めていく。	防衛装ジェク	備庁プロ ト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な軽費	防衛 21	- 0065 -				-	-	令和3年度	
	0006 武器修理費 (空自)	昭和47年度	終了予定なし	17, 850	18, 346	16, 590	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部改善	 事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトブットからアウトカムまで、事業活動の連接を測定できる指導が概ね整備されている。 一者が札については、要因分析するとともに、引き機を競学性の向上に努められたい。 	24, 270	48, 448	24, 178	-		- 股競争入札の一者応札への対応については、引き 続き公常間防を適切に確保するとともに、あらゆる 機会を選して転援参入企業の発掘を行い、より高い 競争性の確保に努める。	防衛装ジェク	備庁プロ ト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の整備維持に必要な経費 特定防衛調達武器車両等の整備に必要な 経費	防衛 21	- 0067 -				-	-	令和4年度	
	0007 中距離地対空誘導弾の取得	平成15年度	終了予定なし	11,560	10, 942	10,904	・外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部 改善	・事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトフットからアウトカムまで、事業活動の連捗を測定できる指導が概ね整備されている。 ・一般競争入札を実施しているものについては、競争性強保に向けた取組みを強化されたい。	6, 303	41, 841	35, 538	-		- 事業の進捗を設定した指揮に基づき測定し、事業 ・効果に異変が生た年後の改善につなける。 ・ 類連関係部署と密接に連携し、公平性・透明性の 確保等を通じて引き続き競争性の確保に努める。	ジェク	1 5 2 5	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防衛 21	- 0091 -				-	-	令和3年度	
	0008 基地防空用SAM	昭和56年度	終了予定なし	2, 999	1, 750	1,525	外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定できる指標が概ね整備されている。	9, 185	4, 486	▲ 4, 699	-	現状通り	引き続き原価監査等を適切に実施し価格面の適正化 を図る等効率的な予算執行及び執行・契約実績等を 考慮した予算要求に努めていく。	防衛等 ジェク 整備計	備庁プロ ト管理部 面局	一般会計	(項)武器車両等整備費 (大事項)武器車両等の購入に必要な経費	防衛 21	- 0095 -				-	-	令和元年度	
	0009 地対空談導弾へ トリオット	昭和63年度	終了予定なし	9, 354	14, 976	14, 813	- 三変産工業の随意契約(その他)は競争性のない随意契約ではないのでしょうか。 該当する場合、 その理由の記載をお願いします。 事業の必要性は十 分理解しますが、効率性については、シートの記載 だけでは判断できませんでした。	事業内容の一部改善		32, 547	37, 459	4, 912	-		- ご請嫌の随意契約については不振を変わらのライ センスに基づくものであり、調達に際しては、会社 が保有する権利(ライセンス権)を確認したうえて 契約締結している。 引き被害を施監査等を連切に実施し価格面の適正 化を図る等効率的な予算条件及び執行・契約実施等 を考慮した予算条件及び以行・契約実施等 を考慮した予算条件が扱いている。	防衛装	備庁プロ ト管理部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 人的基盤の強化に必要な経費(項) 武器幕両等整備費 (大事項) 武器幕両等の購入に必要な経費	防衛 21	- 0103 -				書面点検	その他	平成30年度	
	0010 イージス・システム搭載艦の整備	令和2年度	終了予定なし	35, 344	35, 344	35, 510	・事業終了までに開閉を要するため、年度ごとの 短期的な目標の設定ができないか検討することも考 えられると思います。	事業内容の一部 改善	・外部有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。 なお、長期アウトカムにおける定性的なアウトカムに 関する成果実績について、適切に配載するよう指導した。	35, 425	112, 533	77, 108	-	年度内に改善を 検討	年度ごとの短期的な目標の設定ができないか検討す」 る。	防衛等 ジェック 野 番番 計	備庁プロ ト管理部 策局 画局	一般会計	(項) 防衛力基密強化推進費 (大事項) 被網品等の放映的な政府等に必要な経費 (項) 武富斯西野機費 (大事項) 武西斯西等の購入に必要な経費 (項) 艦船建造 (大事項) 艦船建造 (大事項) 艦船建造	防術 21	- 0114 -				書面点検	見直しの有無	令和3年度	
	0011 極起音連沸空兵器迦撃システムの研究	令和3年度	令和4年度	42	25	-	・福起智速常空弾の登録により、これまでの弾道 ミサイル防衛のカナスとは全く異なるミサイル防衛 システルの構張が望まれるが、問題は地とのレー ゲーで思知できるのは木平線の上かなぐ、板壁を 透のスピードを考えれば選緊に必要が終節するごとは こととは難した。それだけにミサイル発射を提出す る早期度成策里、そして海空弾が移動するプロセス を追いかけていく形態をニンスタレーションも必 要となっていくだろう。それらとの関係をより詳し く説明する必要と	終了予定	外部有限者の所見を指すえ、適切に対応されたい。な お、長期アクトカムにおける定性的なアウトカムに関 する成果実績について、適切に記載するよう指導し た。	-	-	-	-	予定通り終了	各所見を請求え、センサーに係る検討を選化させ、 長期アウトカムの実際に向けた取り組みを引き続き - 行っていく。		策局	一般会計	-	防衛 21 -	- 0115 -				書面点検	見直しの有無	令和3年度	0
	0012 次期警戒管制レーダ装置	平成30年度	令和6年度	23, 277	1, 226	597	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	これまでの事業の必要性や事業進捗における効率性 等について、自己点検結果を記載するよう指導した。	3,028	2, 998	▲30	-	現状通り	これまでの事業の必要性や事業進捗における効率性 _ 等について記載した。	ジェク	備庁プロ ト管理部 備庁技術戦	一般会計	(項)防衛力基盤強化推進費 (大事項)技術基盤の強化に必要な経費	防衛 21	0145 -				-	-	令和3年度	
	0013 誘導弾の開発試作	令和元年度	終了予定なし	15, 338	15, 338	14, 483	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定できる指標が概ね整備されている。	18, 758	11, 084	▲7, 674	-	現状通り	引き続きコスト総減の余地を検証し、厳格な原価精 者や適切な価格交渉等を行い、更なる価格の妥当性 向上により効率的な予算要求、予算執行に努める。	ジェク	備庁プロ ト管理部 備庁技術戦	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 技術基盤の強化に必要な経費	防衛 21	0146 -				-	-	令和3年度	
	0014 早期警戒機(E-2D)の取得	平成27年度	令和10年度	56, 847	56, 847	56, 847	短期的な目標設定がない中での事業推進には疑問 が残ります。E-2Dの納入機数はむしろ短期的な 目標設定ではないかと思いました。	事業内容の一部改善	・有識者の所見を踏まえ、適切に対応されてたい。	76, 144	37, 427	▲38, 717	-	執行等改善	・本事業は我が国周辺の海空域の警戒監視能力強化 を目標としており、ヒー2Dの納入が目標に直接 びつくことから、機体の納入競技年度を不事業の最 終年度としたものである。 - ・05整計画の整備計一般なり機について令和5年 度に取得したため、6年度概算要求への反映事項は	防衛制ジェク	備庁プロト管理部	一般会計	(項) 航空機整備費 (大事項) 航空機の購入に必要な経費 特定防衛調連航空機の購入に必要な経費	防衛 21	- 0160 -				書面点検	見直しの有無	令和4年度	
	0015 SM−3プロックⅡA	平成29年度	終了予定なし	42, 132	42, 132	42, 132	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定できる指標が概ね整備されている。	16, 586	29, 715	13, 129	-	現状通り	をし。 事業の進捗を設定した指標に基づき測定し、事業効 果に異変が生じた場合の改善につなげる。	防衛等 ジェク 防衛部 整備針		一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防衛 21	0114 -				-	_	令和4年度	
	0016 SM-6	令和4年度	終了予定なし	1, 012	1, 012	1,012	・3届-6の米国からの取得については、従前よりも高度な探 加能力や避撃能力を有することの参変されるミサイルとし 、購入の必要性について、一般の理解は可能をある。一力で で、米国の開発ないし運用成種の共有(日本に対する情情観 下)など、ミサルの関系(受制)や共同開催しまたって必 要性の高い知識の共有も目指し、ミサイルの運用能力の向よ も図るべきである。	: ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトプットからアウトカムまで、事業活動の連捗を測定できる指標が振ね整備されている。	1, 690	4, 463	2, 773	-	年度内に改善を 検討	- 米国との知識の共有を行い、適切な指標を設定する _ よう努める。	防衛装		一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防衛 21	- 0075 -				書面点検	前年度新規	-	
	0017 基地防空用地対空誘導弾(改)及び新近距離 地対空誘導弾	令和4年度	令和8年度	-	-	-	・令和4年度の事業活動を振り返り、設定した目 標に対して現状予定通りの進捗となっているのかを 示されたい。	現状通り	・外部有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。 なお、事業を実施する上での課題や、それを解決する アウトブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を 別定できる抗機が転れ着機されている。	-	6, 435	6, 435	-	現状通り	令和4年度から開始した試作事業は、現状計画通り に進捗しており、所望の時期までに開発試作は完了 する見込みである。	防衛 ジェク 防衛	備庁プロ ト管理部 備庁技術戦	一般会計	-	防衛 21	- 0231 -	防衛 21 - 0239 -			書面点検	前年度新規	-	
	0018 将来の弾道ミサイル迦槃体制についての調査 研究	不明	終了予定なし	93	93		・本事単は変更なる可適をサイル実験を繰り返す定額を 企調に進められているものと思われるが、現実をサイルを含 有する際は世がにも存在しており、幅広くジェレーション を予うことが提出るか。また機能を運搬のの登場により 実施が開催させずん効能化けでは不十分な女女ではあるが、 実施が開催させずん効能化けでは不十分な女女ではあるが、 でのかどあかった。 に、機械的なジェレーションか必要。 に、機械的なジェレーションか必要。	E	調皮できる場合の報告が報告されている。 ・外部有識者の所見を確まえ、適切に対応されたい。 なお、活動目標や成果目標の放実理由の配配内容について、適切に配数するよう指導した。	96	129	33	-	年度内に改善を 検討	所見に従い、極起音連兵師のみならず、従来の得連 さサイル所能に資する継続的な研究により対処能力 向上に参与する。 のよれ、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは	防衛器		一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 装備品等の効率的な取得等に必要な軽費						書面点検	見直しの有無	令和4年度	
	0019 無人機対処に係る調査研究	令和4年度	令和4年度	33	33	7	・無人就遊園は新たな手段でもあり、また新たた日報でも ある。そのため本事品は重要なものである。短期アクトカ 人・一般の表現を開発しては7年のまた。単一規模が開始した。 1、中年間の通常では7年のまた。単一規模が開始した。 トゥー年間の通常が同様のようなもの。アクト トカムの設定してはその情報として導ったる機能でする。 トカムの設定してはその情報として導ったる機能である。 トカムの決定してはその情報として導ったる機能である。 日本では7年のようなである。 第2年では7年のようなである。 第2年では7年のようなである。 第2年では7年のようなである。 第2年では7年である。	シ書うるらとす	・外帯実施者の所見を過ぎえ、適切に対応されたい。 なお、海動目標準の記載内部について、適切に記載す もよう指導した。	-	-	-	-	予定通り終了	・ 再見を接手点、各段機におけるアウトかムについ では、 簡単への第一名等へと段階的に発展できるよ うに、 今後検討機をしていく。	防衛品	業局	一般会計	-	防衛 新 22	- 0005 -			-	書面点検	前年度新規	-	0
	再掲 622-009 し 3 式中距離地対空誘導弾 (改善型) 能力向 上型の開発	令和5年度	令和9年度	-	-	-	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結するこ とから、現状においては単一アウトカムのみを設定す ることは空場である。	12, 305	8, 242	▲ 4, 063	-	現状通り	引続さ事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。	ジェク	備庁プロ ト管理部 備庁技術戦	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 技術基盤合強化に必要な経費	防衛 21	- 0231 -				-	-	令和3年度	

						令和	4年度			行政事業レビュー推進チームの所見	令和5年度	令和6年度	9214		反映状況						Allenate (III)	. 120		Alor Miles With	map .
Second	策施策	事業 事 業 名 番号	事業開始 年度	事業終了 (予定)年度	令和4年度 補正後予算額	執行 可能額	執行額	外部有識者の所見	評価結果	所見の概要	当初予算額	要求額	差引き	反映額	反映内容	備考	担当部局庁	会計区分	項·事項	128			令和5年度外部 者点検対象	有識	度 重近の外部有識者 点検実施年度 調査 会等
Mathematical Content of the conten		新23-000 移動式警戒管制レーダー装置の整備	令和5年度	令和8年度	-	-	-	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	とから、現状においては単一アウトカムのみを設定することは平当である。 事業を実施する トアの理解や	-	384		-	現状通り 引き続き事業の効果を測定するために適切 設定するよう努める。	3指標を _	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	-				-	-	-
The content of the		(FPS-7) 固定式警戒管制レーダー装置 (FPS-7)	会到5年度	会和12年度	_	_	_	・私郭右端天始出占線の対象机でなる		δ.		_		_	原価監査等を適切に実施し価格面の適正化 現分番目 効率的かる管動行及が動行。取約案結策を	・図る等 ・		-80-624	_						_
		への機能付加 固定式警戒管制レーダー装置 (FPS-5)			-	-	-			できる指標が概ね整備されている。 ・事業を実施する上での課題や、それを解決するアウ	-	-		-	予算要求に努めていく。 原価監査等を適切に実施し価格面の適正化	・図る等	防衛装備庁プロ		-				-	-	-
Fig. Property of the content of		823-6013 禁念火器管制ネットワークに係る調査研究に 関する経費	令和5年度	令和5年度	-	-	-	バー」と呼ばれた効果的な火器統制システムが有効性を証明 した。本事業はそうした効率的な戦闘を可能にし、限られた リソースを最大限に活用するとともに、地方の損失を極力か なくする方法でもある。本事業は一刻も悪く室型を目指すた	終了予定	なお、活動目標等の記載内容について、適切に記載す	54	-	≜ 5	-	マロマロロマ できるよう、各種戦制を取り込み、早期に	t果を得	防衛政策局	一般会計	(項) 防衛力基施強化推進費 (大事項) 装備品等の効率的な取得等に必要な経費	防衛 新 _ 0009 _			書面点検	最終実施年度	-
	施策名:	I-1-(3) 無人アセット防衛能力	1																						
Company		0020 滞空型無人機等の取得(省統一)	平成27年度	令和5年度	-	-	-	・短期的な目標設定のない中での事業推進には疑問が残ります。事業の進捗状況等であれ、一定の評価基準を設定しておくことが望ましいと思います。	終了予定	・有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。	-	-		-	予定通り終了 有識者の所見を踏まえ、適切に対応してい 5年度にて取得事業終了予定である。	(。令和_	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	_	防衛 21 - 0161 -			書面点検	最終実施年度	平成30年度
		0021 UAV(狭城用)の取得	平成28年度	終了予定なし	142	142	136	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトブットからアウトカムまで、活動の進捗を測定できる指標が概ね整備されている。	-	614	614	-	現状通り 引続き事業の効果を測定するために適切な 定するよう努める。	指標を設_	防衛装備庁プロ ジェクト管理部 整備計画局	一般会計	_	防衛 21 - 0020 -			-	-	令和元年度
Mathematical Control of the contro		0022 UAV(中域用)の取得	平成29年度	終了予定なし	1, 113	1, 113	1, 053	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	一部の指標等について、より分かりやすい記載となるよう指導した。	-	8, 794	8, 79	-	現状通り 引続き事業の効果を測定するために適切な 定するよう努める。	指標を設_	ジェクト管理部	一般会計	-	防衛 21 - 0020 -	= =		-	-	令和元年度
State Continue C		0023 機雷捜索用UUV (OZZ-5) の整備	令和2年度	終了予定なし	1, 271	1, 271	1, 251	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	とから、現状においては、単一アウトカムのみを設定	3, 400	946	▲ 2, 45	-	現状通り 引続き事業の効果を測定するために適切な 定するよう努める。	指標を設_	防衛装備庁プロ	一般会計	(項) 武器車両等整備費(大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防衛 21 - 0011 -			-	-	令和3年度
		0024 無人機雷排除システムの整備	令和4年度	令和11年度	-	-	-	・引き続き、効率的な取得を図っていく。		・外部有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。 なお、本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結す ることから、現状においては単一アウトカムのみを設	352	1, 266	91	-	現状通り 引き続き、効率的な取得を図る。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防衛 21 - 0011 -			書面点検	前年度新規	-
		新23-6014 海洋観測用UUVの整備	令和5年度	令和13年度	-	-	-	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては、単一アウトカムのみを設定 オエニレトアポカセス	-	130	13	-	現状通り 引続き事業の効果を測定するために適切な 定するよう努める。	指標を設_	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	-	防衛 21 - 0012 -			-	-	-
State Stat			<u> </u>	-					1	することは交易とのも。															
No.		1214								・ 大事争(+ 汗動中空が事争の思維日標に当社ナスー									(大事項) 防衛省一般行政に必要な経費						
State Stat		0025 ファイル暗号化ソフトの維持(10機関共同)	平成22年度	終了予定なし	16	16	16	・外部有識者抽出点検の対象外である。		とから、現状においては、単一のアウトカムのみを設 定することは妥当である。 ・一者の丸、高径丸里となっていることから、競争性	19	67	4	-	設定するよう努める。 ・競争性を高めるため、有識者 (サイバー ティ鈴はアドバイザー第) から助言をいた。	zキュリ -	防衛装備庁プロ	一般会計	陸上自衛隊の運営に必要な経費 海上自衛隊の運営に必要な経費 板空自衛隊の運営に必要な経費 (項) 防衛装備庁共通費 (大事項) 防衛装備庁一般行政に必要な経費	防衛 21 - 0001 -			-	-	令和4年度
A		0026 部外力を活用したサイバーセキュリティの知 見向上に関する経費	平成26年度	終了予定なし	477	477	426	・外部有護者抽出点機の対象外である。	事業内容の一部改善	ウトカムの設定要領について指導した。なお、アク ティピティ()(3/4)については、活動内容が事業の最終 目標に直結するため、現状においては、単一アウトカ ムのみを設定することは妥当である。 ・一般競争で一者な礼の発射については、悪因分析す	1, 125	858	▲26	-	アクティビティ(3.6について、指導に基づ 抜行等改善 表言変さるために適切な指揮を設定する る。	きアウト 事業の効 _ : う努め	整備計画局 人事教育局 防衛政策局	一般会計	(大事項) 防衛本省一般行政に必要な経費 統合高條監部の運営に必要な経費 (項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 人的基盤の強化に必要な経費 運用基盤等の強化に必要な経費 (項) 武器庫両等整備費	防術 21 - 0002 -	防衛 21 - 0003 -	防衛 21 - 0277 -	-	-	令和元年度
No. Control		0027 電磁波領域等を活用した将来の戦闘概念に関 する調査・研究に必要な経費	令和3年度	終了予定なし	62	62	53	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	事業を実施する上での課題や、それを解決するアウト ブットからアウトカムまで 事業活動の推絡を測定で	62	58		-	現状通り 事業の進捗を設定した指標に基づき測定し 果の低下が生じた場合の迅速な改善につな	事業効 _ fる。	整備計画局	一般会計	(項)防衛力基盤強化推進費	防衛 21 - 0004 -			-	-	令和4年度 ○
Note				終了予定なし	103	103	74	・成果目標達成に向けて適切な活動が実施されて おり、引き続きサイバー防衛能力の効果的な強化に	現状通り		256	414	15	-	引き続きサイバー防衛能力の効果的な強化		整備計画局	一般会計	(項) 防衛本省共通費 (大事項) 防衛本省一般行政に必要な経費				書面点検	前年度新規	-
A		0029 新聞線 (F—354/R) 内取得	亚成24年度	級で予定な!	95 680	95 680		努めていただきたい。 ・価格籍査による取得価格の抑制に取り組まれて		以叙本地夫の祈言を除する 連切に対応なわた!	184 776	304 659	119 88	_	米国政府の主導により実施されているまと	り買いに 十面にお _	防衛装備庁プロ	-#0-41+	(大車項) 禁機品等の効率的な取得等に必要な経費 (項) 航空機整備費	防御 21 - 0007 -			表面直接	その他	平成初年度
March Column Co		The state of the s	TALTER	W17240				どのような成果があるのかがわかるような説明に なっていない。適切な説明が望まれる。		車乗を実体するトでの標期や それを促体するアウト								200,000	航空機の整備維持に必要な経費	W7H1 21 0007			= 100 JANUA		1 9500-105
State Stat		0030 戦闘機 (F-15) 近代化改修/能力向上	平成16年度	令和15年度	9, 069	9, 069	9, 745	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	ブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定で きる指標が概ね整備されている。	40, 448	81, 238	40, 79	-	現状通り 事業の進捗を設定した指標に基づき測定し 果に異変が生じた場合の改善につなげる。	事業効 _		一般会計	(項) 航空機整備費 (大事項) 航空機の整備維持に必要な経費	防衛 21 - 0009 -			-	-	令和元年度
Part		0031 武器購入費(海自)	昭和47年度	終了予定なし	19, 946	20, 132	30, 184	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部 改善	事業の特性に鑑み適切に設定するよう指導した。な お、本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結する ため、現時点においては、単一アウトカムのみを設定 することは妥当である。	19, 443	33, 483	14, 04	-	年度内に改善を 検討 検討 担任権事等において競争性が指保できるよう 適正で執行に努める。	さもに、 えカレ、 -	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(大事項)武器車両等の購入に必要な経費	防衛 21 - 0011 -	防衛 21 - 0077 -	防衛 21 - 0110 -	-	-	令和元年度
State Stat		0032 諸器材限入費等(海自)	昭和47年度	終了予定なし	14, 928	14, 017	13, 356	- 外部有識者抽出点機の対象外である。	事業内容の一部 改善	整合性を図るよう挑海するとともに、アクティビティ ()におけるアウトカムの設定要領等について指導し た。なお、アクティビティ()()()については、活動内容 が事業の最終日標に直結するため、現状においては、 無一アウトカムのみを設定することと変当である。	22, 603	25, 663	3, 06	-	コストの経済を図るともに、さらなる一 可能性を追求し、スケールメリットスケールメリットの 対象機能を実施し、振頻運用の維持に必要 を要が、整備である。 ・一者的人となる場面について、運動を は、全体を記り場解性等を確保する。 ・・一般の人での企業が関係されて、まつ場合 りができるか、代義を全体をとの事情	舌頭連の もる効率 よ器器材 を機関連 - りましたがあ	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(大事項)装備品等の効率的な取得等に必要な経費(項)武器車面等整備費	防衛 21 - 0012 -	防衛 21 - 0059 -	防術 21 - 0120 - 防衛21-027	-	-	令和4年度
## MINISTER FINAL PLANS OF THE		0033 武器修理費(海自)	昭和43年度	終了予定なし	29, 982	30, 085	21, 751	外部有識者抽出点機の対象外である。	事業内容の一部 改善	るよう指導した。なお、本事業については、活動内容 が事業の最終目標に直結するため、現状においては、 単一アウトカムのみを設定することは妥当である。 ・・ 和時後で一老広札の契約については、 専囚分析す	14, 141	16, 588	2, 44	-	年度内に改善を 教討 改善を検討し、効率的な執行に努める。	きるよう	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(大事項) 武器車両等の整備維持に必要な経費 (項) 総船整備費	防衛 21 - 0013 -	防衛 21 - 0079 -	防衛 21 - 0080 -	-	-	令和元年度
### PATES 1750 10 10 10 10 10 10 10		0034 諸裔材等維持竞等(海自)	昭和29年度	終了予定なし	28, 252	28, 366	21, 584	・外部有識者輸出直接の対象外である。	事業内容の一部	するとともに、アウトブットからアウトカムの流れを 通切に記載するよう指導した。なお、アクティビティ ①③④については、活動内容が事業の最終目標に直結 するため、現状においては、単一アウトカムのみを設 定することは妥当である。 ・一般競争で一者応札の契約については、要因分析す	42, 650	54, 237	11, 58	-	確保を追求することで調達価格の低減を図 運用の特殊性を維持する。 執行等改善 総品は、安全性及び信報性等を確保するた 法令やメーカーとの技術理測率は基づいた 変なためがあるる金常が限られてしまった。	リ、部隊 立機関連 - の品が必 《名くな	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項)武器車両等整備費(大事項)武器車両等の整備維持に必要な経費特定防衛調達武器車両等の整備維持に必要	防衛 21 - 0014 -			-	-	令和4年度
Recommendation Process Process		0035 新規車両購入	平成18年度	終了予定なし	83	104	79	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	め、現状においては、単一アウトカムのみを設定する	1,539	3, 467	1, 92	-			防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防衛 21 - 0016 -			-	-	令和元年度
207 10		0036 甲類 (戦車)	平成2年度	終了予定なし	8, 450	8, 426	8, 443	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・活動内容や活動目標等における表現の統一について 指導するとともに、アウトブットからアウトカムまで の造れが適切になるよう指導した。なお、本事実は活	6, 992	10, 651	3, 65	-	現状通り 引き続き効率的な予算執行・予算要求に努	ან	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費	防衛 21 - 0017 -			-	-	令和3年度
日本語	-	0037 甲稿 (火砂)	図和62年度	終了る密かり	A 150	A 1E0	4 000	契約実績の分析及びコスト低減方策の検討等が行 カれていることが実際に効率性に対すが4+いでいるへ			A 507	e Em	1 000	_	具体的な数量は自衛隊の勢力に係るため金 での公表となるものの、契約実績やコスト	長ベース E域方策 _	防衛装備庁プロ	_85-6*A	(項) 武器車両等整備費	防衛 21 - 2010			建 蛋占物	₹Øåh	平成初年度
日本日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		r.e.a.c	7, 100	-, 130	4,000	かが判断できない。適切な説明が求められる。			4, 301	0,300	1, 30		************************************	? # 6 &	整備計画局	200,000	(大事項) 武器車両等の購入に必要な経費				= m m		A 1000-1-100
本書記、日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日		0038 乙類 (化学器材)	平成17年度	終了予定なし	1,711	2, 702	2, 671	・外部有識者抽出点検の対象外である。	작동	いては、単一アウトカムのみを設定することは妥当で	2, 750	8, 050	5, 30	-	検討 を確保した適切な執行に努める。		ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な軽費	防衛 21 - 0019 -			-	-	令和3年度
□ 000		0039 乙類 (通信器材)	昭和55年度	終了予定なし	25, 589	20, 295	19, 997	・外部有護者抽出点機の対象外である。	事業内容の一部改善	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては、単一のアウトカムのみを設定することは当まである。 ・ 経越が継続している要因を分析し、可能な限り効率的な予算執行に努められたい。	14, 827	7, 911	▲ 6, 91	-	を設定するよう努める。 ・緑越の要因は、半導体不足により部品供 動行鑑改善 間を事したため終却の査証が象々したため	からし -	防衛装備庁プロ ジェクト管理部 整備計画局	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防術 21 - 0020 -			-	-	令和元年度
25.001 27.002		0040 乙類 (施設器材)	平成17年度	終了予定なし	6, 617	2, 505	2, 048	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	改善	め、現状においては、単一アウトカムのみを設定する ことは妥当である。 ・一般特色で一者広札の契約については、要因分析す	2,560	6, 100	3, 54	-	検討 競争性を確保した適切な執行に努める。		ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防衛 21 - 0021 -			-	-	令和4年度
のグラスを開発します。 ような ような ような はちを見かれるとします。 第二、200m2が変素の無知用電に選択することから、関 5.00よ 3.00 4.30に 13.00に選切な指揮を 防奈松樹介プロ 16.00よ (項) 武器事業等型機関		0041 通信機器購入費 (海自)	不明	終了予定なし	28, 651	27, 842	30, 997	- 外部有識者抽出点検の対象がである。	事業内容の一部 改善	トプットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定 できる指標が概ね整備されている。なお、アクティビ ティ①については、活動内容が事業の最終目標に直結 するため、現状においては、単一アウトカムのみを設 定することは実当である。 ・一般接をで一者広札の契約については、悪囚分析す	25, 603	47, 076	21, 47	-	コストの総議を図るとともに、さらなる一 可能性を追求し、スケールメリットを得か 的な調達を実施し、通信に必要な路機能 値する。 ・一者応札となる理由について、整船・航 部品は、安全性及び爆解性等を確保するた 注令やメーカーとの特別機能機能に基づいた。	舌調達の いる効率 巨新・整 と機関連連 - りに品が必	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器東高等登曲費 (大事項) 武器東高等の購入に必要な経費	防衛 21 - 0024 -	防衛 21 - 0119 -		-	-	令和3年度
のグラスを開発します。 ような ような ような はちを見かれるとします。 第二、200m2が変素の無知用電に選択することから、関 5.00よ 3.00 4.30に 13.00に選切な指揮を 防奈松樹介プロ 16.00よ (項) 武器事業等型機関		0042 情報業務用車両の更新及び修理維持	平成24年度	終了予定なし	9	9	9	 一定数の随意契約発生については説明されているが、競争性確保に向けた取組みについて引き続き 強化されたい。 	現状通り	・外部有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。なお、アウトカムの政策日標の投資項由について、アウトブットからアウトカムの流れを通切に記載するよう報道した。	19	6	A 1:	-	makasa 外部有識者の所見を踏まえ、競争性確保に		防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費 労器車両能の取締結禁になった以来	防術 21 - 0030 -	防衛 21 - 0053 -		書面点検	その他	平成30年度
00-00 連絡機能の修理等		0043 通信機器の修理等	平成11年度	終了予定かり	4, 365	4, 429	4, 325	98代されたい。 ・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	本事業は、活動内容が事業の最終日標に直結することから、現 状においては、単一アウトカムのみを設定することは安当であ	5, 904	2, 698	▲3, 20	-	引き続き事業の効果を測定するために適切	3指標を_	防衛装備庁プロ	一般会計	(項) 武器車面等整備者	防衛 21 - 0035 -			_	_	令和4年度

様式1

政策 施策	事業 事 業 名	事業開始年度	事業終了 (予定)年度	令和4年度 補正後予算額		日4年度 執行(額	外部有識者の所見	評価結果	行政事業レビュー推進チームの所見 所見の概要	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	差引き	反映額		反映状况 借	谱 考	担当部局庁	会計区分	 у-			令和4年度レビュ			令和5年度外部 者点検対象	令和5年度外部有 者点検対象とした3 由	世 直近の外部有識者 点検実施年度	委託 補助 護
	0044 装輪車両の修理費の取得	平成12年度	終了予定なし	3, 375	3, 537	7 3.	.514	外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・アクティビティからアウトカムの流れを適切に記載するよう 指導した。なお、本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結 するため、現状においては、単一アウトカムのみを設定するこ	5, 130	4, 047	B-A=0 ▲1,083	-	現状通り	・引続き事業の効果を測定するために適切な指標を 設定するよう努める。		「装備庁プロ よクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等を備轄特に必要な経費	防衛 21	- 0026 -	2つ目	32目	3つを超える	· -	-	令和4年度	
	0045 K uパンド衛星通信用経費	平成18年度	終了予定なし	5, 780	5, 780	5,	. 780	外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	とは安当である。 本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現 状においては、単一アウトカムのみを設定することは安当であ る。	-	3, 794	3, 794	-	現状通り	引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。	防! ジ:	T装備庁プロ よクト管理部	一般会計	-	防衛 21	- 0044 -		-	-	-	-	令和2年度	+++
	0046 車両一般整備費 (空自)	平成17年度	終了予定なし	1, 913	1, 913	3 1.	. 859	外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・本事業は、活動内容が事業の最終日標に直結するため、現状 においては、単一アウトカムのみを設定することは妥当であ る。	2,380	2, 648	268	-	現状通り	引き続き適切な予算執行及び予算要求に努める。		斯装備庁プロ エクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の整備維持に必要な経費	防衛 21	- 0049 -	防衛 21 - 0050 -	-	-	-	-	令和4年度	
	0047 施設車両整備費	平成17年度	終了予定なし	298	298	3	281 -	外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部 改善	 本事業は、活動内容が事業の最終目標に直轄するため、現状 においては、単一アウトカムのみを設定することは妥当である。 一者応札が相当教見受けられるので、応札者拡大のため努力 されたい。 	279	435	156	-	年度内に改善を 検討	一般競争における一者な札の要因を分析し、競争性 を確保した適切な執行に努める。	防性ジェ	f装備庁プロ □クト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の整備維持に必要な経費	防衛 21	- 0051 -		-	-	-	-	令和4年度	
	0048 通信維持費 (空自)	昭和37年度	終了予定なし	49, 729	47, 566	5 42.	.377	外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部 改善	・アウトブットからアウトカムまで、の流れを遵切に記載する よう指導した。なお、本等業は、活動内容が事業の最級日標に 直続するため、現状においては、単一アウトカムのみを設定す ることは安立である。 ・一般競争で一番名和の契約については、要因分析するととも に、引き続き類争性の出り扱うのわれたい。	74, 840	70, 660	▲ 4, 180	-	執行等改善	競争性の向上について、引き続き複数社の見積もり の取得するとともに、要求内容の工夫等により幅広 - く企業が参入できるよう努める。	防りジェ	f装備庁プロ よクト管理部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 装備品等の効率的な取得等に必要な経費 (項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の整備維持に必要な経費	防術 21	- 0056 -	防術 21 - 0056 -	-	-	-	-	令和2年度	
	0049 通信機器購入費 (陸自)	昭和29年度	終了予定なし	5, 526	5, 105	5 4.	. 938 -	外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部 改善	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては、単一アウトカムのみを設定することは妥当である。 ・ 縁起が緩続している妥因を分析し、可能な限り効率的な子事执行に努められたい。	9, 140	14, 383	5, 243	-	執行等改善	・引き続き事業の効果を測定するために適切な指標 を設定するよう努力。 ・競技の要因は、半導体不足により部品供給に長期 関を要したため納剤の運延が発生したためであり、一 引き続き、一般競争入札及び公事的たっては、適 切な契約度が開始を設定しか事的な予算執行に努め	防行ジェ	f装備庁プロ cクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防衛 21	- 0060 -	防術 21 - 0023 -	防衛 21 - 0170	-	-	-	令和元年度	
	0050 諸器材購入賣等 (陸自)	昭和29年度	終了予定なし	15, 696	13, 551	1 12,	.019 -	外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部 改善	・アウトブットからアウトカムの流れを通切に記載するよう指導した。なお、本事業は、活動内容が事業の 最終目標に直結するため、現状においては、単一アウトカムのみを設定することは実出である。 ・競技が機械している要因を分析し、可能な限り効率	4, 804	29, 053	24, 249	-	執行等改善	る。 引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。	ジ: 人i	斯装備庁プロ 2 クト管理部 事教育局 所政策局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 装備品等の効率的な取得等に必要な経費 (項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等時間入に必要な経費	防衛 21	- 0062 -		-	-	-	-	令和4年度	
	0051 通信維持費(陸自)	昭和55年度	終了予定なし	17, 614	17, 565	5 17,	. 453	外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部改善	的な予算執行に努められたい。 ・本事業は、活動内部が事業の最終目標に連結することから、複数においては、単一アウトラムのみを整定しては、単一・アウトラムのみを整定しても対しまったがは、実現の大きなともに、引き継き競争性の向上に努められたい。	28, 951	49, 511	20, 560	▲ 18	組滅	・引き被害事業の効果を測定するために通信な指揮 を設定するよう勢から、いては、当初原発に携わった。 ・一者な利の支援を受けない。1985年に表した。 ・一者な利の支援を受けない。1985年に表して、引き継・ ・一者な利の支援があった。1984年にある。1984年により、一者な利を受害するよう、決定の契約が気の分析、公外原原等の長期化、仕権書配信権の改善などについて検討した場合のより、1985年にある。	054	「装備庁プロ たクト管理部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費	防衛 21	- 0063 -		=	-	-	-	令和3年度	
	0052 スタンド・オフ電子鞍機	令和2年度	令和8年度	-	-	-		外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定できる指揮が概ね整備されている。	7, 916	22, 021	14, 105	-	現状通り	・事業の進捗を設定した指標に基づき測定し、事業 効果に異変が生じた場合の改善につなげる。	93	「装備庁プロ □クト管理部 「装備庁技術戦	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 技術基盤の強化に必要な経費	防衛 21	- 0071 -		-	-	-	-	令和3年度	
	0053 次期電子情報収集機の情報収集システムの研 党試作	令和3年度	令和7年度	-	-			外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	短期アウトカムにおける定性的なアウトカムに関する 成果実績の記載内容について、具体的な記載をするよ う指導した。	-	4, 246	4, 246	-	現状通り	作成過程における指摘を踏まえ、具体的な成果実績 _ を記載した。		が装備庁プロ ログト管理部	一般会計	-	防衛 21	- 0073 -		-	-	-	-	令和4年度	
	0054 艦船修理費 (海自)	昭和40年度	終了予定なし	125, 756	126, 879	9 118,	・ われ .114 滅の ある	例えば、JMJとの間で複数の定検に係る契約が行 れているが、一括契約を行うことによるコスト紙 可能性はないか等、コスト紙減の努力が十分で るかが分からない。	事業内容の一部 改善	・外部有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。 なお、各成果目標等の記載内容について、適切に記載 するよう指導した。	190, 871	174, 355	▲ 16, 516	-	年度内に改善を 検討	複数艦 - 括契約は過去に検討したものの、可動態数 を確保する観点から同時限の工能的は不可能であ リ、2艦目は同子行動等による可能変更がある場合 に手続きが振路化する(場合によっては契約解除) などの理由で採用で置っていない。引き続手契約方 或の検討等を行い、効率的な特に努める。	防H ジ:	「装備庁プロ こクト管理部	一般会計	(項) 艦船整備費 (大事項) 艦船の整備維持に必要な経費	防衛 21	- 0089 -	防術 21 - 0079 -	防衛 21 - 0081	- 防衛21-0178	書面点検	その他	平成30年度	
	0055 地対艦誘導弾の取得	平成15年度	終了予定なし	3, 313	2, 291	1 2,	. 134	外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部 改善	事業目的の記載等について、国民に理解容易なよう具 体的な記載に修正するよう指導した。	2, 630	78, 763	76, 133	-	年度内に改善を 検討	五の検討寺を行け、70年的な報行に対める。 事業目的の記載等について、記載内容を具体的に記 載する等反映を行った。	閉ジ	斯装備庁プロ こクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防衛 21	- 0090 -		_	-	-	-	令和3年度	
	0056 潜水艦 (SS)	平成22年度	終了予定なし	50, 035	49, 143	3 48,	.853 -	外部有識者抽出点線の対象外である。	事業内容の一部 改善	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直触することから、現状においては、第一アウトカムのみを設定することは実者である。なお、長期アウトカムにおける定果目標の設定とするころ第一年、一般競争で一名な私の契約については、要扱分所するとともに、引き続き競争性の向上に努められたい。	76, 330	84, 498	8, 168	-	執行等改善	・長期アウトカムの成果目標を適切な設定になるよう修正した。 う修正した。 ・一般競争における一者な私については、引き続き一 競争性の向上に努める。	防 ジ:	転装備庁プロ cクト管理部	一般会計	(明) 令知子校園共振製造費 (水平明) 今初日本校園本板製造工必要な軽費 (明) 今日 2 年度財大服協設者 (大平明) 今日 2 年度財大服協設者 (現) 今日 3 年度財大服協設者 (現) 今日 3 年度財大服協設者 (京) 今日 3 年度財大服協業者 (京) 今日 4 年度財大服協業者 (京) 今日 4 年度財大服協業者 (京) 今日 4 年度財大服協業者 (京) 今日 5 年度 4 年度 5 年度 (京) 今日 5 年度 5 年	防衛 21	- 0100 -		-	-	-	-	令和2年度	
	0057 掃海艦艇 (MSO、MSC)	平成23年度	終了予定なし	2, 041	2, 041	1 2.	.031	外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・アウトブットからアウトカムの流れを適切に記載するよう指導した。なお、本事業は、活動内容が事業の 最終目標に直転するため、現状においては、単一アウトカムのみを設定することは妥当である。	8, 954	8, 517	▲4 37	-	現状通り	引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。	防り	fi装備庁プロ こクト管理部	一般会計	(項) 艦船建造費 (大事項) 艦船建造に必要な経費	防衛 21	- 0101 -		-	-	-	-	令和4年度	
	0058 甲類 (その他)	平成17年度	終了予定なし	1, 689	1, 689	1.	. 687	外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結するため、現状においては、単一アウトカムのみを設定することは妥当である。	1,583	14, 515	12, 932	-	現状通り	引き続き、効率的な予算要求及び執行に努める。	9:	「装備庁プロ こクト管理部 計計面局	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防衛 21	- 0104 -		_	-	-	-	令和4年度	
	0059 乙類 (武器器材)	平成17年度	終了予定なし	838	812	2	754	外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部 改善	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結するため、現状においては、単一アウトカムのみを設定することは安当である。 ・ 般競争で一者応札の契約については、要因分析するとともに、引き続き競争性の向上に努められたい。	1,569	5, 821	4, 252	-	年度内に改善を 検討	- 級競争で一者が札の契約について要因分析し、競 争性を確保した適切な執行に努める。	155	「装備庁プロ こクト管理部 計計画局	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防衛 21	- 0105 -		-	-	-	-	令和4年度	
	0060 T700エンジンの整備	平成16年度	令和5年度	-	-	-	思(適切な成果目標を設定しており、評価できるといますが、複数の目標設定ができない理由として ますが、複数の目標設定ができない理由として 手で事業が終了すると記載されているのは、事業 同が短く複数の目標設定にはそぐわないという意 でしょうか。		外部有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。な お、本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結する ことから、現状においては、単一アウトカムのみを設 定することは妥当である。	152	-	▲ 152	-	予定通り終了	外部有識者所見のとおり、事業期間が短いことから 複数目標を設定していない。	時代ジェ	f装備庁プロ ∟クト管理部	一般会計	(項) 航空機整備費 (大事項) 航空機の整備維持に必要な経費	防衛 21	- 0116 -		-	-	書面点検	最終実施年度	令和4年度	
	0061 被服購入等に係る経費	昭和27年度	終了予定なし	5, 610	8, 313	3 5,	. 694 -	外部有識者抽出点検の対象外である。		・アクティビティからアウトカムの流れを適切に記載するよう指導した。なお、本事業は、活動内容が事まするよう指導した。なが、本事業は、活動内容が事業ウトカムのみを設定することは妥当である。 ・ 執行率が抵調のため、執行状況を予算に反映されたし、	15, 455	21, 526	6, 071	-	執行等改善	・各種事項について継続的な検討を実施しつつ、効 率的な予算要求、予算執行に努める。	防料ジェ	「装備庁プロ □クト管理部	一般会計	(項)防衛本省共通費 (大事項)施設等機関等の運営に必要な経費 統合高限監局の運営に必要な経費 接上自衛隊の運営に必要な経費 海上自衛隊の運営に必要な経費 航空自衛隊の運営に必要な経費	防衛 21	- 0111 -		-	-	-	-	令和4年度	
	0062 多用途へリコプターの取得	令和元年度	終了予定なし	2, 154	4, 943	3 4.	.922	外部有識者抽出点検の対象外である。	改善	・アウトブットからアウトカムまでの流れを適切に記載するよう指導した。なお、本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結するため、現状においては、単一アウトカムのみを設定することは妥当である。	4, 040	27, 338	23, 298	-	年度内に改善を 検討	・引続き事業の効果を測定するために適切な指標を 設定するよう努める。		f装備庁プロ □クト管理部	一般会計	(項) 航空機整備費 (大事項) 航空機の購入に必要な経費	防衛 21	- 0121 -		-	-	-	-	令和3年度	
	0063 航空機搭載通信機器維持・通信部品	昭和47年度	終了予定なし	5, 821	5, 770	3.	. 625	外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部改善	・活動内容に沿って事業進捗を確認できる成果指標を 設定するよう指導した。 ・執行率が低調のため、適正な予算要求に努められた い。	5, 567	8, 569	3, 002	-	執行等改善	・成果指標を用いて事業進捗の接続を進める。 ・執行率改善に向け、引き続き、適切な需要予測に - よる予算要求に努める。	防H ジ:	f装備庁プロ cクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の整備維持に必要な経費(項) 航空機整備費 (大事項) 航空機の整備維持に必要な経費	防衛 21	- 0122 -		-	-	-	-	令和3年度	
	0064 輸送ヘリコプター(CH-47JA)の取得	平成5年度	終了予定なし	7, 650	7, 491	1 6.	.563	外部有識者抽出点検の対象外である。		・装備の取得のようにその活動が目的に直結するような事実については、模数のアウトカムを設定することが難しい場合、無理に複数段階の成果指標を設定せず、アウトブットからシンブルに成果を確認できる記載内容とするよう指導した。	6, 687	14, 220	7, 533	-	現状通り	引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。	防村 ジ:	fi装備庁プロ □クト管理部	一般会計	(項) 航空機整備費 (大事項) 航空機の購入に必要な経費	防衛 21	- 0123 -		-	-	-	-	令和元年度	
	0065 乙類 (航空機)	昭和39年度	終了予定なし	575	256	5	189 -	外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部 改善	・終了予定年度がない継続した事業であることから、 これまでの事業の必要性や進歩において事業で加率的 に実施してきたぬなどについて、自己直接接を配載 するよう指導した。なお本事実は、活動内部が事業の 最終目標に直移することから、現状においては単一ア ウトカムのみを設定することは妥当である。	1, 069	3, 092	2, 023	-	年度内に改善を検討	・事業の必要性及び効率的な実施について、自己点 被要領について検討を図る。また、引続き事業の効 果を測定するために通切な指標を設定するよう努め る。	防f ジ:	f装備庁プロ □クト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な軽費	防衛 21	- 0124 -		-	-	-	-	令和4年度	
	0066 ティルト・ローター機(V-22)の取得	平成30年度	終了予定なし	-	283	3	283 -	適切な成果目標を設定しており、評価できる。	現状通り	装備の取得はその活動が最終的な事業目的に直結する ため、複数のアウトカムを設定することが難しいこと から、無理に複数段階の指標を設定せず、アウトブッ トから事業成果を確認できる流れとするよう指導し た。	-	-	-	-	現状通り	引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。		fi装備庁プロ □クト管理部	一般会計	_	防衛 21	- 0131 -		-	-	書面点検	その他	平成30年度	
	0067 機体オーバーホール	昭和44年度	終了予定なし	5, 732	5, 139	5.	. 864 - ;	適切な成果目標を設定しており、評価できる。	現状通り	本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結すること から、現状においては単一アウトカムのみを設定する ことは妥当である。	7, 158	2, 539	▲ 4, 619	-	現状通り	引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。	防f ジ:	f装備庁プロ □クト管理部	一般会計	(項) 航空機整備費 (大事項) 航空機の整備維持に必要な経費	防衛 21	- 0132 -		-	-	書面点検	その他	平成30年度	
	9068 発動機オーバーホール	昭和47年度	終了予定なし	4, 753	4, 026	5,	.067 する	同一企業に対する発注も多いため、契約を集約 5等による効率化の余地がなかったのかは判断で ませんでした。	4- MI 7 L	終了予定が定まっておらず、長期アウトカムのみが発 現する事業だが、可能な限り起期間に事業目的が達成 することを選携する年度とその目標値を設定するよう 指導した。なお今後は、有識者の所見を踏まえ、適切 に対応されたい。	4, 822	9, 137	4, 315	-	執行等改善	可能な限り短期間に事業目的が連成することを意識 する年度とその目標値の設定について、新たな成果 - 実績及び目標値の反映を行った。	防制ジェ	fi装備庁プロ cクト管理部	一般会計	(項) 航空機整備費 (大事項) 航空機の整備維持に必要な経費	防衛 21	- 0133 -		-	-	書面点検	その他	平成30年度	
	0069 連絡偵察機 (LR-2) の取得	平成26年度	終了予定なし	-	200)	195 -	外部有識者抽出点検の対象外である。		・終了予定年度が定まっていない事業ではあるが、事 業効果及び取得実績を意識する目標年度を設定するこ とについて指導した。	-	-	-	-	現状通り	・引続き事業の効果を測定するために適切な指標を 設定するよう努める。	防i ジ:	T装備庁プロ エクト管理部	一般会計	-	防衛 21	- 0081 -		-	-	-	-	令和4年度	
	0070 航空機搭載通信機器維持修理	昭和47年度	終了予定なし	4, 799	4, 745	5 4.	. 208	外部有識者抽出点検の対象外である。		終了予定が定まっておらず、長期アウトカムのみが発現する事業だが、現状において事業目的が達成することを意識する年度とその目標値を設定するよう指導した。なお、活動内容が事業の最終目標に優純することから、現状においては単一アウトカムのみを設定することは妥当である。	7, 763	8, 547	784	-	執行等改善	目標最終年度に向け、包括的な契約の実施等より、 顕達の効率化に努める。	防料ジェ	「装備庁プロ □クト管理部	一般会計	(項) 航空機整備費 (大事項) 航空機の整備維持に必要な経費	防衛 21	- 0082 -		-	-	-	-	令和2年度	
	0071 超板艦 (FFM)	令和元年度	終了予定なし	80, 474	75, 690	74.	.615 -	外部有謀者抽出点検の対象外である。	改善	・終了予定が定まっておらず、長期アウトカムのみが 発現する事業だが、可能な限り短期間に事業目的が連 成することを整理する年度とその目標値を設定するよう指導した。など、活動内容が手架の最終日間に関助 することから、現状においては第一アウトカムのみを 数定することは妥曲である。	97, 128	158, 283	61, 155	-	年度内に改善を検討	引き続き事業の効果を測定するために適切な指標を 一 設定するよう努める。	9:	新装備庁プロ とクト管理部	一般会計	(美) 武器崇同等整備費 (大事項) 特定防衛院建筑器専用等の間人に必要な経費 (大事項) 特定防衛院建設的 大京 公司 (第) 総配管機 新一等の主義 (第) 年記 日記 年記 日記		- 0139 -		-	-	-	-	令和3年度	
	0072 多目的監視レーダ	令和2年度	令和6年度	-	-	-	.,	外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定できる指標が振ね整備されている。	1, 838	2,522	684	-	現状通り	引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。	9:	「装備庁プロ □クト管理部 「装備庁技術戦 6	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 技術基盤の強化に必要な経費	防衛 21	0142 -		-	-	-	-	令和3年度	
	0073 9 2 式信管のフォローアップ	平成30年度	令和4年度	1, 810	1, 810	1.	. 334 -	外部有識者抽出点検の対象外である。	終了予定	・本事業は令和4年度が終了年度であるが、本事業に おいて実施した改善事項については、類似事業に適宜 反映してもらいたい。	-	-	-	-	予定通り終了	・指摘のあった改善事項については、類似事業を実 施する際に反映して参りたい。	- S	「装備庁プロ □クト管理部 「装備庁技術戦 『	一般会計	-	防衛 21	- 0143 -		-	-	-	-	令和3年度	

施策	事業 事 業 名 番号	事業開始 年度	事業終了 (予定)年度	令和4年度 補正後予算額	令和 執行 可能額	4年度 執行額	外部有識者の所見	評価結果	行政事業レビュー推進チームの所見 所見の概要	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	差引き	反映額	反映状況	備考	担当部局庁	会計区分	項·車項		令和4年度レビューシート番号			令和5年度外部有証 者点検対象とした可由	識 直近の外部有識者 委託 名 点検実施年度 調査 st
					43 HERRI					A	В	B-A=0							1つ目	2つ目	3つ目 3つを超える場合	â l		
	0074 回転貨幣或機 (能力向上型) の開発	平成27年度	令和5年度	635	1, 044	1, 160	・本事業については、我が必定了し、歴史原来起 に用す、果内が競技・実施できないる点が呼吸できる。ただし、今後回移の事業がある場合には、アク トカムとして、同能異関端度の必能力向より うに何の能力が向上するのか、また、その能力向より によってどのような似これが、対策機の優性を 機能することができるのが等を明確にしておくこと 能になるがあるがある。 能になるがあるがある。 能になるがある。 を記していまする。 をことでいまする。 をことでいまなななななななななななななななななななななななななな	** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	外部有識者の所見を請求え、適切に対応されたい。	2, 210	-	▲2, 210	-	予定連り終了 成果実績を具体的に記述した。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部 防衛装備庁技術戦 略部	一般会計	(項) 防電力基盤強化推進費 (大事項) 技術基盤の強化に必要な経費	防衛 21 - 0154 -			書面点検	最終実施年度	平成30年度
	0075 次期装輪装甲車技術の研究	令和元年度	令和4年度	3, 102	3, 102	2, 725	・外部有識者抽出点検の対象外である。	終了予定	本事業は令和4年度が終了年度であるが、本事業にお いて実施した改善事事については、類似事業に適宜反 被してもらいたい。	-	-	-	-	本事業については予定通り終了となるが、行政事業 ・ ア定通り終了 ・ 本事業で得られた知見を侵収事業に適宜反映していきたい。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部 防衛装備庁技術戦 略部	一般会計	-	防衛 21 - 0155 -	防衛 21 - 0231 -		書面点検	その他	令和3年度
	0076 水絶両用車の研究及び開発	平成29年度	終了予定なし	3, 583	3, 523	3, 523	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部改善	・事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトフットからアウトカムまで、事業活動の連巻を測定でも別様が販点整備されていると考えられる。金銭報業について、有効性、効率性の記載について不足が現受けられるため、丁寧な記載と説明により国民の暗熱を導わるよう。記録を呼音を見直され	2, 855	-	▲2, 855	-	所見を請まえ、事業活動の連修について、国民の理 無を得られるよう。より可能化・透明化できるよう に努めるとともに、無人水陰両用率の開発に向けて 効率的かつ事業コストを抑えた形で実現して参りた い。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部 防衛装備庁技術戦 略部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 技術基盤の強化に必要な経費	防衛 21 - 0156 -	防衛 21 - 0231 -		-	-	令和2年度
	0077 固定翼崎戒機 (P-1)の取得	平成19年度	終了予定なし	24, 939	18, 882	18, 823	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては単一アウトカムのみを設定することは妥当である。	62, 116	104, 212	42, 096	-	現状通り 引き続き、効率的な予算要求及び執行に努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 航空機整備 (大事項) 航空機の購入に必要な経費	防衛 21 - 0157 -			-	-	令和4年度
	0078 東西更新(空台)	平成22年度	終了予定なし	1,523	1, 710	1, 702	- 車齢25年を超える専用の保有台数が何台(あ もいは全体の何ら)であるのかを選事え、今年度 (第5年度365) 及り今後の計画の位置づけを (第5年度365) というではいました。 車なる事態だけでなく、これまでの複数状況や今後 の接触予定を発養と、今後も自然をとして所そる を受ける策い車両・車種の優先順位を明確にする必要 変がある。	事業内容の一部	有職者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。	2, 431	9, 291	6, 860	-	接有展のうち、悪齢25年を超える順向は全体の 1 8 %あり、令前5年度変化の4度において、主に ペリオットの第五を変化(原本中20年)する 検討 新聞から、また、老打馬両の変形にあたっては、 最初の他、新聞の任任、集両の左下間風及び経程可 否等と指えてモビ用似付けしており、引き続き、 集構のの他、新聞の行いており、引き続き、	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部 整備計画局	一般会計	(項) 武高幕示等影響費 (大事項) 武器幕両等の購入に必要な経費	防衛 21 - 0169 -			書面点検	その他	平成30年度
	0079 艦船需品の整備	昭和29年度	終了予定なし	1,823	1, 895	1, 173	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては単一アウトカムのみを設定することは妥当である。	2, 239	3, 345	1, 106	-	執行等改善・各種事項について継続的な検討を実施しつつ、効 率的な予算要求、予算執行に努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防術 21 - 0171 -			-	-	令和元年度
	0080 護衛艦 (00)	平成21年度	終了予定なし	-	-	-	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部改善	の、	-	-	-	-	年度内に改善を 検討 対定するよう努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	-	防衛 21 - 0173 -			-	-	令和4年度
	0081 支援船	平成25年度	終了予定なし	5, 654	5, 654	5, 419	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・ 教了予定が定まっておらず、長期アウトカムのみが 免費する事業だが、可能な限り払関い事業目的が違 がすることを譲渡する年度とその目標値を設定するよう 方振鳴した。なお、活動内容が事業の最終目標に直結 することから、現状においては単一アウトカムのみを 設定することは妥当である。	1, 157	333	▲824	-	現状通り 引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 艦船建造費 (大事項) 艦船建造に必要な経費	防衛 21 - 0174 -			-	-	令和元年度
	0082 救難ヘリコプター (UH-60J) の取得	平成23年度	終了予定なし	467	467	477	・外部有識者抽出点検の対象外である。		 事業概要については、事業の目的と重複した内容を 迎付るともに、活動内容に対応した内容とするよう 指導した。 ・括取得等によるコスト削減が見受けられる。引き 続き効率的な予算執行・予算編成に努められたい。 	18, 359	31, 309	12, 950	-	・作成過程における指摘を踏まえ、事業の目的と重 現した内容を避けるとともに、活動内容に対応した 内容を設定し、 ・引き機き効率的な予算執行・予算編成に努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 航空機整備費 (大事項) 航空機の購入に必要な経費 特定防衛調達航空機の購入に必要な経費 航空機の整備維持に必要な経費	防衛 21 - 0177 -			-	-	令和4年度
	0083 一般用救命装備品等	平成17年度	終了予定なし	995	995	1,606	: 外部有識者輸出点線の対象外である。	事業内容の一部	・終了予定が定まっておらず、長期アウトカムのかが 免費する事まが、可能な限り機関に事業自動で 原することを意識する年度とその目標値を設定するよう指導した。なり、現状においては単一アウトカムのみを 設することから、現状においては単一アウトカムのみを 設定することから、現状においては単一アウトカムのみを 助変することから、現状においては単一アウトカムのみを がまった機関であるため、美図を分析し、効率的な 予算要求、予算材に一致められたい。	1,360	1,910	550	-	執行等改善・各種事項について継続的な検討を実施しつつ、効 率的な予測要求、予算執行に努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項)武器車両等登備費(大事項)武器車両等の購入に必要な経費	防衛 21 - 0179 -			-	-	令和元年度
	0084 音響測定艦 (AOS)	平成29年度	令和7年度	137	137	136	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては単一アウトカムのみを設定することは妥当である。	459	3, 333	2, 874	-	現状通り 引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 艦船建造費 (大事項) 艦船建造に必要な経費	防衛 21 - 0181 -			-	_	令和2年度
	0085 乙類 (車両)	平成17年度	終了予定なし	8,910	9, 892	9, 835	・外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部 改善	・事業長要は、画面する事業の現状や課題に対してどのように解決するかを記載するとともに、成業実績を得るために当該解決策にどのように取組むのか、について記載するよう指導した。 ・引き続き一者応札になっている要因を分析し、競争性の向上に努められたい。	3, 780	5, 229	1, 449	-	・事業極要は、現状に対する課題や解決監事を記載 執行等改善 執行等改善 期刊、競争性を素められるよう仕様書の一部改正 変策した。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部 整備計画局	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防衛 21 - 0183 -			-	-	令和3年度
	0086 輸送機 (C-2) の取得	平成23年度	終了予定なし	12, 244	12, 210	10, 586	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・装備の取得はその活動が最終的な事業目的に直結するため、複数のアウトカムを設定することが難しいことから、無理に複数段階の指標を設定すず、アウトブットから事業成果を確認できる流れとするよう指導した。	44, 213	9, 618	▲34, 595	-	現状通り 引き続き、航空機の取得に向けた事業の連修について確認していく。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 航空機整備費 (大事項) 航空機の購入に必要な経費 航空機の整備維持に必要な経費	防衛 21 - 0184 -			-	-	令和4年度
	0087 乙類 (需品器材)	昭和29年度	終了予定なし	5, 264	5, 807	3, 433	・外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部 改善	 本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては単一アウトカムのみを設定することは安全である。 ・機能が無続している要因を分析し、可能な限り効率的な予算執行に努められたい。 ・幾下予定が定まっておらず、長期アウトカムのみが 	3, 613	10, 345	6, 732	-	執行等改善 ・各種事項について継続的な検討を実施しつつ、効 率的な予算要求、予算執行に努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部 整備計画局	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防衛 21 - 0185 -			-	-	令和4年度
	0088 通信機器購入費 (空自)	昭和47年度	終了予定なし	22, 505	15, 317	17, 918	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	発現する事業だが、可能な限り短期間に事業目的が連 成することを整備する年度とその目標単を設定するよう う指導した。なお、活動内容が事業の最終目標に直結 することから、現状においては単一アウトカムのみを 設定することは妥当である。	51, 041	26,006	▲25 , 035	-	指摘のとおり年度のその目標値を設定した。引続さ 事業の効果を測定するために適切な指標を設定する よう努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部 整備計画局	一般会計	(央) 兵器単同寺至領兵 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防衛 21 - 0189 -			-	-	令和3年度
	0089 諸器材購入費等(空自)	不明	終了予定なし	12, 189	11, 107	9, 864	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・成果指標は、事業の進捗が順調か否かを測ることが できる指標とするよう指導した。	21,874	33, 879	12,005	-	現状通り 基地機能発揮の基盤となる事業であり、引き続き、 事業の推進を図っていく。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部 整備計画局	一般会計	(大事項) 武器車面等の購入に必要な終費	防衛 21 - 0066 -	防衛 21 - 0187 - 防衛	21 - 0190 - 防衛21-0192	-	-	令和3年度
	0090 諸器材等維持費(空自)	不明	終了予定なし	19, 240	19, 954	9, 031	・外部有識者抽出点検の対象外である。 ・護衛艦の改修による多用途化や既存機能の強化	事業内容の一部改善	・成果指標は、事業の進捗が順調か否かを図ることが できる指揮とする。 ・令和4年度の執行率が低調であるため、要因を分析 し、効率的な予算要求、予算執行に努められたい。	24, 210	24, 911	701	-	基地機能発揮のためにあらゆる維持部品の取得がな されている事業である。 執行率については、未年度 は予算の再執行状況も踏まえ執行率を上げていく。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 装備品等の効率的な取得等に必要な経費 (項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の整備維持に必要な経費	防衛 21 - 0191 -	防衛 21 - 0194 -		-	-	令和3年度
	0091 「いずも」型護衛艦の改修	令和2年度	令和9年度	556	556	556	の必要性について具体的な記述がされており、離島 防衛など、これからの多様な防衛能力の配備に向け	東東内容の一部	・有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。	15, 359	5, 623	▲9, 736	-	年度内に改善を 検討 を であるために、引き続き組織化を を が終する。 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部 整備計画局	一般会計	(項)武器率馬等整備費 (大事項)武器率馬等の購入に必要な経費 武器率馬等の重機特に必要な経費 (項) 艦船整備費 (大事項) 艦船の整備維持に必要な経費	防衛 21 - 0014 -	防衛 21 - 0024 - 防衛	21 - 0045 - 防欄21-0089	書面点検	その他	平成30年度
	0092 16式機動戦闘車の取得	平成28年度	終了予定なし	21, 473	21, 473	20, 693	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては単一アウトカムのみを設定することは妥当である。	15, 249	18, 308	3, 059	-	現状通り・引き続き、効率的な予算要求及び執行に努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部 整備計画局	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防衛 21 - 0104 -			-	-	令和2年度
	0093 2 0式5. 5 6 mm小銃	令和2年度	終了予定なし	353	353	381	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては単一アウトカムのみを設定することは妥当である。	747	4, 775	4, 028	-	現状通り・引き続き、効率的な予算要求及び執行に努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部 整備計画局	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防衛 21 - 0104 -			-	-	令和2年度
	0094 F-2能力向上改修	令和2年度	令和13年度	2, 609	2, 609	2, 601	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定できる指標が概ね整備されている。	2, 180	-	▲ 2, 180	-	現状通り 事業の進捗を設定した指標に基づき測定し、事業効果に異変が生じた場合の改善につなげる。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 航空機整備費 (大事項) 航空機の整備維持に必要な経費	防衛 21 - 0197 -			-	-	令和元年度
	0095 各種トラック等	平成17年度	終了予定なし	1,857	1, 857	1,840	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては単一アウトカムのみを設定することは妥当である。	2, 238	29, 028	26, 790	-	現状通り ・引続き事業の効果を測定するために適切な指標を 設定するよう努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部 整備計画局	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防衛 21 - 0183 -			-	-	令和3年度
	0096 指揮統制に関するシステム等の整備 (海上自 衛隊指揮統制・共通基盤システム等)	平成28年度	終了予定なし	5, 834	5, 949	5, 966	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結するこ とから、現状においては単一アウトカムのおを設定す ることは妥当である。なお、活動目標の記載内容につ いて、適切に記載するよう指導した。	10, 342	31, 493	21, 151	-	現状通り 指摘を踏まえ、活動目標の記載内容を修正した。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項)武器車両等整備費(大事項)武器車両等の購入に必要な経費武器車両等の整備維持に必要な経費				-	-	令和3年度
	0097 除染率	平成17年度	終了予定なし	91	14	14	 外部有識者抽出点検の対象外である。 	事業内容の一部改善	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては単一アウトカムのみを設定することは妥当である。なお、成果指標等の記載内容について、透切に記載するよう指導した。	95	1, 401	1, 306	-	現状通り 引き続き、効率的な予算要求および執行に努める。	-	防衛装備庁プロジェクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防衛 20 - 0019 -			-	-	令和3年度
	0098 UP-3Dの能力向上	平成30年度	令和10年度	3, 772	378	83	・外部有識者抽出点検の対象外である。		ついて、通句に記載するよう指導した。 本事業は、活動内容が事象の最後目標に直結することから、現状においては第一アクトカムのみを設定することがある。たお、活動目標や原業目標の記録をはまった。 林行率が返記するり、機能が開始しているため要図を分析し、執行状況を予算に反映、可能な限り効率的な子類執行。例かられたい、	9	5, 884	5, 875	-	執行等改善機越来図を分析し、予算執行の改善に努める。	-	整備計画局 防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 航空機整備費 (大事項) 航空機の整備額持に必要な経費	防衛 21 - 0137 -			-	-	令和4年度
	0099 ソノブイの整備	平成17年度	終了予定なし	5, 670	5, 670	5, 393	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	な子界板付に対められたい。 ・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することがら、現状においては単一アウトカムのみを設定することは実金である。なお、活動目標等の記載内容について、適切に記載するよう指導した。	6, 485	8, 700	2, 215	-	現状通り 適正な活動目標を設定し、引き続き事業の効率化に 努める。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	-	防衛 21 - 0014 -			-	-	令和4年度
	0100 可変深度ソーナーシステムの整備	令和3年度	令和9年度	-	-	-	 外部有識者抽出点検の対象外である。 	現状通り	・成果日標の設定理由について、美限アウトカムへのつながり が分かるよう、透切に配載するよう指導した。 ・本等集は、活動内部が等集の服長日標に直動することから、 現状においては第一アウトカムのみを設定することは安当であ る。	-	4, 544	4, 544	-	現状通り 引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	-	防衛 21 - 0011 -			-	-	令和3年度
	0101 宇宙領域把握(SDA)の強化	令和2年度	令和8年度	4, 776	4, 776	4, 754	・外部有護者抽出点核の対象外である。 ・世界の動向を見ても、安全保障に係る宇宙能力	現状通り	・活動内容について、具体的な活動を適切に記載する よう指導した。 ・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結するこ とから、現状においては単一アウトカムのみを設定す ることは妥当である。	27, 283	6, 704	▲20, 579	-	作成過程における指摘を踏まえ、活動内容について 適切な配配となるよう修正を行った。また、引続き 事業の効果を測定するために適切な指標を設定する よう努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器薬両等整備費 (大事項) 武器薬両等の購入に必要な経費	防衛 21 - 0189 -			-	-	令和3年度
	0102 宇宙改策立案の知見を得るための調査研究及 び額達する技術課題の解消に向けた機証	令和2年度	終了予定なし	233	197	181	・西外の期间を変える。 欠害技術に係らず無能力 の意化は必須のものであり、それに対応するため、 本事業は非常に重要である。 本事業は、成実目標を 逞しており拝備できる。ただし、未年度の傾はまた がかっていないが、契約件数が減少予定であること が増金される。また、宇宙技術は力を使してあ り、国内外の宇宙に係る政策や技術動物を把握は線 様だが重要である。ことは、設実現は必要な状態 実施と参岐に渡るため、複数年にわたり計画的に実 能し続けることが必要と考えると	現状通り	・外部有議者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 なお、事業を実施する上での距離や、それを解決する 活動内容及び成果目標等については概ね適切に整備さ れている。	4, 316	11, 144	6, 828	-	現状通り 引き継き、原内外の宇宙に係る設置や技術動向の把 選ぶ場のるとともに、政策実際に必要く技術実証等 を計画的に実施するよう時のも。	-	防衛政策局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 装備品等の効率的な取得等に必要な経費	防衛 21 - 0010 -	防衛 新 - 0001 - 防衛 新 22		書面点検	見直しの有無	- 0

政策 施策	事業	事業名	事業開始年度	事業終了 (予定)年度	令和4年度 補正後予算額		4年度 外部有拠者の所見		行政事業レビュー推進チームの所見	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	差引き		反映状况	债考	担当部局庁	会計区分	項·事項		令和4年度レ	ビューシート番号	令和5年度外部有i	令和5年度外部有識 者点検対象とした理	直近の外部有識者 点検実施年度 調査	補助基金
	8.7		+0.	(72/40	mar ox 7 or ox	執行 可能額	執行額	評価結果	所見の概要 ・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結するこ	А	В	B-A=C 反映额		反映内容					10目	2つ目	3つ目 3つを超える	場合	曲	MOCASTIX BILL	1
	0103 1	電磁波管理機能の整備	令和2年度	終了予定なし	56	56	41 - 外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	とから、現状においては単一アウトカムのみを設定す ることは妥当である。なお、活動内容や活動指揮等に ついて、適切に配載するよう指導した。 ・執行率が振調のため、執行状況を予算に反映された し、	398	1,356	958 -	現状通り	引続さ事業の効果を測定するために適切な指標を設定するよう努めるとともに、適切な予算要求及び執行に努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の整備維持に必要な経費	防衛 21 - 0014 -	防衛 21 - 0063		-	-	令和3年度	
	0104	諸外国とのサイバー分野における連携強化	令和2年度	終了予定なし	112	103	68 成果目標を達しており、引き続き効率的に継続されたい。	現状通り	外部有限者の所見を贈まえ、通切に対応されたい。な お、事を実施する上での問題や、それを解除する活 動の得及び成果目標等については板ね通切に整備され ている。	190	317	127 -	現状通り	事業の連接を設定した指標に基づき測定し、引き続き効率的に事業を推進していく。	-	整備計画局 人事教育局 防衡政策局	一般会計	(項) 防衛本省共通費 (本事項) 防衛本名一般行政に必要な経費 統合品等監節の運営に必要な経費 (項) 防衛力基型设计推進費 (大事項) 人的基型の強化に必要な経費 運用金運等の強化に必要な経費 運用金運等の強化に必要な経費	防衛 21 - 0277 -	防術 新 - 0003		書面点検	見直しの有無	-	
	0105	海洋観測艦(AGS)	令和4年度	令和7年度	185	185	1983年に選点した海洋原制館の砂路手で支持額 (2052年)に停止た海洋原制館の夢部であり、必要 な海洋調査を機械する上で、重型低が高い。 186 foot(宇宙共争)の重視 (洋護素命の利益単に主規的 業命の利益単と上乗せすること)を問題視している とのことで、引発的実際の初程と関係を進め、有 効な調道方法を確立していただきたい。	SAVE 7	外部有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。な お、本事業は、活動内容が等集の最終目標に直轄する ことから、現状においては単一アウトカムのかを設定 することは妥当である。	461	6, 814	6, 353 -	现状通り	GCIPの重複について、引き続き実態の把握と調査を進め、有効な調達方法の見置しに努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 艦船建造費 (大事項) 艦船建造に必要な軽費	防衛 新 - 0009 -	-		書面点検	前年度新規	-	
	0106	武器購入費(空自)	令和元年度	令和4年度	439	438	405 ・外部有識者抽出点検の対象外である。	終了予定	本事業は令和4年度が終了年度であるが、本事業において実施した改善事項については、類似事業に適宜反 映してもらいたい。	-	-	- -	予定通り終了	本事業において実施した改善事項については、類似事業に適宜反映する。	_	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	-	防衛 新 - 0007 -	-		-	-	-	
	0107	サイバー防護分析装置の整備	平成19年度	終了予定なし	1, 216	1, 216	1.213 - 外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	 本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することがら、現状においては単一アウトカムのかを設定することは実施である。なお、活動目標の記載内容について、適切に記載するよう指導した。 	2, 416	2, 781	365 -	現状通り	引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。また、活動目標の配載内容につ いて指導に基づき修正した。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部 整備計画局	一般会計	(項) 武器車両等整備費(大事項) 武器車両等の整備維持に必要な経費	防衛 21 - 0027 -	-		-	-	令和4年度	
	新23-0015	リスク管理枠組み(RMF)関連事業経費	令和5年度	終了予定なし	-	-	- 外部有識者抽出点機の対象外である。	现状通り	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に適知することから、現状においては第一アウトカムのみを設定することは妥当である。	30,098	32,508	2.410 -	現状通り	引き続き事業の活動は集の治集を適切に測定できる とう適切に指揮変定に努める。また、引き続き適切 な予算要求及び予算執行に努める。	-	整備計画局	一般会計	(第) 防除本各并基長 (大事項) 防除本各并基長 (大事項) 防防基金	防衛 新 - 0006 -	-		-	-	-	
	8623-0016 j	戦闘装着セット	令和5年度	終了予定なし	-	-	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては単一アウトカムのみを設定することは妥当である。なお、活動指標等の記載内容について、適切に記載するよう指導した。	6, 576	7, 117	541 -	現状通り	・各種事項について継続的な検討を実施しつつ、効 率的な予算要求、予算執行に努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部 整備計画局	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費		-		-	-	-	
	新23-6017	ドーザ(装甲付き)	令和5年度	終了予定なし	-	-	- 外部有識者抽出点線の対象がである。	事業内容の一部 改善	・本事単注、活動内容が需要の最終日標に開始することから、現状においては第一プトカムのみを設定することは実当である。なお、活動内容等の犯疑内容について、通知に配着すると対策がより、海神性、有効性の配質について不足が受けられるため、丁寧な区間と説明により国民の理解を得られるよう、記載内容を見置されたい。	-	-	- -	年度内に改善 検討	を 指摘事項を踏まえつつ、適切かつ最適な形で成果目標を連成できるように努めていきたい。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	-		-		-	-	-	
	8 €23-0018	宇宙作戦指揮統制システム等の整備	令和5年度	令和11年度	-	-	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・活動目標や成果目標等の記載内容について、適切に 記載するよう指導した。	-	-	- -	現状通り	作成過程における指摘を踏まえ、活動目標や成果目標等の記載内容について修正を行った。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	-		-		-	-	- I	
	8523-0019 p	咐 戒艦	令和5年度	令和8年度	-	-	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・成果目標の設定理由について、長期アウトカムへの つながりが分かるよう、適切に配載するよう指導し た。 ・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結するこ とから、現状においては単一アウトカムのみを設定す ることは全当である。	51	4, 392	4, 341 -	現状通り	引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 艦船建造費 (大事項) 艦船建造に必要な経費	防衛 新 - 0011 -	-		-	-	-	
		指揮統制・情報関連機能(陸自)	令和5年度	終了予定なし	-	-	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては単一アウトカムのみを設定することは妥当である。なお、長期アウトカムの成果指標について、適切に記載するよう指導した。	6, 755	14, 049	7, 294 -	現状通り	・引き続き事業の効果を測定するために適切な指標を設定するよう努める。作成過程における指摘を踏まえ、長期アウトカムの成果目標を設定した。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費 武器車両等の整備維持に必要な経費		-		-	-	-	
施莱名	再掲 再掲	指揮統制・情報関連機能											Ŧ							-				==	F
	再掲再掲																			-					Ħ
	再掲再掲																			-					
	再掲再掲																								
	再掲																			-					Ħ
	再掲																			-					
	再掲																			-					
	再掲再掲																			-					Ħ
	0108	中央指揮システムの個別維持(中央システム)	平成12年度	終了予定なし	10, 939	10, 444	10,162 ・外部有識者抽出直検の対象外である。	現状通り	・アクティビティからアウトカムの流れを適切に記載 するよう指導した。なお、本事業は、活動内容が事業 の最終目標に直結するため、現状においては、単一ア ウトカムのみを設定することは妥当である。	7, 637	24, 684	17, 047 -	現状通り	引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 防衛本省共通費 (大事項) 統合幕僚監部の運営に必要な経費(項) 武器車両等整備費(大事項) 武器車両等の購入に必要な経費(大事項) 武器車両等の整備維持に必要な経費	防衛 21 - 0025 -	防衛 21 - 0026		-	-	令和2年度	
	0109	通信維持費等(結幕)	平成12年度	終了予定なし	10, 721	10, 721	9,851 -外部有護者輸出点機の対象外である。 1	事業内容の一部 改善	することは妥当である。 ・一般競争で一者応札の契約については、要因分析す るとともに、引き続き競争性の向上に努められたい。	16, 187	24, 096	7, 909 -	執行等改善	競争性の向上について、引き続き模数社の見積もり の取得するとともに、要求内容の工夫等により幅広 く企業が参入できるよう努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部 整備計画局	一般会計	(項) 武高寨両等整備費 (大事項) 武高寨両等の購入に必要な経費 武高寨両等の整備維持に必要な経費	防衛 21 - 0027 -	防衛 21 - 0028	- 防衛 21 - 0029 - 防衛21-0052	-	-	令和元年度	
	0110	指揮所の近代化(ハードウェアの整備)	平成5年度	終了予定なし	10, 430	10, 430	9.863 - 外部有識者抽出点検の対象外である。		・活動内容欄と活動目標及び活動指標欄の内容につい て整合性のある記載とするよう指導した。なお、本事 実法、活動内容が事業の最終目標に直結するため、現 状においては、単一アウトカムのみを設定することは 妥当である。	10, 855	12, 851	1,996 -	現状通り	 活動内容模と活動目標及び活動指標機の内容について整合性のある記載とするよう修正した。 	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費(大事項) 武器車両等の整備維持に必要な経費	防術 21 - 0034 -	-		-	_	令和4年度	
	0111 ;	通信維持費(海自)	昭和30年度	終了予定なし	27,068	27, 263	22,274 - 外部有識者抽出点機の対象外である。	事業内容の一部 改善	・アクティビティ①→名については、活動内容が事業 の最終日都に国籍することから、現状においては、第 ーアウトカムのみを設定することは実施である。 ・者な私については、策労分析するとともに、引き 続き報令性の向上に努められたい。	26, 637	36, 989	10, 352 -	執行等改善	・服りれた予算でより効果的な成果が得られるよう 執行実施の原発が作業等するともに、競性的 有限を追求することで調達価格の抵減を図り、都線 通常の特殊性を指する。 ・一者な礼となる理由について、膨胀・転空機関連 系型は、安全性を以び緩性等を接接するため、開業 返出やウメーカーとの技術提携等に基づいた最か必 実立たが扱える企業が振りれてよう場合が多く、 リがちてあるが、代格局や圧生品の使用可容等について機能を がいて機能の表する。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 防衛本名共通費 (次事項) 海上台部間の運営に必要な経費 (項) 武器条用等機関 (大事項) 武器条用等の整備維持に必要な経費	防衛 21 - 0045 -	防衛 21 - 0045	- 防衛 21 - 0079 -	-	-	令和2年度	
	0112	防衛情報通信基盤(011)の整備	平成13年度	終了予定なし	46, 342	46, 262	43,967 - 外部有護者輸出点機の対象外である。		アウトカムの設策目標の設定層曲について、アウト プラトからアウトカムの設定を書句に記載するよう指 場上た。なお、本書は、活動内を対策をの最終目標 に進終することから、現状においては、第一アウトカ ムのみを設定することは妥当である。	45, 972	50, 492	4,520 -	現状通り	引続き事業の効果を測定するために適切な指揮を設 定するよう努める。	-	防衛を提供庁プロ ジェ側ト管理 受験計算局 人事面別 以東 所 所 所 所 の の の の の の の の の の の の の の の	一般会計	(項) 防除本名主義党 (大事項) 防防本名主義党 (大事項) 防防本名 (新市 公司	防衛 21 - 0055 -	防衛 21 - 0227		-	-	令和4年度	
	0113	多重通信網の周波数移行の進捗に係る支援等	亭 令和元年度	令和7年度	11	11	6 ・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	事業を実施する上での課題や、それを解決するアウト プットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定で きる指標が概ね整備されている。	11	11	- -	現状通り	事業の進捗を設定した指標に基づき測定し、事業効 果に異変が生じた場合の改善につなげる。	-	整備計画局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 装備品等の効率的な取得等に必要な経費	防衛 21 - 0112 -	-		-		令和3年度	\square
	0114	海上航空作戦指揮統制システムの整備	平成19年度	終了予定なし	1,557	1, 762	- 短期アウトカムの設定が当該事業のみの成果と 1.557 富い得るのか疑問が残るところもある。ただし、短期の目標を設定しようとする姿勢は評価できる。	現状通り	有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。	2, 122	1,550	▲ 572 -	現状通り	引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の整備維持に必要な経費	防衛 21 - 0162 -	-		書面点検	その他	平成30年度	
	0115	地域通信処理システム用器材の借料	平成18年度	終了予定なし	2,744	2, 744	2.744 海上自衛隊における円滑な作戦指揮等を支援する重要な通信基盤であり、引き続き通切な課題犯理とアクティビティの設定を維持されたい。	現状通り	有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。	1,610	1, 225	▲385 -	現状通り	引き続き、事業を効率的に進めることに加え、効果 を測定するために適切な指標を設定するよう努め る。	_	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の整備維持に必要な経費	防術 21 - 0163 -	-		書面点検	その他	平成30年度	
	0116	海上作戦部隊指揮統制支援システム用器材 (借上)	平成14年度	終了予定なし	1, 483	1, 483	1.483 - 外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部改善	・終了予定が定まっておらず、長期アウトカムのみが 発現する事業だが、可能な原り短期間に事業自的が連 成することを選挙する年度とその目標を設定するよ う指導した。なお、活動内容が事業の最終目標に直結 することから、現場ではいては第一アウトカムのみを 設定することは支当である。	1, 483	3, 432	1,949 -	執行等改善	指摘のとおり年度とその目標値を設定した。引続き 事業の効果を測定するために適切な指標を設定する よう男める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の整備維持に必要な経費	防衛 21 - 0164 -	-		-	-	令和元年度	
	0117	対潜資料隊用器材の僧上げ	平成3年度	終了予定なし	1, 721	1, 721	・海洋・音響データを混用するシステムを聴動的 に温用する事業目的のもと、機会を借り上げら費用 1,223 とのことである。比較的汎用性が高いと思われる機 材の性上げであるが、随意契約を行うことの必要十 分な実景についても説明が必要と思われる。	事業内容の一部 改善	ことは妥当である。	1, 621	1,986	365 -	総滅	検討の結果、一部事業を総小することで、概算要求 の減額を行った。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費(大事項) 武器車両等の整備維持に必要な経費	防衛 21 - 0166 -	-		書面点検	その他	平成30年度	
	0118	情報システム等の取得に関する検討	平成27年度	終了予定なし	145	145	・令和5年度においても引き続き、指揮通信系の 情報システム等に係る経費を効率的かつ効果的に使 用し、かつ必要な防衛力整備に資するよう取り組 また。	現状通り	これまでの事業進捗から、事業の必要性や効率的な実施などの視点から自己点検結果を記載するよう指導した。	149	-	▲ 149 -	廃止	これまでの実績等を踏まえ、今後の事業の必要性等 を検討した結果、事業を廃止することとした。	_	整備計画局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 装備品等の効率的な取得等に必要な経費	防衛 21 - 0252 -	-		書面点検	見直しの有無	令和元年度	

				0.72 4 848	令和《			行政事業レビュー推進チームの所見	令和5年度	令和6年度	差引き			反映状況							会和4年度L	レビューシート番号		0.75	15年度外部有識 者点検対象	5年度外部有識		
政策 施策 事業 番号	事 業	名 事業問	明始 事業終了 (予定)年度	⇒和4年度 補正後予算額	執行 可能額	外部有識者の所見 執行額 評	平価結果	所見の概要	当初予算額 A	要求額 B	B-A=C	反映額		反映内容	请考	担当部局庁	会計区分	項·事項	108	1	2つ目		3つ目 3	3つを超える場合	15年度外部有版 者点検対象	検対象とした理 由	直近の外部有識者 委託 点検実施年度 調査	社 補助 基金
0119	情報システムの維持・整備	不明	終了予定なし	3,888	3, 697	3,952 - 外部有識者抽出点検の対象外である。 現	見状通り	・活動指標等の記載内容について、適切に記載するよう指導した。	10, 250	21, 949	11, 699	-	現状通り	指摘のとおり、活動指標等を記載した。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部 整備計画局	一般会計	(項) 武器車両等整備費(大事項) 武器車両等の購入に必要な経費 武器車両等の贈入に必要な経費(項) 航空機型債費(大事項) 航空機型債費(大事項) 航空機(支事項) 航空機	防衡 21 -	0014 -	防衛 21 - 0024	6 - 防衛 :	21 - 0027 - 防行	樹21-0045 -	-	令	令和元年度	
0120	情報資料の収集・整理	不明	終了予定なし	299	299	258 - 長期アウトカムの連成判断のため、より具体的 な成業目標の設定を検討されたい。	内容の一部 改善	・外部有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。	497	721	224	-	年度内に改善を 検討	引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。		防衛政策局 整備計画局 防衛装備庁 ブロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 的場本各元选度 (大事項) 防衛不备一般行政に必要な経費 (項) 防海上海線型化推進費 (項) 防海上型型化推进量 (大事項) 人的基型の地址心學及经費 (項) 武国幕兩等型機関 (方事項) 基础等的电阻等に必要な経費 (大事項) 直線幕兩等空機関	防衛 21 -	0271 -	防衛 21 - 0272	2 - 防術 :	L. 0014 [51	衛21-0027 衛21-0045 衛21-0191 衛21-0277	i点検 そのf	§ 平	平成30年度	
0121	情報収集・分析用器材の維持	r·整備 昭和30年	度 終了予定なし	. 343	343	336 - 外部有識者抽出点検の対象外である。 現	見状通り	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては単一アウトカムのみを設定することは妥当である。なお、成果指標等の配載内容について、通切に記載するよう指導した。	336	5, 645	5, 309	-	現状通り	指摘のとおり、成果指標等を記載した。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費 武器車両等の整備維持に必要な経費	防衛 21 -	0012 -	防衛 21 - 0045	5 - 防衛	21 - 0056 -	-	-	令	令和3年度	
0122	電波情報収集機(RC-2)	の取得 令和4年	度 終了予定なし	-	-	アクティビティ①については、成果目標を達成し - でいる。長期アウトカムの達成に向け、引き続き効 率的に継続されたい。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。 な お、活動指標等の記載内容について、適切に記載する よう指導した。	-	5, 162	5, 162	-	現状通り	長期アウトカムの連成に向け、引き続き効率的な予 算執行・予算編成に努めるとともに、作成過程にお ける指摘をふまえ、活動指標等について、適切に配 載した。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	-	防衛 新 -	0004 -	-	-		書面	ā点検 前年!	复新規 -	-	
再揭	指揮統制・情報関連機能(開	(自)									-	-							-	-	-	-		-	-	-	-	
再揭	機動展開能力・国民保護	<u> </u>		1												· · ·			<u> </u>			-			<u> </u>			
再掲 再掲 再掲																			-	-	-	-						Ħ
再揭 再揭 再揭																			-	-	=	= =				=		
再揭																			-	-	= = =	= = = = = = = = = = = = = = = = = = = =						
再掲 再掲 再掲																			-	-	<u> </u>	-				=		#
再揭	救難飛行艇 (US-2) のF	双得 平成17年	度 終了予定なし	_	2, 908	2.908 - 外部有識者抽出点検の対象外である。 現	100 A U	本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結すること から、現状においては、単一アウトカムのみを設定す	_	8.418	8, 418	_	現状通り	引き続き、事業を効率的に進めることに加え、効果 を測定するために適切な指標を設定するよう努め		防衛装備庁プロ	一般会計		防衛 21 -	- 0117 -	=	-					令和4年度	#
0123	秋矩飛行艇 (US-2) 00A	×19 + 10,174	及 終 アたなじ		2, 900	2,500 * 介部有線合類口が傾の対象介にある。 沈	現状通り	ることは妥当である。		0,410	0,410			õ.		ジェクト管理部	一族女紅	(項) 防衛力基盤強化推進費	N/3140 21 -	0117 -		-					5和9年度	++-
0124	民間海上輸送力活用に係わる	PFI事業 平成27年	度 令和7年度	2, 701	2, 701	2,697 ・外部有識者抽出点機の対象外である。 現 米国のFMS調達によらなければならないとされてい	見状通り	 本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては果一プウトカムのみを設定することは安当である。 財務省予算執行顕査の指摘を踏まえ、効率的・効果的な事業実施に努められたい。 	2, 775	3, 120	345	-	現状通り	引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努めるとともに、適切な予算要求及び執 行に努める。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		防衛装備庁装備政策部	一般会計	(大事項) 装備品等の効率的な取得等に必要な経費 (項) 能船整備費 (大事項) 民間資金等を活用した船舶の維持管理及び 運営に必要な経費	防衛 21 -	0159 -	防衛 21 - 0158	8 =		-	-	令	令和元年度	
0125	空中給油・輸送機(KC-4	5 GA)の取得 平成28年	度 終了予定なし	, 12,443	12, 443	米国の下の場所という。1764年から、1764年から、それにいる。 「然の別質的部は、本件含か、急慢上にいるこ とから、来源(米田企業)の接着品面通に関する合 要である。現有他の程準状でされているが、観査が必 要である。現有他の程準状で、現有の60~767ではな 646を差別した単血、未軍の60~807回連神の 不過合等は第2台に上のか等に関し、丁寧な説明が 必要である。	内容の一部 改善	有護者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。なお本 事業は、活動内容が事業の最終目標に直続することか ら、現状においては単一アウトカムのみを設定するこ とは妥当である。	113, 107	27, 724	▲ 85, 383	-	総滅	・司き続き、米国政府が宗した取得価格の内駅の妥 単性について継承するとともは、価格を渉を下げ、 経野の低速、即軸に努める。また、W・44の不具合 等に対する起東江英等について、引き継き米宝空から情報収集し、説明等について丁寧な対応を実施す 。 ・引続き事業の効果を測定するために適切な指標を 設定するよう男かる。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 航空機整備費 (大事項) 航空機の購入に必要な経費	防衛 21 -	0168 -	-	-		書面	ā点検 見直!	しの有無 令	令和4年度	
0126	輸送へリコプター(MCH- 入)	- 1 O 1 の生産購 平成15年	度 終了予定なし	1,022	1, 022	1,022 - 外部有識者抽出点検の対象外である。 現	現状通り	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては単一アウトカムのみを設定することは妥当である。	5, 590	18, 149	12, 559	-	現状通り	引き続き事業の継続に努める。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 航空機整備費 (大事項) 航空機の購入に必要な経費	防衛 21 -	0186 -	-	-		-	-	÷	令和4年度	
0127	輸送船舶の取得	令和4年	党 令和9年度	764	764	広大な島嶼部を抱える日本としては必要な事業で 764 ある。成果日標を選しており、引き続き効率的に継 続されたい。	10 May 1	外部有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。な お、本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結する ことから、現状においては単一アウトカムのみを設定 することは妥当である。	2, 339	11, 563	9, 224	-	現状通り	引き続き、事業を効率的に進めることに加え、効果 を測定するために適切な指標を設定するよう努め る。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 艦船建造費 (大事項) 艦船建造に必要な経費	防衛 新 -	0006 -	-	-		書面	i点検 前年!	复新規 -	-	
0128	次期民間輸送船の運航・管理 パイザリー業務	B事業に係るアド 令和4年	度 令和5年度	61	61	広大な島嶼部を抱える日本としては必要な事業である。成果県籍を選しており、引き続き効率的に履 機をおたい。長期でありたかなとして、「より姿質 が、より質の良いな効果を導入に関する機能」が同 変とからか、成果は、「大きなないないないないないないないない。 ないないないないないないないないないないな	8了予定	外部有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。	-	-	-	-	予定通り終了	作成過程における指摘のとおり、長期アウトカムを 「より安価で、より質の良い次期事業導入」とし た。		防衛装備庁装備政策部	一般会計	-	-	-	-	-		書面	n点検 前年 D	复新規 -	-	
BE 23-0021	次期装輪装甲車(人員輸送引	引)の取得 令和5年	度 終了予定なし	-	-		内容の一部 改善	・本事実は、活動内容が事業の最終日間に連結することから、現状においては事ープウトカムのみを設定することは会立である。なお、起業自由の設定組合の起発性のいて、適切に記載するよう指導していて、不足が見受けられるため、下草な起を上観明により国の連絡を得られるよう。記載内容と見直されたい。	-	13, 065	13, 065	-	年度内に改善を 検討	所見を踏まえ、適切かつ効率的な取得となるように 努かるとともに、執行内容の透明性を音響できるよ うなレビューシートの作成に努めたい。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	-	-	-	-	-		-	-		-	
施策名: I-1- (7)	持続性・強靭性																											
再揭 再揭																			=	-	= =	-				=		\pm
再揭 再揭 再揭																			-	-	<u> </u>	-				=		#
再掲 再掲 再掲																			-	-	-	-						Ħ
再掲																			-	-	=	-				_		
再掲 再掲 再掲																			-	-	= = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	-				=		Ħ
再揭 再揭 再揭																			-	-	=	= =				=		
再掲																			-	-	= =	-				=		
再掲 再掲 再掲																$\vdash \exists$			-		= =	-				$=\mp$		
再掲																			-	-	- -	-						
再揭 再揭 再揭																			-	-	= = =	-				=		
0129	火器・装軌車等の修理(装制	九車等外注整備) 平成17年	度 終了予定なし	6,085	6, 141	6,008 - 外部有識者抽出点検の対象外である。 現	現状通り	本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結すること から、現状においては、単一アウトカムのみを設定す ることは妥当である。	11, 260	16, 251	4, 991	-	現状通り	引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努めるとともに、適切な予算要求及び執 行に努める。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の整備維持に必要な経費	防衛 21 -	0031 -	-	-		-	-	伞	令和4年度	$\perp \perp$
0130	火器関係(部品・外注費)、 費)	b軌車関係(部品 平成17年	度 終了予定なし	9, 859	10, 507	9,786 - 外部有識者抽出点検の対象外である。 現	現状通り	本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結すること から、現状においては、単一アウトカムのみを設定す ることは妥当である。	16, 434	1,383	▲ 15, 051	-	現状通り	引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努めるとともに、適切な予算要求及び執 行に努める。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の整備維持に必要な経費	防衛 21 -	0032 -	-	-		-	-	†	令和3年度	
0131	火器・装軌車等の改善・改造	平成17年	度 終了予定なし	438	438	435 - 外部有識者抽出点検の対象外である。 現	現状通り	本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結すること から、現状においては、単一アウトカムのみを設定す ることは妥当である。	906	968	62	-	現状通り	引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努めるとともに、適切な予算要求及び執 行に努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の整備維持に必要な経費	防衛 21 -	0033 -	-	-		-	-		令和3年度	
0132	ガスタービン機関組部品のス	·一バーホール 平成5年	度 終了予定なし	3, 871	3, 871	2.3/3 ・外部有謀者無出無模の対象外である。	内容の一部 改善	・事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定 できる指標が概ね整備されている。 ・執行率が抵調のため、適正な予算要求に努められたい。	3, 160	2, 988	▲172	-	年度内に改善を 検討	執行率抵額の改善を検討し、適正な予算要求に努 める。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 艦船整備費 (大事項) 艦船の整備維持に必要な経費	防衛 21 -	0048 -	-	-		-	-	伞	令和3年度	
0133	施設機械の修理	平成17年	度 終了予定なし	1,844	1, 940	事業の目的や課題に、より費用対価効果の高い手法(包括化や性能発注による長期契約等) も含めるべきではないか。	内容の一部 改善	正することは安自である。	3, 001	1, 679	▲ 1, 322	-	年度内に改善を 検討	本事業は、各種施設番材の修理費となるため、年度 ごとの故障実績等を反映した予算を執行しており、 まとめ買い等費用対効果の高い手法も引き続き検討 する。	-	防衛装備庁ブロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の整備維持に必要な経費	防衛 21 -	0057 -	-	-		書面	直点検 その付	3 	平成30年度	
0134	諸器材等維持費等(陸自)	昭和29年	度 終了予定なし	7, 407	6, 502			・アウトブットからアウトカムの流れを適切に記載するよう指導した。なお、本事裏は、活動内容が書象の 最終目標に直結するため、現状においては、単一アウトカムのみを設定することは妥当である。 ・ 執行率が抵調のため、適正な予算要求に努められたい。	16, 952	30, 433	13, 481	-	執行等改善	引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 装備品等の効率的な取得等に必要な経費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費 (大事項) 武器車両等の整備維持に必要な経費	防衛 21 -	0061 -	-	-		-	-	令	令和4年度	
0135	油購入費	昭和33年	度 終了予定なし	116, 356	162, 764	160,804 ・外部有識者抽出点検の対象外である。 事業の		・アウトブットからアウトカムの流れを適切に配載するよう指導した。なお、本事実は、活動内容が事業の最終目標に直触するため、現状においては、単一アウトカムのみを設定することは妥当である。	223, 558	185, 635	▲ 37, 923	-	執行等改善	引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 防衡力基盤強化推進費 (大事項) 訓練・演習の実施に必要な経費 運用基盤等の強化に必要な経費	防衛 21 -	0064 -	-	-		-	-	令	令和元年度	
0136	弾薬 (海上自衛隊)	昭和40年	度 終了予定なし	, 36,760	36, 611	32,225 - 外部有識者抽出点検の対象外である。 現		本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結するため、現状においては、単一アウトカムのみを設定する ことは妥当である。	67, 400	33, 287	▲34, 113	-	現状通り	引き続き事業の効果を測定するために適切な指標を 設定するよう努める。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防衛 21 -	0075 -	=	-		-	-	÷	令和3年度	$\perp \perp$
0137	主機等オーバーホール	平成3年	度 終了予定なし	, 13,004	13, 004	9.972 ・外部有識者抽出点検の対象外である。 現	現状通り	事業を実施する上での課題や、それを解決するアウト ブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定で きる指標が概ね整備されている。	11,588	11,084	▲ 504	-	現状通り	引き続き、事業活動の進捗を測定するために適切な 指標を設定するよう努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 艦船整備費 (大事項) 艦船の整備維持に必要な経費	防衛 21 -	0076 -	-	-		_	_	辛	令和4年度	
0138	機雷探知機の整備等	平成2年	度 終了予定なし	1,537	1, 539	1,180 ・外部有識者抽出点検の対象外である。 現	現状通り	事業を実施する上での課題や、それを解決するアウト ブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定で きる指標が概ね整備されている。	1,738	1,895	157	-	現状通り	引き続きコスト低減及び安定的な整備回転の維持を 図る。また、事業の効果を測定するために適切な指 標を設定するよう努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 艦船整備費 (大事項) 艦船の整備維持に必要な経費	防衛 21 -	0078 -	=	-		-	-	辛	令和2年度	
0139	潜水艦の主蓄電池の換装及で	V購入 平成16年	度 終了予定なし	6,738	6, 738	6,836 - 外部有識者抽出点検の対象外である。 現	現状通り	事業を実施する上での課題や、それを解決するアウト ブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定で きる指標が概ね整備されている。	5, 616	5, 291	▲325	-	現状通り	インセンティブ契約制度の活用等、引き続き調達コ ストの削減に努める。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 艦船整備費 (大事項) 艦船の整備維持に必要な経費	防衛 21 -	0086 -	-	-		-	-	4	令和元年度	
0140	潜水艦救難態勢の維持	平成20年	度 終了予定なし	, 523	523	511 - 外部有識者抽出点線の対象外である。 現	見状通り	でいる では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	1, 400	1,009	▲391	-	現状通り	引き続き、アウトカムの政策目標の設定理由につい て、適切な記載をするよう努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項)武器東両等整備費 (大事項)武器車両等の整備維持に必要な経費 (項)能給整備費 (大事項) 艦船の整備維持に必要な経費	防衛 21 -	0087 -	=	-		-	-	4	令和3年度	
01,41	誘導弾の取得	平成15年	度 終了予定なし	3, 207	3, 207	2,991 ・外部有識者抽出点検の対象外である。 現	現状通り	事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトブットからアウトカムまで、事業活動の連捗を測定できる指摘が概ね整備されている。	9, 965	4, 574	▲ 5, 391	_	現状通り	事業の進捗を設定した指標に基づき測定し、事業効 果に異変が生じた場合の改善につなげる。		防衛装備庁プロ	一般会計	(項) 分器東面等称借告	防衛 21 -	0092 -	-	_		_			令和2年度	++
	誘導弾の維持整備		度 終了予定なし		-, 207		現状通り	事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定	1,390	653	▲ 737	_		果に異変が生じた場合の改善につなげる。 事業の進捗を設定した指標に基づき測定し、事業効 果に異変が生じた場合の改善につなげる。		ジェクト管理部 防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(大事項) 武器車両等の購入に必要な経費 (項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等を機費	防衛 21 -		-	-		_	_		令和3年度	+
0142		и <u>п</u> ен40-4	MITEGL				. roal /	トノットからアソトガムよど、手来治則の延歩を測定 できる指標が概ね整備されている。	., 550	000	_131		world?	未に異変が生じた場合の改善につなげる。		ジェクト管理部	as all	(大事項) 武器車両等の整備維持に必要な経費	m, m 21							יד		$\perp \perp \perp$

	x*	東倉閉 約	車章終了	会和4年度		4 年度			行政事業レビュー推進チームの所見	令和5年度	令和6年度	差引き		反映状況						令和4年度レビューシート番号	会到5年度就都是	_{5 機} 令和5年度外部有	万歳 三理 直近の外部有識者 委託 補息 点検実施年度 調査 金等
能策	事業 事 業 名	事業開始 年度	(予定)年度	令和4年度 補正後予算額	執行 可能額	執行額	外部有識者の所見	評価結果	所見の概要	当初予算額	要求額	B-A=C	反映額	反映内容	備考	担当部局庁	会計区分	項·事項	1つ目	2つ目 3つ目 3つを担	者点検対象	石点模対象とした 由	点検実施年度調査金等
	0143 乙類 (誘導弾)	昭和39年度	終了予定なし	3, 359	1, 823	418	・外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部 改善	・短期アウトカム、長期アウトカムにおける定量的な 尿果指標の設定要領について、各アウトカムにおいて 適切な設定支でするよう指導した。 ・点検結果の欄に、機越が多く執行率も抵調となった 理について、国民の理解が得られるよう丁寧に記載 されたい。	410	303	▲107	-	年度内に改善を 頼型コロナウイルス感染症の流行により、繰り越し 等調道に影響があったことを点検結果に進記した。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部 整備計画局	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防衛 21 - 0094 -		-	-	令和2年度
	0144 武器修理費(陸自)	不明	終了予定なし	18, 235	18, 444	18, 172	・外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部 改善	・ 長柄アウトカムにおける定量的な成果指標について、短柄アウトカムからの流れを踏まえ、適切に設定するよう指導した。 ・ 一般競争で一者応札の契約については、要因分析するとともに、引き続き競争性の向上に努められたい。	24, 239	15, 290	▲8, 949	-	・ 長期アウトカムにおける定量的な成果指標について、 短期アウトカムにおける定量的な成果指標について、 短期アウトカムとの指述が明確になるよう設定した。 ・ 研究保証器との接近連携し、公平性・透明性の ・ 研究保証器との接近連携し、公平性・透明性の ・ 保証等を選出て引き続き機を性の向上に努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の整備維持に必要な経費	防衛 21 - 0097 -		-	-	令和3年度
	0145 弾薬(陸上自衛隊(防大、防医大含む))	昭和39年度	終了予定なし	51, 914	56, 897	56, 803	・外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部 改善	・活動内容と活動目標等の記載内容を統一するよう指導した。なお、本事業は、活動内容が事業の最終目標 に直接するため、現状においては、単一プウトカムの かを設定することは実当である。 ・一般競争で一者な礼の契約については、要因分析す るとともに、引き続き競争性の向上に努められたい。	60, 304	4, 950	▲ 55, 354	-	引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 年度内に改善を 定するよう努める。また、一般競争で一者応札の契 制たついては、実因分析するとともに、引き続き競 争性の向上に努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部 整備計画局	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費	防術 21 - 0109 -		-	-	令和3年度
	0146 航空機修理費(陸自)	昭和28年度	終了予定なし	51, 877	53, 482	51, 253	外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部改善	・終了予定年度がない継続した事業であることから、 これまでの事業の必要性や進捗において事業を効率的 に実施してきた点などについて、自己点検結果を記載 するよう指導した。 ・一般競争で一者がの契約については、英図分析す るとともに、引き検き競争性の向上に努められたい。	60, 874	90, 023	29, 149	-	・事業の必要性及び効率的な実施について、自己点 検要側について続計を図る。また、引続を事業の効 発き割であったのに適切な機能を設定するよう努め る。 ・要因分析を実施し、競争性の向上に努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 航空機整備費 (大事項) 航空機の整備維持に必要な経費 特定防衛調運航空機の整備維持に必要な経 費	防衛 21 - 0125 -	防衛 21 - 0126 - 防衛 21 - 0127 - 防衛21-(128 -	-	令和3年度
	0147 就空一般部品	昭和47年度	終了予定なし	36, 160	37, 218	37, 863	・外部有識者抽出点様の対象外である。	事業内容の一部	・ 続了予定が定まっておらず、長期アウトカムのみが 会現することを選手でも現ませな場と規制的に事業目的が選 ますることを選手でも実足と可目標量を設定するよう 15項目といなおり、 15項目といなおり、 15項目といなおり、 15項目といなおり、 15項目といない。 15項目といない。 15項目といない。 15項目といない。 15項目といない。 15項目をいない。 15項目といない。 15項目をいるのから 15項目をいるのから 15項目といるのから 15項目といるのから 15項目といるのから 15項目といるのから 15項目といるのから 15項目といるのから 15項目といるのから 15項目といるのから 15項目といるのから 15項目といるのから 15項目といるのから 15項目といるのから 15項目といるのから 15項目といるのから 15項目といるのから 15項目といるのから 15項目といるのから 15項目といるのから 15項目といるのが 15項目といるのが 15項目といるのが 15項目といるのが 15可といるのが 15可といるのが 15可といるのが 15可といるのが 15可といるのが 15可といるのが 15可といるのが 15可といるのが 15可といるのが	41, 772	25, 470	▲ 16, 302	-	年度内に改善を 可能な限り短期間に事業目的を達成できるよう努め 検討	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 航空機型構養 (大事項) 航空機の整備軽持に必要な経費	防衛 21 - 0130 -		-	-	令和4年度
	0148 航空機停環費(海自)	昭和30年度	終了予定なし	27, 209	25, 942	27.550	- 外部有識者抽出点機の対象外である。	事業内容の一部 改善	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に接続することから、現状において第一つやトカルのかを設定することが収集の表示の規則については、現役分析・一般教争で一者が私の規則については、現役分析・合とといて、引き続き競争性の向上に努められたい。	46, 346	64, 586	18, 240	▲ 542	・ P - 3 の対象整点を至め、予防を引い、特別を引引 運用窓の同額が当場で、その包装的を含まった。 たり締結するものである。不影的により対象無面の 対域数数を長めで開め、通常時间に多り可象 のかを機能時に不要となる赤体化庫部品積件のリス が、アイン、「アイン」、「アイン」といる表現を 理リードタイム。「消耗車の開ビリードタイム及び、機 構成型等もパアーフスとして要がより で、4 排車を採じたいり包括的に製物を締結すること により発性板上を使	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 航空機器機長 (大事項) 航空機器機長 (大事項) 航空機の整備機計に必要な軽度 (大事項) 航空機の整備機計に必要な軽度 費	防衛 21 - 0137 -	訪衛 21 - 0116 - 訪俺 21 - 0138 -	-	-	令和4年度
	0149 マイナーオーパーホール	昭和47年度	終了予定なし	13, 240	13, 024	9, 053	・外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部 改善	・終了予定が定まっておらず、長期アウトカムのみが 免現する事業だが、可能な限り短期間に事業目的が連 成することを診聴する年度とその目標値を設定するよ う指導した。なお、活動内容が事業の最終目標に適結 することから、現状においては単一アウトカムのみを 数定することから、現状においては単一アウトカムのみを 数定することが会	17, 883	10, 798	▲ 7, 085	-	可能な限り超期間に事業目的を達成できるよう努め る。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 航空機整備費 (大事項) 航空機の整備維持に必要な経費	防衛 21 - 0140 -		-	-	令和3年度
	0150	平成14年度	令和6年度	11, 197	10, 574	10, 403	添付概要資料に「全和6年度飲入の最終号機を もって54十60 Kの生産機会を終了予定である」 とあるが、その後の開本機の後機機種の開発計画 も含かた、発情所描画が必要ではないか、SH-690 括調達に効率的な面もあるが、生産が機能しない。 とが予度されてる以上、修理や交換の程度と 機の開発費用などを見込んだ長期計画がおりこまれ るべきである。	続い起り	有識者の所見を請まえ、適切に対応されたい。なお、 本事業は、活動内容が事業の最終目標に直轄すること から、現状においては単一アウトカムのみを設定する ことは妥当である。	22, 690	13, 263	▲9, 427	-	ヌH―60Kの後継機であるSH―60L(仮称) については、行政事業レビュー「回転資明水機(S H―60L(仮称))の取得」で示していく。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 航空機整備費 (大事項) 航空機の購入に必要な経費	防術 21 - 0172 -		書面点検	その他	平成30年度
	0151 航空機修理費(空自)	不明	終了予定なし	309, 566	310, 834	236, 119	・外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部 改善	・終了予定年度が定まっていない事業だが、事業目的 が運成することを思慮する年度とその目標値を設定す るよう指導した。	407, 078	348, 249	▲ 58, 829	▲2,926	係者就空職の維持に関する事業であり、毎年度の所 実に応じて受せずらものであらため、執行の登庫し またが100%。またが100%。 施達 に基づく個別の契約から長期発別に基づく包括契約 の効率的な効果を関係した。 で変更し、より機能の場合が、単位を対した動品 の効率的な数率を可能として、通初な心理量 支援時、、提前機能を加った。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 核空機整備費 (大事項) 航空機整備機計に必要な経費 特定防衛調連航空機の整備維持に必要な経 費	防衛 21 - 0193 -	防衛 21 - 0195 - 防衛 21 - 0196 - 防衛21-1	197 -	-	令和元年度
	0152 市ヶ谷地区の維持管理に要する経費	平成12年度	終了予定なし	7, 509	7, 509	7, 442	課題と解決のためのアクティビティについてより 具体的な記載があると良い。	現状通り	外部有限者の所見を踏まえ、連切に対応されたい。な お本事事は、意識内容が事業の連続信頼に直続するこ とから、現状においては第一プウトカムのみを設定す ることは妥当である。	10, 538	9, 391	▲ 1, 147	-	現状通り ただし、役務期間を3ヵ年とする4周予算の計上方。 主については、引き機を検討するものとする。	-	太臣官房	一般会計	(項) 防衛本者共通費 (大事項) 防衛本者一般行政に必要な経費 無対象の関係の遺産に必要な経費 総合等を監察の遺産に必要な経費 を自動機能の遺産に必要な経費 を自動機の遺産に必要な経費 (項) 防衛力基型が指進度 (項) 防衛力基型が指進度 (次事項) 知的基金の強に必要な経費 (項) 防衛力基型の強化に必要な経費 (項) 防衛機制作共通費	訪術 21 - 0198 -		書面点検	見直しの有無	令和3年度
	0153 相互防衛援助協定交付金	昭和29年度	終了予定なし	154	154		本事業の性格上定量的な評価になじまない、とい う点は十分理解でき、その意味で適切な成果目標を 設定しており、評価できる。引き続き、相互防衛援 助事務所との間で経費の必要性を十分協議のうえ、 進められたい。	現状通り	本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結すること から、現状においては単一アウトカムのみを設定する ことは妥当である。	154	154	-	-	現状通り 本事業は、引き続き、相互防衛援助事務所との間で 経費の必要性を十分協議のうえ、進める。	-	大臣官房	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 相互防衛援助協定交付金等に必要な経費	防衛 21 - 0204 -		書面点検	見直しの有無	令和2年度
	0154 艦鈴延伸措置(潜水艦)	平成25年度	終了予定なし	6, 866	6, 866	6, 465	潜水艦の脂齢の延伸率のための本格は、乗売飛の 安全の管轄に入りても不可なであると考える。 東京の夢性が高い、なお、現在の電散や価齢の管理 に当たっては、観測力、運用発見、維持整備を発 を総合的に判断して、無能の計画(除籍の計画)を図 さことが必要であり、単なる所有を数の維持に をといく人員配置等も含めた)持続可能な計画が 必要である。	事業内容の一部	外部有護者の所見を指する。 通切に対応されたい、な 数等機のようにその活動が目的に最終するような事 しい場合は、無理に複数段階の指揮を設定せず、アウ トプットからシンフルに成果を複数できる配載内容と するよう指導した。	3, 560	2, 495	▲1, 065	-	年度内に改善を 検討 検討・ 検討・ また、予算の効率的な執行に努める。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費 武器車両等の整備維持に必要な経費	防衛 21 - 0011 -	防衛 21 - 0013 - 防衛 21 - 0089 -	書面点検	その他	平成30年度
	0155 自衛隊施設の持続性・強靭性の強化	昭和29年度	終了予定なし	26,550	184, 490	176, 525	・民間活力の軽点で、免込等位の包括化や、施設 空巻と経神等理で一体的に免送等による効率化のの 立場的で施設が高が高がままった。	事業内容の一部	公園プロセスの開達。有識者からのコメントを踏ま え、適切に対応されたい。	20,497	29, 280	8, 783	-	・遊説電景との意思交換会等により、説明企業例の 知見やアイギアを助り込み、複数地域をまとめた美 江で含かた事業を検討する。 所作はなるとは、 で含めた事業を検討する。 では、またいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、		整備計画局	一般会計	(項) 防衛力基金強化施設整備費 (大事項) 連用基色等の登化に必要な経費 衛生機能の強化に必要な経費	防衛 21 - 0200 -	務衛 21 - 0113	公開プロセス	その他	平成30年度
	0156 自衛隊施設の抗たん性の向上	昭和29年度	終了予定なし	269	193, 425	176, 525	・施設の中長期的な利活用目的を前提とした「集 約化・再配置」の地区横断的な計画がより重要。	事業内容の一部 改善	外部有護者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。な お、活動目標の記載内容については、適切に記載する よう指導した。	2, 106	14, 371	12, 265	-	活動目標の記載内容について適切に記載した。外部 有識者の所見を踏まえ、PFIに限定することな く、効率化の手法について幅広く検討する。	-	整備計画局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化施設整備費 (大事項) 運用基盤等の強化に必要な経費	防衛 21 - 0200 -	防衛 21 - 0113	書面点検	その他	平成30年度
	0157 部隊新編及び新規装備品導入などに伴う施設 整備等	昭和29年度	終了予定なし	140, 467	193, 425		 施設の強靭化は防衛上や隊員の安全確保の観点 から不可欠なものであり、特に耐震補強は早急に実 能すべき。 		・活動指標や成果目標の設定理由の記載内容等について、適切に記載するよう指導した。	141, 975	338, 519	196, 544	-	現状通り 現状通り 最上標や成果目標の設定理由等について適切に記 載した。		整備計画局	一般会計	(項) 防衛本省施設費 (大事項) 防衛本省施設整備に必要な経費	防衛 21 - 0200 -	防術 21 - 0113	書面点検	その他	令和4年度
	0158 艦齢延伸措置(護衛艦)	昭和40年度	終了予定なし	9, 685	9, 990		・人材確保の観点から、居住環境の基本方針 (WiFi、女性やLBTOに配慮したトイレ・浴室や個 人スペース等) を預定して、より良い環境の提供と いう観点からの施策も同時に実施すべき。	事業内容の一部 改善	外部有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。な お、本事業は、活動内容が事業の最終目標に直続する ことから、現状においては単一アウトカムのみを設定 することは妥当である。	9, 996	15, 379	5, 383	-	年度内に改善を 機計 がある。 表に、効率的な検査と修理の実施と執行に努 ある。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 艦船整備費 (大事項) 艦船の整備維持に必要な経費	防衛 21 - 0089 -		書面点検	その他	平成30年度
	0159 艦船用ガスタービン機関の維持整備	令和3年度	終了予定なし	578	578	601	・管理、メンテナンス等を効率的に行い得る新た な設計思想等の検討と導入を図る必要。	事業内容の一部 改善	外部有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。な お、成果目標の記載内容について、適切に記載するよ う指導した。	1, 474	3, 695	2, 221	-	年度内に改善を 検討 各成果実績や目標値について、より具体的な記載を するよう改善を検討する。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 艦船整備費 (大事項) 艦船の整備維持に必要な経費	防衛 21 - 0089 -		書面点検	その他	平成30年度
	0160 機能延伸措置	平成23年度	終了予定なし	11, 255	11, 151	11, 115	 予防保全は、財政的な効果や施設利用効率の観点で継続的に分析し改善につなげるプロセスを整備することが必要。 	現状通り	・成果目標の設定理由や成果指標等の記載内容につい て、適切に記載するよう指導した。	10, 625	7, 699	▲ 2, 926	-	現状通り 成果目標の設定理由や成果指導について、適切に記 載した。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	(項) 航空機整備費 (大事項) 航空機の整備維持に必要な経費	防衛 21 - 0137 -		書面点検	見直しの有無	令和4年度
	0161 防衛省における実証実験を伴う56調査研究	令和3年度	令和5年度	396	366	323	・脅威やリスクに関する現況の分析評価結果の データ番積や、各施数の強靭化の必要性の検討結果 を修繕・改修計画に反映させる仕組みが必要。	終了予定	外部有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。	523	-	▲ 523	-	・要望する成果が得られるよう、引き続き委託先へ の指示等を適切に行っていく。 ・各策との報告所の共和等を通じて、服務した次 世代移動通信基型の本格導入の足がかりとすべく努 める。	-	防衛政策局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 装備品等の効率的な取得等に必要な経費			書面点検	最終実施年度	-
	0162 航空機の効果的、効率的なPBL等包括契約 の実施に係る調査研究	令和4年度	令和4年度	25	25	25	・航空機の競特整備に関するロジスティックス は、サプライチェーンの安定化とコストのパランス が重要である。その影をでPELによる経費の利利は、 あ者のパランスを取るのに適切な制度ではある。 かし、過去にPELを実施していないや一のような機体 にそうした制度を適用するにはリスクも伴うな機の 単一位でながらない。	終了予定	本事業は合和4年度が終了年度であるが、本事業にお いて実施した改善事項については、類似事業に適宜反 較してもらいたい。	-	-	-	-	予定通り終了 今後類似事業を執行する際に所見内容を参考とし、 効果的な活動としていく。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	-	防衛 新 - 0010 -		書面点検	前年度新規	-
	再揭 再揭 再揭																						
							-		1							1			1		1	1 -	

政策 施策 著	第	事業開始 年度	事業終了 (予定)年度	令和 4 年度 補正後予算額	令和 4 執行 可能額	年度 外部有談者の所見 評価結果	行政事業レビュー推進チームの所見 所見の概要	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	差引き B-A=C	反映額		反映 伏 况 反映内容	请考 担当部局庁	会計区分	項·專項	1つ目		令和4年度レビュー	ーシート番号 3つ目	3つを超える場合		令和5年度外部有識 者点検対象とした理 由	度 直近の外部有識者 点検実施年度 調査	補助 基金
#2	回転翼哨戒機(SH-60L(仮称)) 得	の取 令和5年度	終了予定なし	-	-	- 外部有識者抽出点検の対象外である。 現状通り	 本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては単一アウトカムのみを設定することは妥当である。なお、アウトカムの設定について、通切な設定となるよう指導した。 	-	-			現状通り	適正なアウトカムを設定し、引き続き事業の効率化 に努める。	こ - 防衛装備庁プロジェクト管理部	一般会計	-	-	-		-	-	-	-	令和3年度	
86.2	気候変動への対応に取り組むための検討 業務	委託 令和5年度	令和6年度	-	-	・有用性、実際可能性の高いロードマップ家を併 るには、実際に実際に携わるシンクタンの回路者 が、防衛のの意図中日の、実大について返出・把握 する配力を持っていることが重要であり、事業者選 定当にあたっては、出版場合へのエアリングを通 し、処果的なコミュニケーションができそうかを重 博することが軒張とをかれるので、その自腐され	・外部有職者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。 なお、アクティビティの配載内容について、適切に配 載するよう指導した。	29	30	1 -	-	現状通り	外部有職者の所見を指すえ、令和5年度に引き接 き、令和6年度においても事業者にヒアリングを行 うことで、通初な事業者の選をに努める。	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	一般会計	(項)防衛力基盤強化施設整備費 (大事項) 運用基盤等の強化に必要な経費	防衛 新 - 00	113 - 防衛	新 - 0014 -	-	=	書面点検	見直しの有無	-	
86.2	8025 装備品等の製造体制の拡充等	令和5年度	終了予定なし	-	-	たい。 ・装備品をタイムリーに調達するためには、メーカー側の体制等が整っていることが重要であるので、本事変は必要な事業である。	・外部有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。 なお、事業の特性上、現時点においては第一アウトカ ムのみの設定とすることは空当である。	239	238	A 1 -		現状通り	引き続き事業の効果を測定するために適切な指標を 設定し、効率的に継続するよう努める。	・ - 防衛装備庁プロジェクト管理部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 装備品等の効率的な取得等に必要な経費	防衛 新 - 00	121 -		-	-	書面点検	見直しの有無	-	
	自身の防衛体制の強化(防衛力を支える要素) (1) 訓練・演習				!								1		-	1				<u> </u>	<u>'</u>				
	경 경																	-			- -				
(53 米国における実動訓練	平成25年度	終了予定なし	555	543	104 - 外部有識者抽出点機の対象がである。 改善 改善	・アクティビティからアクトカムの流れを適切に配載するよう指導した。なお、本事集は、活動内容が事業 節の最終目標に直結するため、現状においては、単一アクトカムのかを設定することは妥当である。 ・執行率が帳頭のため、適正な予算支末に努められた い。	32	572	540	-	執行等改善	上記所見を踏まえ、適正な予算要求に努める。	- 防衝政策局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 訓練・漢習の実施に必要な経費	防衛 21 - 01	07 -		-	-	-	-	令和2年度	
	54 郵際等における教育・訓練に要する経費	昭和28年度	終了予定なし	51, 134	51, 198	コスト総滅策も適切に取られており、評価でき も、引き被を効率的な予算執行を進じ、効果的な調 練実施に労められたい。	外部有識者の所見を指まえ、適切に対応されたい。な お、成果目標の放送理由の配框内容について、適切に 配板するよう指導した。	85, 350	143, 627	58, 277	▲ 68	総滅	効果的な都質訓練を実現するため、より一層のコス ・地域を図ることとし、原来目標については、より ・事業の内容とを呼吸さるようと観光を設する。 なお4年度秋行興度なびら年度秋代状況を反映した ことにより根源を図った。(本の日75円)	人事教育局	一般会計	(第) 防衛本兵・基費 (末年) 計場の開発的の運営に必要な経費 (第) 防衛力基温器性・基基型 (末年) 計場の力量に必要な経費 連絡・実際の実際に必要な経費 運用品型等の強化に必要な経費 運用品型等の強化に必要な経費 (第) 記載・高等の実施に必要な経費 (第) 記載・記載・記載・記載・記載・記載・記載・記載・記載・記載・記載・記載・記載・記	防衛 21 - 02	:77 - 防衛	21 - 0227 -	-	-	書面点検	見直しの有無	令和3年度	
施策名: 1-2	(3) 地域コミュニティーとの連携																								
(55 移転措置事業	昭和49年度	終了予定なし	5, 062	5, 143	4.518 - 外部有識者抽出点検の対象外である。	事業を実施する上での課題や、それを解決するアウト ブットからアウトカムまで、事業活動の選挙を測定で きる指標が報ね整備されている。	5, 605	3, 308	▲2, 297	-	現状通り	事業の連捗を設定した指標に基づき測定し、事業効果に異変が生じた場合はその結束を改善につなげる。	地方協力局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (本項) 地域コミューティーとの連携に必要な経費 (本項) 地域コミューティーとの連携に必要な経費 分類に取する特別行動を負金最終報告に連 り込まれた措置の実施に必要な任務 の取組の実施に必要な経費	防衛 21 - 02	82 -		-	-	-	-	令和3年度	
(56 民生安定助成事業	昭和49年度	終了予定なし	36, 676	35, 452	31.677 ・外部有臨者抽出点検の対象外である。 現状進り	成果指標は設定されているが、その設定理由や通生度 でも成果実施が記載されていなかったので、設定意図 や実施時期を記載するよう指導した。	35, 575	28, 780	▲6, 795	-	現状通り	作成連径における指摘を踏まえ、成果指標の設定息 図や実施時期を記載した。	5 - 地方協力局	一般会計	(項) 防衛力基整強化推進費 (本事項) 地域コミューティーとの連携に必要な経費 ・実施に関する特別行動等員会最終報告に提 リ込まれた措置の実施に必要な経費 在日米軍の兵力構成見差し等に関する政府 の取組の実施に必要な経費		183 -		-	-	-	-	令和4年度	0
	67 緑地整備事業等	昭和49年度	終了予定なし	932	825	総地整備の目標設定として、優先的に策施すべき 場所や数量など、現地のニーズを踏まえた目標設定 を行うべきではないか。	事業の特性上、現時点においては定性的なアウトカム とすることは妥当であるものの、有識者の所見も踏ま え、今後の成果目標等の設定について検討しつつ、現 地のニーズを踏まえ適切な予算要求に努められたい。	1, 151	1, 224	73	-	現状通り	今後の成果目標等の設定について検討しつつ、現地 のニーズを踏まえ適切な予算要求に努める。	地方協力局	一般会計	(項)防衛力基盤強化推進費 (大事項)地域コミュニティーとの連携に必要な経費	防衛 21 - 02	84 -		-	-	書面点検	見直しの有無	平成30年度	
(58 騒音防止事業(住宅防音)	昭和49年度	終了予定なし	61, 509	58, 934	55,648 - 外部有識者抽出点検の対象外である。 現状通り	・事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトブットからアウトカムまで、事業面間の選抄を測定 できる指揮が成和整備されている。 ・繊維額が大きいが、現状・課題側に理由が記載され ており、要の分析に努めているよう要更けられる。引 き続き効率的な予算執行に努められたい。	59, 052	51, 516	▲7, 536	-	現状通り	・機械の主な理由は、新型コロナウイルス懸決官を 懸念し、工事延務が生じた結果等、事情やむを得な いものである。これまでも補助事業者の個別の事情 を考慮しつつ事業を経出努力いらをころであり、 引き続き効率的な予算執行に努める。		一般会計	(項) 防衛力基盤途化推進費 (大事項) 地域コミュニティーとの連携に必要な経費 大事項) 地域コミュニティーとの連携に必要な経費 り込まれた措置の実施に必要な経費 在日米軍の長力構成見直し等に関する政府 の取組の実施に必要な経費	防衛 21 - 02	85 -		-	-	-	-	令和2年度	0
(59 借料	昭和27年度	終了予定なし	131, 895	131, 908	131,633 ・外部有識者抽出点核の対象外である。 現状通り	本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結すること から、現状においては単一アウトカムのみを設定する ことは妥当である。	132, 888	134, 261	1, 373		現状通り	引続さ事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。	· 地方協力局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 地域コミュニティーとの連携に必要な経費 沖縄に関する特別行動委員会最終報告に盛 り込まれた措置の実施に必要な経費	防衛 21 - 02	86 -		-	-	-	-	令和4年度	
	70 補償経費等	昭和27年度	終了予定なし	13, 834	14, 870	12.534 今和5年度については、機能額も含めた予算額が 大きぐ振らんでいる理由を記載されたい。 商者	部 一部の指標等について、より分かりやすい記載となる よう指導した。	14, 690	14, 736	46	-	執行等改善	機越順については、米側との調整に時間を要したこと等により、やむを得ず機越したものであるが、引き継き効率的な執行に努める。	地方協力局 整備計画局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 地域コミュニティーとの連携に必要な経費 沖線に関する特別行動委員会裁判報告に 連り込まれた措置の実施に必要な経費 在日末軍の兵力構成見重し等に関する政 府の取組の実施に必要な経費		187 -		-	-	書面点検	見直しの有無	令和元年度	
(71 韓書防止事業	昭和49年度	終了予定なし	12, 556	13, 020	12.478 - 外部有識者抽出点検の対象外である。 本意内容の 改善	部・現状を踏まえ、それに対する課題を明確に記載するよう指導した。	12, 191	5, 052	▲7, 139	-	執行等改善	指導を踏まえ、現状に対する課題を明確に記載し た。	- 地方協力局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 地域コミュニティーとの連携に必要な経費 大事項) 地域コミュニティーとの連携に必要な経費 労込まれた措置の実施に必要な経費 り込まれた措置の実施に必要な経費 の取組の実施に必要な経費 の取組の実施に必要な経費	防衛 21 - 02	188 -		-	-	-	-	令和3年度	0
(72 騒音防止事業 (一般防音)	昭和49年度	終了予定なし	9, 925	9, 105	9,557 - 外部有識者能出点機の対象外である。 現状返り	・成果目標の設定について、類似事業のレビューシートを参照するよう指導した。	8, 725	8, 158	▲ 567	-	現状通り	成果目標の設定について、所要の反映を行った。	- 地方協力局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 地域コミニーティーとの連携に必要な軽費 (大事項) 地域コミニーティーとの連携に必要な軽費 明に取する特別行限委員会最終報告に進 り込まれた措置の実施に必要な軽費 の取組の実施に必要な軽費 の取組の実施に必要な軽費	防衛 21 - 02	189 -		-	-	-	-	令和元年度	0
	73 道路改修等事業	昭和49年度	終了予定なし	7, 299	6, 752	6.455 - 外部有識者抽出点検の対象外である。 事業内容の 改善	・ 事業を実施する上での問題や、それを解決するアウトブットからアウトカムまで、事業活動の連移を測定 をお課題が極知整備されている。 ・ 繊維が機能としている要の分析し、可能な限り効率 的な予算執行に努められたい。	8, 327	5, 561	▲ 2, 766	-	執行等改善	事業の進捗を設定した指標に基づき測定し、事業效 果実実数が生じた場合の改善につなげる。 経験につ いては、やむを得ない事情により生じたものであ が、地方公共団体とのヒアリングにおいて事業の遊 勢状式及び見過しについて、確認及び精査を徹底 し、適切な事業管理に努める。	il I	一般会計	(項) 防衛力基盤途化推進費 (大事項) 地域コミュニティーとの連携に必要な経費 (大事項) 地域コミュニティーとの連携に必要な経費 均込まれた措置の実施に必要な経費 の取組の実施に必要な経費の取組の実施に必要な経費	防衛 21 - 02	90 -		-	-	-	-	令和2年度	0
	74 防衛拖股周辺整備統合事業	平成16年度	終了予定なし	914	685	673 - 外部有識者抽出点検の対象外である。 事業内容の 改善	・一部の指揮等について、より分かりやすい記載とな あよう指導した。 ・機越が観聴している要因を分析し、可能な限り効率 的な予算執行に努められたい。	1, 219	919	▲300 -	-	執行等改善	作成連程における指摘を踏まえ、より分かりやすい 記載に変更した。 総統については、やむを得ない事 情により生じたものであるが、地方公共同性が、地方公共同性の アリングにおいて事業の進捗状況及び見通しについ て、確認及び精査を催慮し、適切な事業管理に努め る。	地方協力局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 地域コミュニティーとの連携に必要な経費 (大事項) 地域コミュニティーとの連携に必要な経費 り込まれた措置の実施に必要な経費 日日半軍の長力構成児童し等に関する政府 の取組の実施に必要な経費	防衛 21 - 02	91 -		-	-	-	-	令和2年度	0
	75 大規模広報施設	平成3年度	終了予定なし	281	281	264 ・外部有識者施出点機の対象がである。 現状進り	・事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトフットからアウトカムまで、事業活動の選挙を測定 できる指揮が極ね整備されている。	327	372	45	-	現状通り	行政事業レビュー権連チームの所見を踏まえ、引き 競き適切に対応していくこととしたい。	大臣官房	一般会計	(項) 防寒本名共通費 (大事項) 陸上自衛節の運営に必要な経費 走自衛節の運営に必要な経費 (項) 防療力基型強化無差更 (大事項) 人無差の強化に必要な経費 運用基盤等の対象に必要な経費 (項) 武商業可要連費 (大事項) 武商業同等の登儀性心必要な経費	防衛 21 - 02	92 -		-	-	-	-	令和4年度	
	76 一般広報	昭和29年度	終了予定なし	670	670	これまでの事業を通して、関股の間心度の向上に つながっていることから、引き続き、広報活動を推 返していくばか、予算要素については、更なる効率 化施製についての検討に努める。	・事意を実施する上での課題や、それを解決するアウトプットからアウトカムまで、事業活動の差勢を測定 できる指揮が概念を置きれていると考えるが、有識者 の所見も指すえ、適切に対応されたい。	731	905	174 -		現状通り	行政事業レビュー権進デールの所見を譲まえ、引き 続き適切に対応していくこととしたい。	大臣官房	一般会計	(第) 防衛本名共通費 (大事項) 防衛本名一般行政に必要な経費 原生 自動機の選案に必要な経費 原生 自動機の選案に必要な経費 (大事項) (大事金を発生 というでは 原生 (大事項) (大事金を発生 (大事項) (大事金を発生 (大事項) (大事金を発生に必要な経費 別が基金の強化に必要な経費 (第) (第) (第) (第) (第) (第) (第) (第) (第) (第)	防術 21 - 02	193 - 防衛	21 - 0294 -	防衛 21 - 021	95 - 防衛21-0296	書面点検	その他	平成30年度	
(77 特定防衛施設周辺整備調整交付金	昭和49年度	終了予定なし	37, 680	37, 404	37.377 ・外部有識者抽出点検の対象外である。 現状通り	・一部の指標等について、より分かりやすい記載となるよう指導した。	40, 850	25, 921	▲ 14, 929		現状通り	一部の指標等について、より分かりやすい記載に修 正を行った。	- 地方協力局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 地域コミュニティーとの連携に必要な経費 在日米軍の兵力構成見直し等に関する政府 の取組の実施に必要な経費	防衛 21 - 02	97 -		-	-	-	-	令和元年度	
	6028 特別研究に伴う調査委託費	令和5年度	令和5年度	-	-	・防雨活動を進めていく上で必要な活動である。 着別工業行していると評価できる。アウトカル指揮 として、本剤付にる信仰を付金を設定しているこ とは評価できるが、これは報告者をペースにすぐに を付きてきるが、これは報告者をペースにすぐに を付きるを終めた。これは報告者をよったよう であった。これは報告者をよった。 リカースを必要ななどになるのではないかっ リカースを必要ななどになるのではないかった。	・外部有識者の所見を除まえ、適切に対応されたい。 なお、本事業は、活動内部が事業の最終目標に直始す ることから、現状においては単一アウトカムのみを設 定することは妥当である。	4	-	A 4	-	予定通り終了	引続を事業の効果を測定するために適切な指標を設定するよう努める。	地方協力局	一般会計	(項) 防衛本省共通費 (大事項) 防衛本省一般行政に必要な経費	防衛 新 - 00	124 -		-	-	書面点検	最終実施年度	-	
	(4) 政策立案機能の強化等 図 図																=	-		=	-				
(78 防衛研究所における教育に要する経費		終了予定なし	298	295	通切なは乗目値を設定しており、評価できる。引 258 き被子子原の効率が適用と質の高い研究・教育に尽 かされたい。	・有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。	333	529	196		現状通り	引き続き、効率的な予算要求及び執行に努める。	- 人事教育局	一般会計	(項) 防衛本省共通費 (大事項) 防衛本省— 設行改に必要な経費 施設等無限等の運営に必要な経費 (項) 防衛力基盤验化推進費 (大事項) 加的基盤の強化に必要な経費	防衛 21 - 02	98 -		-	-	書面点検	見直しの有無	令和元年度	
施策名:I一	(1) 大規模災害等への対応	1年の味護・国際的な	*女主味障協力へ(2.收租/																	- 1				
	15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 1																-	-		-	-				텎
	10 10 10 10																	-			-				Ħ
	•									-			•			*							•		

施策	事業 番号	事業開始年度	事業終了 (予定)年度	令和4年度 補正後予算額		4年度 執行額	外部有識者の所見	評価結果	行政事業レビュー推進チームの所見 所見の概要	令和5年度 当初予算額			反映箱	反映状况 反映内容	債 考	担当部局庁	会計区分	填-事填	1つ目	令和4年度レビュー	ューシート番号 3つ目	3つを超える ⁴	令和5年度外部有 者点検対象	章 会和5年度外部有識 者点検対象とした理 由	直近の外部有識者 点検実施年度 調査
	再揭									,	^	8 8-7									-	-			
	再掲 再掲 再掲																				-	- -			
	再掲 再掲 再掲																		= =		-	-			
	再掲 再掲 再掲																				-	-			
	再揭 再揭 再揭																				-	-			
	再掲																				-	-			
	再揭 再揭 再揭																		= = =		-	- - -			
	再掲																		<u></u>		-	-			
	再掲 再掲 再掲																				-	-			
	再掲 再掲 再掲																				-	-			
	再揭 再揭 再揭																				-	-			
	再揭																				-	-			
	市場 再掲 再掲 再掲 再掲																		= = =		=	-			
	再揭 再揭 再揭 再揭																				-	-			
	再掲																				-	-			
	再揭								从初十级本办工员十分十一一次出					##D###################################							-	-			
	0179 津波・浸水等の自然災害対策	昭和29年度	終了予定なし	4, 218	193, 425	176, 525	複数工事の一括発注等、効率的な整備手法を継続的に検討のうえ、実施されたい。	現状通り	外部有護者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。な お、成果目標の設定理由等について、適切に記載する よう指導した。	2, 190	0 13,	, 338 11,	. 148 -	成果目標の設定理由等について適切に記載した。外 都有識者の所見を踏まえ、効率的な整備手法につい て継続的に検討する。	整備	計画局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化施設整備費 (大事項) 運用基盤等の強化に必要な経費	防衛 21 - 0200 -	防衛 21 - 0113 -	-	-	書面点検	その他	平成30年度
	再揭 再揭 再揭																				-	-			
施策名:	-3-(3) 国際平和協力活動等										_											-			
	再掲																	(道) 防衛力基盤強化推進者			-	-			
	0180 ジプチ軍に対する災害対処能力強化支援	平成28年度	終了予定なし	89	88	39	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては単一アウトカムのみを設定することは妥当である。	133	3	- 4	1 133 -	現状通り 引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。	- 統合	5幕僚監部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 衛生機能の強化に必要な経費(項) 安全保障協力推進費 (大事項) 防衛協力・交流の推進に必要な経費	防衛 21 - 0309 -		-	-	-	-	令和4年度
																		(項) 防衛本省共通費 (大事項) 統合易僚監部の運営に必要な経費 海上自衛隊の運営に必要な経費							
									・本事集は、活動内容が事業の最終目標に直結するこ とから、現状においては単一アウトカムのみを設定す					・引続き事業の効果を測定するために適切な指標を 助学するよう祭める。	824	5幕僚監部		(項) 防御刀基整強化推進質 (士車値) 運用基般第の途化に必要か終券							
	0181 海賊対処に要する経費	平成21年度	終了予定なし	11, 966	13, 260	14, 248	3 ・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	ることは妥当である。 ・緑越が継続している要因を分析し、可能な限り効率 的な予算執行に努められたい。	8, 436	6 7.	. 185 ▲1.	. 251 -	年度内に改善を 検討 検討 前の検討・新たな企業の参入促進を図り、効率的な 予算執行に努める。	- 防側 ジュ	T装備庁プロ エクト管理部	一般会計	(項) 武器車両等整備機関・ (項) 武器車両等整備費 (大事項) 武器車両等の購入に必要な経費 武器車両等の整備維持に必要な経費 武器車両等の整備維持に必要な経費	防衛 21 - 0316 -	防衛 21 - 0317 -	-	-	-	-	令和3年度
																		(項) 艦船整備費 (大事項) 艦船の整備維持に必要な経費 (項) 航空機整備費 (大事項) 航空機の整備維持に必要な経費							
: I-4 我	(国自身の防衛体制の強化(早期装備化のための新たる)	- B7 #8 \																(大事項) 航空機の整備維持に必要な経費		<u> </u>					
		- SARE/																							
施策名:	-4-(1) 早期装備化のための新たな取組					-													= =	= =	-	-			
施策名:			終了予定なし	-	-	-	・外部有漢者抽出点検の対象外である。	現状通り	・成果目標及び成果目標の設定環由について、適切に 記載するよう指導した。	1,319	9 1,	. 136	183 -	現状通り 指導に従い、成果目標及び成果目標の設定理由を修 正した。	- 整e	計画局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 装備品等の効率的な取得等に必要な経費	 防術 新 - 0016 -		- -		_	-	-
I-5 日:	-4-(1) 早期装備化のための新たな取組 再掲 再掲 823-007 AI連用システム維持管理のための環境構築の 実証に関する経費 に同盟による共同関ル・対処(日米同盟の強化)		終了予定なし	-	-	-	・外部有識者抽出点様の対象がである。	現状通り	・成果目標及び成果目標の設定理由について、適切に 記載するよう指導した。	1, 319	9 1,	.136	183 -	現状通り 指導に従い、成果目標及び成果目標の設定理由を修 正した。	- 整備	計画局	一般会計	(項) 防能力基础強化推進費 (大事項) 装備品等の効率的な取得等に必要な経費	 防術 新 - 0016 -	<u> </u>	-		-	-	-
II-5 日:	-4-(1) 早期装備化のための新たな歌組 高成 高成 高度 が温用システム核神管理のための環境構築の 単温用シな子ム核神管理のための環境構築の 展置による共同関連・対象(日米同盟の強化) 1-5-(1) 日米防衛協力の強化 高現 高現	令和5年度	終了予定なし	-	-	-	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	- 成果目標及び成果目標の設定理由について、適切に 記載するよう指導した。	1, 319	9 1,	. 136	h.183 -	現状通り 指導に従い、成項目標及び成項目標の散定理由を修 正した。	- N4	南計画局	一般会計	(項) 防電力基保法化推進費 (大事項) 技術品等の効率的な取得等に必要な経費			-	-	-	-	-
II-5 日: 施策名: !	-4-(1) 早期装備化のための新たな取組 再視 再視 再視 現2-3-027 A(i適用システム維持管理のための環境構築の 実証に関する経費 実証に関する経費 (同盟による共同限止・対処(日米同盟の強化)	令和5年度	終了予定なし	-	-	-	- 外部有識者輸出点検の対象外である。	現状通り	- 成果日標及び成果日標の設定理由について、適切に 配数するよう指導した。	1,319	9 1.	. 136	A 183 -	EU.S.	- 254	集計画局	一般会計				-		-		-
II-5 日: 施策名: !	(1) 早期接着化のための新たな数組 再配 再配 高配 - (1) 一 (1	令和5年度	終了予定なし	1,074	1,074	962	2 引き続き効率的な予算執行に努められたい。	現状通り	・成果目標及び成果目標の設定理由について、適切に 記載するよう指導した。	1, 319		.136	▲6 -	現状通り 指導に従い、成果目標及び成果目標の設定理由を修 正した。 現状通り 引き継ぎ日来間で緊密な連携を図り、効率的な予算 要求及び予算執行に努める。		請計画局	- 般会計 - 般会計				-		書面点検	見直しの有無	
II-5 日: 施策名: !	- 4- (1) 早期接着化のための新たな歌組 高限 高限 高限 高限 高別 を記しない。 美国に対してみる維持者母のための環境構築の 美国による共同際は・対路(日米同盟の強化) - 5- (1) 日米防電協力の強化 高限 高税 高税 高税 高税 高税 高税 高税 高税 高税 高税	令和5年度 な実施 平成8年度		1, 074	1, 074		2 引き植き効率的な予算執行に努められたい。 定形機能が終入が産業のの人材へ栄養のだを急の 調査する人材を、利きを含めているが、引き替め	現状通り	記載するよう指導した。			. 294	A6 -	EU.S.	- ½7						-		書面点検書面点検	見直しの有無	令和元年度
Ⅲ-5 日: 施業名:! 施策名:!	-4-(1) 早期接着化のための新たな歌組 再項 再項 再列 総用システム維持等理のための環境構築の 実証に寄る経費 実証に寄る経費 ・5-(1) 日米防衛協力の強化 再収 再収 再収 再収 再収 再収 再収 再収 再収 日間 ・5-(2) 日米防衛協力の強化 ・5-(3) 日米防衛協力の強化 ・5-(4) 日米防衛協力の強化 ・6-(5) 日米防衛協力の強化 ・7-(6) 日米防衛協力の強化 ・7-(7) 日米防衛協力の ・7-(7) 日米防衛協力の ・7-(7) 日米防衛協力の ・7-(7) 日米防衛協力の ・7-(7) 日米防衛協力の ・7-(7) 日米防衛協力の ・7-(7) 日米防衛協力の ・7-(7) 日米防衛協力の ・7-(7) 日米防衛協力の ・7-(7) 日米防衛協力 ・7-(7) 日米防衛協力の ・7-(7) 日本 ・7-(7) 日本 ・7-(7) 日本 ・7-(7) 日本 ・7-(7) 日本	令和5年度 	終了予定なし		153, 269	152, 818	引き続き効率的な予算執行に努められたい。 定期確康診断及び倉業原の入札や豪華の配合品の 別数者のみ札等、効率化を無かているが、引き続き 効率的な予算化を観されたが、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	現状通り 現状通り 現状通り 現状通り	記載するよう指導した。 有調素の所見を請まえ、適切に対応されたい。 有調素の所見を請まえ、適切に対応されたい。		0 1.2	.294	A6 -	変化性 対	- 地方	方協力局	一般会計 一般会計 一般会計	(項) 在日米軍等社保緊連接費 (本事項 在日米軍等社保緊連接費 (大事項) 在日米軍等の社第に必要な結費 (大事項) 在日米軍等の社第に必要な結費 (第) 在日米軍等は回緊連接費 (大事項) 在日米軍等は回緊連接費 (大事項) 在日米軍等は回緊連接費			-			見直しの有無	
Ⅱ-5 日:	- 4- (1) 早期接債化のための新たな取組 再項 再項 再列 A協用システム維持管理のための道境構築の 実証に存む程 ・ 5- (1) 日来防電協力の強化 ・ 5- (1) 日来防電協力の強化 再項 再項 再列 0182 別練移転費の負担 0183 駐留軍等労働者の労務管理 0184 元統計等の負担	令和5年度 - 本税8年度 - 平成8年度 - 昭和53年度 - 昭和54年度 - 平成3年度	終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし	153, 269 26, 713 23, 410	153, 269 20, 572 23, 410	152, 818 17, 012 23, 406	2 引き続き効率的な予算執行に努められたい。 定期確定が耐及が皮重感の人札や姿電の記を急の 調査での人札等、効率化を基めているが、引き続き の本例を予算化を観ぎたれたい。 ・減差回復を達しており、引き続き効率的に聴動 されたい。 ・ うけ 機能 効率的な予算表す。執行に努められた、	現状通り き 現状通り ・ 現状通り	お菓子をよう指導した。 有薬者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 有薬者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有薬者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有薬者の所見を請まえ、適切に対応されたい。	1, 300 153, 757 29, 752 23, 410	0 1.3 7 149, 2 39, 0 15,	. 294	▲6 - .097 - .388 - .300 -	遊び返り ました。 現状通り 明き被き日本間で原密な道理を図り、効率的な予算 現状通り 果変点が予算執行に努める。 現状通り に努める。 現状通り ・	- 16.7 - 16.7 - 16.7	方協力局 防協力局 防協力局	- 般会計 - 般会計 - 般会計 - 般会計	(項) 在日末軍等社協関連建設 (大事項) 在日末軍等社協関連建設 (第) 在日末軍等社協関連建設 (第) 在日末軍等社協関連建設 (第) 在日末軍等社協関連建設 (第) 在日末軍等は開発連設費 (大事項) 在日末軍等は開発連設費 (大事項) 在日末軍等は開発連設費 (表) 在日末軍等は開発連接費 (大事項) 在日末軍等の社協(必要、社会			-		書面点検書面点検書面点検	見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無	令和3年度 令和2年度 平成30年度
II-5 日:	-4-(1) 早期接着化のための新たな歌組 再項 再項 再列 8日 20-921 (通用システム維持者型のための環境構築の 実証に対する経費 (同盟による共同時止・対処 (日米同盟の強化) -5-(1) 日米防衛協力の強化 再成 再成 同盟 10182 別練移柱費の負担 10183 駐留軍等労働者の労務管理 10184 提供施設の整備	令和5年度 - 本税8年度 - 平成8年度 - 昭和53年度 - 昭和54年度 - 平成3年度	終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし	153, 269 26, 713	153, 269 20, 572	152, 818 17, 012 23, 406	2 引き継ぎ効率的な予算執行に努められたい。 定時間を診察及び企業係の人利と実際の配金点の 調整での人利を、効率を主象しているが、、引き続き 効率の子事執行を継続されたい。 ・引き続きる上しており、引き続き効率的に継続 ・引き続き効率的な予算要求・執行に努められた ・、成別目標を進しており、引き続き効率的に継続 されたい。	現状通り) き 現状通り 注 現状通り ・ 現状通り	お菓子の所見を請まえ、適切に対応されたい。 有業者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有業者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有業者の所見を請まえ、適切に対応されたい。	1, 300 153, 757 29, 752	0 1.3 7 149, 2 39, 0 15,	. 294	▲6 - 097 -	説が進り 言と続き日米間で実際な連携を図り、効率的な予算 要素及が予算核行に努める。 現状通り 有監索の所見を請まえ、引き続き効率的な予算執行 に努める。 現状通り ・ 有無者の所見を請まえ、引き続き対率に対めてい 現状通り ・ うき続き効率的な予算表求・執行に努める。 現状通り ・ うき続き効率的な予算表求・執行に努める。 現状通り ・	- 10.7 - 10.7 - 10.7 - 10.7 - 10.7	方協力局 	一般会計 一般会計 一般会計	(項) 在日米軍等社留院連接費 (大事項) 在日米軍等社留院連接費 (大事項) 在日米軍等社留院連接費 (大事項) 在日米軍等社留院連接費 (項) 在日米軍等協定部院連接費 (項) 在日米軍等協定部院連接費 (項) 在日米軍等協定部院連接費 (項) 在日米軍等協定部院連接費 (項) 在日米軍等協定部院連接費 (項) 在日米軍等協定部院連接費 (項) 在日米軍等協定部院通路			-	-	書面点検	見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無	令和3年度 令和2年度
Ⅲ-5 日:	- 4- (1) 早期接債化のための新たな取組 再項 再項 再列 A協用システム維持管理のための道境構築の 実証に存む程 ・ 5- (1) 日来防電協力の強化 ・ 5- (1) 日来防電協力の強化 再項 再項 再列 0182 別練移転費の負担 0183 駐留軍等労働者の労務管理 0184 元統計等の負担	令和5年度 本実施 平成8年度 昭和53年度 昭和53年度 昭和58年度	終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし	153, 269 26, 713 23, 410 3, 362	153, 269 20, 572 23, 410	152, 818 17, 012 23, 406 1, 867	2 引き続き効率的な予算執行に努められたい。 定期確定が耐及が皮重感の人札や姿電の記を急の 調査での人札等、効率化を基めているが、引き続き の本例を予算化を観ぎたれたい。 ・減差回復を達しており、引き続き効率的に聴動 されたい。 ・ うけ 機能 効率的な予算表す。執行に努められた、	現状通り) 含 ・ 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り	お菓子をよう指導した。 有薬者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 有薬者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有薬者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有薬者の所見を請まえ、適切に対応されたい。	1, 300 153, 757 29, 752 23, 410	0 1,:7 149,:10 2 2 39, 3 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	. 294	▲6	遊び返り ました。 現状通り 明き被き日本間で原密な道理を図り、効率的な予算 現状通り 果変点が予算執行に努める。 現状通り に努める。 現状通り ・	- 10.7 - 10.7 - 10.7 - 10.7 - 10.7	方協力局 防協力局 防協力局	- 般会計 - 般会計 - 般会計 - 般会計	(項) 在日米軍等社留院連接費 (大事項) 在日米軍等社留院連接費 (大事項) 在日米軍等社留院連接費 (大事項) 在日米軍等社留院連接費 (項) 在日米軍等協盟院連接費 (項) 在日米軍等協盟院連接費 (項) 在日米軍等協盟院連接費 (項) 在日米軍等協盟院連接費 (項) 在日米軍等協盟院連接費 (項) 在日米軍等協盟院連接費 (項) 在日米軍等協盟院連接費 (項) 在日米軍等協盟院連接費 (項) 在日米軍等協盟院連接費 (項) 西北軍等等の社際1-0米及結費 (米等) 在日米軍等協盟院連接 (項) 西北軍等等の社際1-0米及結費 (米等) 在日米軍等協盟院連接			-		書面点検書面点検書面点検	見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無	令和3年度 令和2年度 平成30年度
Ⅱ-5 日: 施策名::	- 4- (1) 早期接債化のための新たな取組 再項 月間 月間 月間 月間 月間 月間 月間 月間 月間 月間	令和5年度 中和5年度 平成8年度 昭和53年度 昭和54年度 昭和54年度 平成3年度 昭和54年度	終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし	153, 269 26, 713 23, 410 3, 362	153, 269 20, 572 23, 410 1, 624 300, 731	152, 818 17, 012 23, 406 1, 867 296, 652	2 引き焼き効率的な予算執行に努められたい。 定筋機能が終えが産業店の人が小保護のだを急の 調査での人材を、効率を急かているが、引き続き 効率のよう事執行を機能されたい。 の成五度を進しており、引き続き効率的に競技 されたい。 ・成五度を進しており、引き続き効率的に競技 とれたい。 ・成五度を通しており、引き続き効率的に総裁 とれたい。 ・成五度を通しており、引き続き効率的に総裁 ・大きない。 ・	现状通り 现状通り 现状通り 现状通り 现状通り 现状通り	お菓本の所見を指まえ、適切に対応されたい。 有業者の所見を指まえ、適切に対応されたい。 有業者の所見を指まえ、適切に対応されたい。 ・ 有議者の所見を指まえ、適切に対応されたい。 ・ 有議者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。 ・ 有議者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。	1, 300 153, 757 29, 752 23, 410 8, 318	0 1.: 7 149.1 2 2 39. 0 15.		▲6	要状通り 引き続き日米間で緊密な連携を削り、効率的な予算 要求及び予算軟件に努める。 現状通り 有識者の所見を請まえ、引き続き効率的な予算執行 に努める。 現状通り - 利益者の所見を請まえ、引き続き効率的な予算執行 に努める。 現状通り - 引き続き効率的な予算要求・執行に努める。 現状通り - 引き続き効率的な予算要求・執行に努めてい でおい、丁率な回的に努っていたます。 を行い、丁率な回的に努っていたます。 を行い、丁率な回りに努っていたます。 に対し、フェールを表す。 に対し、アールを表す。この対象に対していたます。 に対し、アールを表す。この対象に対していたます。 に対し、アールを表す。この対象に対しています。 に対し、アールを表す。この対象に対しています。 ・利益者の必義からダブル移転が割的することにつ ・で、日来間で進われています。 ・令後とも、事業の効果を呼吸するために適切な疾薬	- 16.7 - 16.7 - 16.7 - 16.7 - 16.7	方協力局 方協力局 方協力局 方協力局	- 総会計	(項) 在日米軍等社留院連接費 (大事項)在日米軍等社留院連接費 (大事項)在日米軍等の社留に必要な結費 (項)在日米軍等の社留に必要な結費 (項)本日米軍等の社留に必要な結費 (項)本日米軍等の社留に必要な結費 (項)本日米軍等の担望に必要な結費 (項)本日米軍等の担望に必要な結費 (項)在日米軍等の社図に必要な結費 (項)在日米軍等の社図に必要な結費 (項)方田米軍等の社図に必要な結費 (項)方田米軍等の社図に必要な結費 (項)方田米軍等の社図に必要な結費 (項)方田米軍等の社図に必要な結費 (項)方田米軍等の社図に必要な結費 (項)方田米軍等の社図に必要な結費 (項)方田米平等の社図に必要な結費 (項)方田米平等の社別構成見量し等に関する政府 の影解の機能に必求な結算 (大事項)在日米平等の自力構成見量し等に関する政府 (大事項)在日米平等の自力構成見量し等に関する政府	5	 	-		書面点検書面点検書面点検書面点検	見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無	令和3年度 令和2年度 平成30年度 令和元年度
11-5 日本	-4-(1) 早期接債化のための新たな数組 萬度	令和5年度 中成8年度 昭和53年度 昭和53年度 昭和53年度 昭和53年度 昭和58年度	終7予定なし 終7予定なし 終7予定なし 終7予定なし 終7予定なし 終7予定なし	153, 269 26, 713 23, 410 3, 362 456, 761 1, 823	153, 269 20, 572 23, 410 1, 624 300, 731	152.818 17, 012 23, 406 1, 867 296, 652	2 引き続き効率的な予算執行に努められたい。	現状通り 一環状通り 一環状通り 一環状通り 一環状通り で現状通り で現状通り で現状通り で現状通り で現状通り で現状通り で現状通り で現状通り で現状通り では過り では過り	お整するよう指導した。 有菌者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 有菌者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有菌者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有菌者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有菌者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有菌者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有菌者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有菌者の形見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有菌者の形見を請まえ、適切に対応されたい。	1,300 153,757 29,752 22,410 8,318 167,449	0 1;; 7 7 149,2 2 39,0 0 15,0 9 9 9 9	.294	▲6	遊び通り ました。 一般体通り まままで開催しまで、連携を開り、効率的な予算 一般体通り まままり、別き続き効率的な予算執行に努める。 一般体通り に努める。 「関な通り 、	- 16.7 - 16.7 - 16.7 - 16.7 - 16.7	方施力局 方施力局 与施力局 克施力局 克施力局		(項) 在日米軍等粒留院連接費 (大事項) 在日米軍等粒留院連接費 (大事項) 在日米軍等の社関に必要な結費 (大事項) 在日米軍等の社関に必要な結費 (大事項) 在日米軍等の社関に必要な結費 (大事項) 在日米軍等の社関に必要な結費 (大事項) 在日米軍等の社関に必要な結費 (大事項) 在日米軍等の社関に必要な結費 (大事項) 在日米軍等の社関に必要な結費 (大事項) 在日米軍等の社別 (大事項) 在日米軍等の社別 (大事項) 在日米軍等の社別 (大事項) 在日米軍の最力 (大事項) 在日米軍の最力 (第) 在日米軍の最初 (第) 本籍、一位 (第) 本語、一位 (第) 本語、一	5		-	-	書面点検 書面点検 書面点検 書面点検 書面点検 書面点検	見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無	令和3年度 令和2年度 平成20年度 令和元年度 令和4年度
第名::-5 日::	- 4- (1) 早期接債化のための新たな数組 高度 月間 日本 1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-	令和5年度 中成8年度 昭和53年度 昭和53年度 昭和53年度 昭和53年度 昭和58年度	終7予定なし 終7予定なし 終7予定なし 終7予定なし 終7予定なし 終7予定なし	153, 269 26, 713 23, 410 3, 362 456, 761	153, 269 20, 572 23, 410 1, 624 300, 731	152,818 17,012 23,406 1,867 296,652 1,917	2 引き続き効率的な予算執行に努められたい。 定期機能が取及び度重原の人札や豪電の配き品の 開業での人札等、効率化を参加でいるが、引き続き が場合で多様でを観されたい。 ・成果目標を選しており、引き続き効率的に聴続 されたい。 ・成果目標を通しており、引き続き効率的に聴続 されたい。 ・成果目標を通しており、引き続き効率がに聴続 されたい。 「再再業施のための日来ロードマップ」におい たがプエルを対しており、引き続き効率的に聴続 がはデオルをは、の過ぎかよびの場合で、移 はだっており、一個の丁軍な調解が必定である。 5の国教教報告(1996年)については、合意し は他が表するから、一個の丁軍な調解が必定である。 が日本が存在しており、計画の目的に かっの事を行業のシステルからによる意し 赤きの事格性素のシステルやはを活用した者かん の書きを取り入れ、原本的に表形を手でおように がスターの場所ではなく、3部の通常を行うように よった。 から、1000年のより、計画の目的に カールであるとは、1000年のより、計画の目的に カールであるとは、1000年のより、計画の目的に カールであるとは、1000年のよりまでは、1000年のように は、1000年のよう は、1000年のよう は、1000年のよう は、1000年のよう は、10	現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り	お菓本の所見を請まえ、適切に対応されたい。 有業者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・有業者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・有業者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・有業者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・有業者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 対策者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 本業の特性上、提時点のアプトカムとすることは当場であるものの。有業者の所見を請まえ、そのの成果目 信等の設定について検討するとともに、適切な予算要 表に努力のたたい。	1, 300 153, 757 29, 752 23, 410 8, 318	0 1;; 7 7 149,2 2 39,0 0 15,0 9 9 9 9	.294	▲6	要状通り ました。 現状通り 実変及び手葉軟行に努める。 現状通り 実変及び手葉軟行に努める。 「無数を削りを譲まえ、引き続き効率的な予算執行に努める。 「原状通り 、有識者の所見を請まえ、引き続き対応に努めていて認める。 「原状通り ・ 有識者の所見を請まえ、引き続き対応に努めている対し、 有識者の所見を請まえ、引き続き対応に努めているが、	- 16.7 - 16.7 - 16.7 - 16.7 - 16.7	方協力局 16協力局 16協力局 16協力局 16協力局	一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計	(項) 在日米軍等起回院連議費 (大事集) 在日米軍等心起軍に必要な結費 (大事集) 在日米軍等心起軍に必要な結費 (大事集) 在日米軍等心起軍に必要な結費 (大事等) 在日米軍等の記事に必要な結費 (大事等) 在日米軍等の記事に必要な結費 (第) 在日米軍等の記事の過去を (大事等) 在日米軍等の記事の必要な結費 (第) 在日米軍等の記事の必要な結費 (第) 在日米軍等の記事の記事の必要な結費 (第) 在日米軍等の記事の必要な結果 (本事) 在日米軍等の記事の必要な結果 (本事) 在日米軍等の記事の記事の必要な結果 (本事) 在日米軍等記事の表別構成見重し等に関する政府 の起の策則に必要な回際連議等 (第) 在日米軍等記事の表別構成見重し等に関する政府 の影響の実際に必要な可能。	5		-		書面点検 書面点検 書面点検 書面点検 書面点検	見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無	令和3年度 令和2年度 平成30年度 令和元年度
□-5 日: 6 注: 6 注: 6 注: 7 注: <p< td=""><td>-4-(1) 早期接債化のための新たな数組 開発</td><td>令和5年度 平成8年度 昭和53年度 昭和53年度 昭和53年度 平成16年度 平成16年度 平成16年度 平成16年度</td><td>終7予定なし 終7予定なし 終7予定なし 終7予定なし 終7予定なし 終7予定なし</td><td>153, 269 26, 713 23, 410 3, 362 456, 761 1, 823</td><td>153, 269 20, 572 23, 410 1, 624 300, 731 1, 740</td><td>152,818 17,012 23,406 1,867 296,652 1,917</td><td>2 引き続き効率的な予算執行に努められたい。</td><td>現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り</td><td>お整するよう指導した。 有菌者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 有菌者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有菌者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有菌者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有菌者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有菌者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有菌者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有菌者の形見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有菌者の形見を請まえ、適切に対応されたい。</td><td>1,300 153,757 29,752 22,410 8,318 167,449</td><td>2 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39,</td><td>.294</td><td>▲6</td><td>要状通り ままなの主張で緊急な連携を関り、効率的な予算 現状通り 非常を自主版で緊急な連携を関り、効率的な予算 現状通り ・</td><td>- 16.7 - 16.7 - 16.7 - 16.7 - 16.7</td><td>方施力局 方施力局 与施力局 克施力局 克施力局</td><td>一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計</td><td>(項)在日米軍等社留間連議費 (大事項)在日米軍等社留間連議費 (大事項)在日米軍等の社關に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社關に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社國に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社國に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社國に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社國に必要な結費 (第)在日米軍等の社國に必要な結費 (第)在日米軍等の社國に必要な結費 (第)在日米軍等の社會に必要な結果 (第)在日米軍等の社會に必要な結果 (第)在日米軍等社会制度以及。 (第)在日米軍等社会制度以及。 (第)在日米軍等社会制度以及。 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日本軍等社會制度 (第)在日本軍等社會制度 (第)在日本軍等社會制度 (第)在日本軍等社會制度 (第)在日本軍等社會制度 (第)在日本軍等的制度 (項)独立代表法社會軍等等動者が附着管理機構運営費 (項)独立代表法社會軍等等動者が附着管理機構運営費 (項)独立代表法社會軍等等動者が附着管理機構運営費 (項)独立代表法社會軍等等動者が附着管理機構運営費 (項)独立代表法社會軍等等動者が附着管理機構運営費</td><td>5</td><td></td><td>-</td><td></td><td>書面点検 書面点検 書面点検 書面点検 書面点検 書面点検</td><td>見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無</td><td>令和3年度 令和2年度 平成20年度 令和元年度 令和4年度</td></p<>	-4-(1) 早期接債化のための新たな数組 開発	令和5年度 平成8年度 昭和53年度 昭和53年度 昭和53年度 平成16年度 平成16年度 平成16年度 平成16年度	終7予定なし 終7予定なし 終7予定なし 終7予定なし 終7予定なし 終7予定なし	153, 269 26, 713 23, 410 3, 362 456, 761 1, 823	153, 269 20, 572 23, 410 1, 624 300, 731 1, 740	152,818 17,012 23,406 1,867 296,652 1,917	2 引き続き効率的な予算執行に努められたい。	現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り	お整するよう指導した。 有菌者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 有菌者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有菌者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有菌者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有菌者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有菌者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有菌者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有菌者の形見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有菌者の形見を請まえ、適切に対応されたい。	1,300 153,757 29,752 22,410 8,318 167,449	2 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39,	.294	▲6	要状通り ままなの主張で緊急な連携を関り、効率的な予算 現状通り 非常を自主版で緊急な連携を関り、効率的な予算 現状通り ・	- 16.7 - 16.7 - 16.7 - 16.7 - 16.7	方施力局 方施力局 与施力局 克施力局 克施力局	一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計	(項)在日米軍等社留間連議費 (大事項)在日米軍等社留間連議費 (大事項)在日米軍等の社關に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社關に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社國に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社國に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社國に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社國に必要な結費 (第)在日米軍等の社國に必要な結費 (第)在日米軍等の社國に必要な結費 (第)在日米軍等の社會に必要な結果 (第)在日米軍等の社會に必要な結果 (第)在日米軍等社会制度以及。 (第)在日米軍等社会制度以及。 (第)在日米軍等社会制度以及。 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日本軍等社會制度 (第)在日本軍等社會制度 (第)在日本軍等社會制度 (第)在日本軍等社會制度 (第)在日本軍等社會制度 (第)在日本軍等的制度 (項)独立代表法社會軍等等動者が附着管理機構運営費 (項)独立代表法社會軍等等動者が附着管理機構運営費 (項)独立代表法社會軍等等動者が附着管理機構運営費 (項)独立代表法社會軍等等動者が附着管理機構運営費 (項)独立代表法社會軍等等動者が附着管理機構運営費	5		-		書面点検 書面点検 書面点検 書面点検 書面点検 書面点検	見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無	令和3年度 令和2年度 平成20年度 令和元年度 令和4年度
Ⅱ-5 日前 地東名:	- 4- (1) 早期接債化のための新たな動組 高限 高限 高限 高限 高限 高限 1	令和5年度 平成8年度 昭和53年度 昭和53年度 昭和53年度 平成16年度 平成16年度 平成16年度 平成16年度	終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし	153, 269 26, 713 23, 410 3, 362 456, 761 1, 823	153, 269 20, 572 23, 410 1, 624 300, 731 1, 740	152,818 17,012 23,406 1,867 296,652 1,917	2 引き続き効率的な予算執行に努められたい。 定期機能が取及び度重原の人札や豪電の配き品の 開業での人札等、効率化を参加でいるが、引き続き が場合で多様でを観されたい。 ・成果目標を選しており、引き続き効率的に聴続 されたい。 ・成果目標を通しており、引き続き効率的に聴続 されたい。 ・成果目標を通しており、引き続き効率がに聴続 されたい。 「再再業施のための日来ロードマップ」におい たがプエルを対しており、引き続き効率的に聴続 がはデオルをは、の過ぎかよびの場合で、移 はだっており、一個の丁軍な調解が必定である。 5の国教教報告(1996年)については、合意し は他が表するから、一個の丁軍な調解が必定である。 が日本が存在しており、計画の目的に かっの事を行業のシステルからによる意し 赤きの事格性素のシステルやはを活用した者かん の書きを取り入れ、原本的に表形を手でおように がスターの場所ではなく、3部の通常を行うように よった。 から、1000年のより、計画の目的に カールであるとは、1000年のより、計画の目的に カールであるとは、1000年のより、計画の目的に カールであるとは、1000年のよりまでは、1000年のように は、1000年のよう は、1000年のよう は、1000年のよう は、1000年のよう は、10	現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り	お菓本の所見を請まえ、適切に対応されたい。 有業者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・有業者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・有業者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・有業者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・有業者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 対策者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 本業の特性上、提時点のアプトカムとすることは当場であるものの。有業者の所見を請まえ、そのの成果目 信等の設定について検討するとともに、適切な予算要 表に努力のたたい。	1, 300 153, 757 29, 752 23, 410 8, 318 167, 449 1, 706	2 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39,	.294	▲6 - 097 - 388 - 390 - 025 - 449 -	要状通り 引き続き日来間で要定な道珠を回り、効率的の予算	- 16.7 - 16.7 - 16.7 - 16.7 - 16.7	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計	(項)在日米軍等社留間連議費 (大事項)在日米軍等社留間連議費 (大事項)在日米軍等の社關に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社關に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社國に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社國に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社國に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社國に必要な結費 (第)在日米軍等の社國に必要な結費 (第)在日米軍等の社國に必要な結費 (第)在日米軍等の社會に必要な結果 (第)在日米軍等の社會に必要な結果 (第)在日米軍等社会制度以及。 (第)在日米軍等社会制度以及。 (第)在日米軍等社会制度以及。 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日本軍等社會制度 (第)在日本軍等社會制度 (第)在日本軍等社會制度 (第)在日本軍等社會制度 (第)在日本軍等社會制度 (第)在日本軍等的制度 (項)独立代表法社會軍等等動者が附着管理機構運営費 (項)独立代表法社會軍等等動者が附着管理機構運営費 (項)独立代表法社會軍等等動者が附着管理機構運営費 (項)独立代表法社會軍等等動者が附着管理機構運営費 (項)独立代表法社會軍等等動者が附着管理機構運営費	5		-		書面点検 書面点検 書面点検 書面点検 書面点検 書面点検	見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無	令和3年度 令和2年度 平成30年度 令和元年度 令和4年度
1-5 日	- 4- (1) 早期接債化のための新たな歌組 高階 高階 高階 高階 高階 18日	令和5年度 平成8年度 昭和53年度 昭和53年度 昭和53年度 平成16年度 平成16年度 平成16年度 平成16年度	終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし	153, 269 26, 713 23, 410 3, 362 456, 761 1, 823	153, 269 20, 572 23, 410 1, 624 300, 731 1, 740	152,818 17,012 23,406 1,867 296,652 1,917	2 引き続き効率的な予算執行に努められたい。	現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り	お菓本の所見を請まえ、適切に対応されたい。 有業者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・有業者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・有業者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・有業者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・有業者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 対策者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 本業の特性上、提時点のアプトカムとすることは当場であるものの。有業者の所見を請まえ、そのの成果目 信等の設定について検討するとともに、適切な予算要 表に努力のたたい。	1, 300 153, 757 29, 752 23, 410 8, 318 167, 449 1, 706	2 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39,	.294	▲6 - 097 - 388 - 390 - 025 - 449 -	要状通り 引き続き日来間で要定な道珠を回り、効率的の予算	- 16.7 - 16.7 - 16.7 - 16.7 - 16.7	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計	(項)在日米軍等社留間連議費 (大事項)在日米軍等社留間連議費 (大事項)在日米軍等の社關に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社關に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社國に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社國に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社國に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社國に必要な結費 (第)在日米軍等の社國に必要な結費 (第)在日米軍等の社國に必要な結費 (第)在日米軍等の社會に必要な結果 (第)在日米軍等の社會に必要な結果 (第)在日米軍等社会制度以及。 (第)在日米軍等社会制度以及。 (第)在日米軍等社会制度以及。 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日米軍等社會制度 (第)在日本軍等社會制度 (第)在日本軍等社會制度 (第)在日本軍等社會制度 (第)在日本軍等社會制度 (第)在日本軍等社會制度 (第)在日本軍等的制度 (項)独立代表法社會軍等等動者が附着管理機構運営費 (項)独立代表法社會軍等等動者が附着管理機構運営費 (項)独立代表法社會軍等等動者が附着管理機構運営費 (項)独立代表法社會軍等等動者が附着管理機構運営費 (項)独立代表法社會軍等等動者が附着管理機構運営費	5		-		書面点検 書面点検 書面点検 書面点検 書面点検 書面点検	見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無	令和3年度 令和2年度 平成20年度 令和元年度 令和4年度
第一名 · 图 · 图 · 图 · 图 · 图 · 图 · 图 · 图 · 图 ·	4-(1) 早期接債化のための新たな数組 開発 月間 日本 201-000 月間 日本 通常リンステム機計管理のための環境構築の 実施に対する時費 実施に対する時費 日間 日本 4日東京 月間 月間 月間 月間 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	令和5年度 平成8年度 昭和53年度 昭和53年度 昭和53年度 平成16年度 平成16年度 平成16年度 平成16年度	終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし	153, 269 26, 713 23, 410 3, 362 456, 761 1, 823	153, 269 20, 572 23, 410 1, 624 300, 731 1, 740	152,818 17,012 23,406 1,867 296,652 1,917	2 引き続き効率的な予算執行に努められたい。	現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状通り	お菓本の所見を請まえ、適切に対応されたい。 有業者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・有業者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・有業者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・有業者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・有業者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 対策者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 本業の特性上、提時点のアプトカムとすることは当場であるものの。有業者の所見を請まえ、そのの成果目 信等の設定について検討するとともに、適切な予算要 表に努力のたたい。	1, 300 153, 757 29, 752 23, 410 8, 318 167, 449 1, 706	2 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39,	.294	▲6 - 097 - 388 - 390 - 025 - 449 -	要状通り 引き続き日来間で要定な道珠を回り、効率的の予算	- 16.7 - 16.7 - 16.7 - 16.7 - 16.7	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計	(項)在日米軍等社留間連議費 (大事項)在日米軍等社留間連議費 (大事項)在日米軍等の社關に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社關に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社國に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社國に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社國に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社國に必要な結費 (第)在日米軍等の社國に必要な結果 (第)在日米軍等の社國に必要な結果 (第)在日米軍等の社國に必要な結果 (第)在日米軍等の社國に必要な結果 (第)在日米軍等出國問議議費 (第)在日米軍等出國問議議費 (第)在日米軍等出國問議議費 (第)在日米軍等出國問議議費 (第)在日米軍等出國問議議費 (第)在日米軍等出國問議議費 (第)在日米軍等出國問議議費 (第)在日米軍等出國問議議費 (第)在日米軍等出國問議議費 (第)在日米軍等出國問議議費 (第)在日米軍等出國問議議費 (第)在日米軍等出國問議議費 (項)独立代認法人社留軍等労働者労用管理機構運営費 (項)独立代認法人社留軍等労働者労用管理機構運営費 (項)独立代認法人社留軍等労働者労用管理機構運営費 (項)独立代認法人社留軍等労働者労用管理機構運営費 (項)独立代認法人社留軍等労働者労用管理機構運営費 (項)独立代認法人社留軍等労働者労用管理機構運営費 (項)独立代認法人社留軍等労働者労用管理機構運営費 (項)在日米軍等社留問議議費	5		-		書面点検 書面点検 書面点検 書面点検 書面点検 書面点検	見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無	令和3年度 令和2年度 平成20年度 令和元年度 令和4年度
五一名 日	4-(1) 早期接債化のための新たな数組 開発 月間 日本 201-000 月間 日本 通常リンステム機計管理のための環境構築の 実施に対する時費 実施に対する時費 日間 日本 4日東京 月間 月間 月間 月間 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	令和5年度 平成8年度 昭和53年度 昭和53年度 昭和53年度 平成16年度 平成16年度 平成16年度 平成16年度	終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし	153, 269 26, 713 23, 410 3, 362 456, 761 1, 823	153, 269 20, 572 23, 410 1, 624 300, 731 1, 740	152,818 17,012 23,406 1,867 296,652 1,917	2 引き焼き効率的な予算執行に努められたい。	現状通り 一環状通り 一環状域通り 一環状状通り 一環状状通り 一部 一部 一部 一部 一部 一部 一部 一部 一部 一部	記載するよう指導した。 有漢者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 有漢者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 本漢の時性上、現時点のアプトカムとすることは変易であるものの。 有漢者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有漢者の原見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有漢者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有漢者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有漢者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 本書は、「適助内容が事業の義性目標に適断することから、「限状においてはープフトカムのみを複変することに変強である。	1, 300 153, 757 29, 752 23, 410 8, 318 167, 449 1, 706	2 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39, 39,	.294	▲6 - 097 - 388 - 390 - 025 - 449 -	要状通り 引き続き日来間で要定な道珠を回り、効率的の予算	- 16.7 - 16.7 - 16.7 - 16.7 - 16.7	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計	(項)在日米軍等駐回販連議費 (大事集)在日米軍等起回販連議費 (大事集)在日米軍等の社園に必要な結費 (大事集)在日米軍等の社園に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社園に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社園に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社団に必要な結費 (大事項)在日米軍等の社団の必要な結費 (大事項)在日米軍等の社団の必要な結費 (大事項)在日米軍等の社団の必要な結費 (項)在日米軍等の社会議 (項)在日米軍等の社会議 (項)在日米軍等の社会議 (項)在日米軍等の社会議 (項)在日米軍等の社会議 (項)在日米軍等公司の (項)在日米軍等公司の (項)在日米軍等公司の (項)在日米軍等社協院之法 (項)在日米軍等社協院之法 (項)在日米軍等社協院之法 (項)为政府公司 (項)为政府公司 (項)为政府公司 (項)为政府公司 (項)为政府公司 (項)为政府公司 (項)为政府公司 (項)为政府公司 (項)为政府公司 (項)为政府公司 (項)的政府公司 (項)为政府公司 (項)的政府公司 (項)为政府公司 (項)为政府公司 (項)为政府公司 (項)为政府公司 (項)为政府公司 (項)为政府公司 (項)的政府公司 (項)为政府公司 (項)的政府公司 (項)的政府公司 (項)的政府公司 (項)的政府公司 (項)的政府公司 (項)的政府公司 (項)的政府公司 (項)的政府公司 (項)的政府公司 (項)的政府公司 (項)的政府公司 (項)的政府公司 (項)的政府公司 (項)的政府公司 (項)的政府公司 (項)的政府公司 (項)的政府公司 (項)的政府公司 (项)的政府公司 (应)的政府 (应)的政府公司 (应)的政府 (应)的政府公司 (应)的政府公司 (应)的政府 (应)的政府公司 (应)的政府 (应)的政府	5		-		書面点検 書面点検 書面点検 書面点検 書面点検 書面点検	見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無	令和3年度 令和2年度 平成20年度 令和元年度 令和4年度
I-5 日: 施策名::	4-(1) 早期接債化のための新たな数組 開発 月間 日本 201-000 月間 日本 通常リンステム機計管理のための環境構築の 実施に対する時費 実施に対する時費 日間 日本 4日東京 月間 月間 月間 月間 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	令和5年度 平成8年度 昭和53年度 昭和53年度 昭和53年度 昭和53年度 昭和53年度 昭和53年度 平成18年度 平成18年度 平成18年度	終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし	153, 269 26, 713 22, 410 3, 362 456, 761 1, 823 3, 271	153, 269 20, 572 23, 410 1, 624 300, 731 1, 740	152,818 17,012 23,406 1,867 296,652 1,917	2 引き続き効率的な予算執行に努められたい。 定期確認が解及が産業感の人札や豪電の配き品の 調査での人札等、効率化を基めているが、引き続き があれると動力で、対しているが、引き続き さたたい。 ・ 高足国信を選しており、引き続き効率的に聴続 さたたい。 ・ 同期を表しており、引き続き効率的に聴続 さたたい。 ・ 成型信を基しており、引き続き効率的に聴続 があたい。 「再職業施のための日来ロードマップ」においた。 では、これたり、「本のののでは、は がいったがフィルをは、での基份をよりな自然のとしては がしたプイルを対して、の場合がよりな自然により といったプイルをは、での基份をよりは他の目的の いったプイルをは、での基份をよりは他の目的の いったプイルをは、での基份をよりは他の目的の がいったが、は の間で、またが、またが、またの意格とは他の目的に がいるが、またが、またの意格とは他の目的に が、またが、またの意格とは他の目的に が、またが、またが、は では、としては を基といったりは、またが、は の間をと言ういた。 が、これた。 が、これた。 が、これた。 が、これた。 が、これた。 が、これた。 の間をとない。 が、これた。 の間をとない。 のに、 のでは	現状通り 現状通り 現状が通り 現状状通り 現状状通り 現状状通り 現状状通り のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	記載するよう指導した。 有漢者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 有漢者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 本漢の時性上、現時点のアプトカムとすることは変易であるものの。 有漢者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有漢者の原見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有漢者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有漢者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有漢者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 本書は、「適助内容が事業の義性目標に適断することから、「限状においてはープフトカムのみを複変することに変強である。	1, 300 153, 757 29, 752 23, 410 8, 318 167, 449 1, 706	0 1.:7 149, 149, 149, 159, 159, 159, 159, 159, 159, 159, 15		▲6 - 097 - 388 - 390 - 025 - 449 -	要状通り 引き続き日来間で要定な道珠を回り、効率的の予算	- %7 - %7 - %2 - %2 - %2 - %2 - %2 - %2 - %2 - %2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計 一般会計	(項) 在日米軍等社留院連接費 (大事項) 在日米軍等社留院連接費 (大事項) 在日米軍等日間院連接費 (大事項) 在日米軍等日間所連接費 (大事項) 在日米軍等日間所必要 (大事項) 在日米軍等日間所必要 (大事項) 在日米軍等日間所必要 (大事項) 在日米軍等日間所通接更 (大事項) 在日米軍等日間所通接更 (大事項) 在日米軍等日間所連接費 (大事項) 在日米軍等日間所連接費 (大事項) 在日米軍等社留所連接費 (大事項) 在日米軍等社留所連接費 (大事項) 在日米軍等社留所連接費 (大事項) 特別市場大島社園軍等労働者労務管理機構 運費契付金に必要な軽費 (第) 在日米軍等日間所連接費 (大事項) 独立行設法人社員軍等労働者労務管理機構 運費契付金に必要な軽費 (大事項) 独立行設法人社員軍等労働者労務管理機構 運費費欠付金に必要な軽費 (項) 在日米軍等日間所連接費 (大事項) 施工業等日間所認定等分別管理機構	5		-		書面点検 書面点検 書面点検 書面点検 書面点検 書面点検	見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無	令和3年度 令和2年度 平成20年度 令和元年度 令和4年度
正-5 日: 施策名:: 	4-(1) 早期接債化のための新たな数組 開発	令和5年度 平成8年度 昭和53年度 昭和53年度 昭和53年度 昭和53年度 昭和53年度 昭和53年度 平成18年度 平成18年度 平成18年度	終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし 終了予定なし	153, 269 26, 713 22, 410 3, 362 456, 761 1, 823 3, 271	153, 269 20, 572 23, 410 1, 624 300, 731 1, 740 3, 271	152,818 17,012 23,406 1,867 296,652 1,917	2 引き焼き効率的な予算執行に努められたい。	現状通り 現状通り 現状通り 現状通り 現状 通り の 一	記載するよう指導した。 有漢者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 有漢者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 本漢の時性上、現時点のアプトカムとすることは変易であるものの。 有漢者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有漢者の原見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有漢者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有漢者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 有漢者の所見を請まえ、適切に対応されたい。 ・ 本書は、「適助内容が事業の義性目標に適断することから、「限状においてはープフトカムのみを複変することに変強である。	1, 300 153, 757 29, 752 23, 410 8, 318 167, 449 1, 706	0 1.:7 149, 149, 149, 159, 159, 159, 159, 159, 159, 159, 15		▲6	要状通り 引き被き日本間で製密な連集を図り、効率的な予算 要求返び予事業執行に努める。 和度をの所見を設まえ、引き続き効率的な予算執行 研状通り 、 ・ 指面者の所見を設まえ、引き続き効率的な予算執行 研は通り 、	- %7 - %7 - %2 - %2 - %2 - %2 - %2 - %2 - %2 - %2	方協力局 方協力局 方協力局 方協力局 方協力局	- 総会計	(項) 在日米軍等社留院連接費 (大事項) 在日米軍等社留院連接費 (大事項) 在日米軍等社留院連接費 (大事項) 在日米軍等公社開仁必要な結費 (人事) 在日米軍等公社開仁必要な結費 (大事項) 在日米軍等公社開仁必要な結費 (大事項) 在日米軍等公社開仁必要な結費 (大事項) 在日米軍等公司開心之要な結費 (大事項) 在日米軍等公司開心之要な結費 (大事項) 在日米軍等公司開心之要な結費 (大事項) 在日米軍等公司開心之要な結費 (大事項) 在日米軍の名力構成見直し等に関する政府の取締の実施に必要な結果 (大事項) 在日米軍の名力構成見直し等に関する政府の取締の実施に必要な結果 (大事項) 在日米軍の名力構成見直し等に関する政府の取締の支援性に必要な結果 (大事項) 在日米軍の名力構成是直し等に関する政府の政府に必要な結果 (大事項) 在日米軍等公司構成是直し等に関する政府(大事項) 本日、大事項と関係を持续に必要な経費 (大事項) 特別で設立人社関軍等労働者労用管理機構 運動費 (大事項) 特別で設立人社関軍等労働者労用管理機構 運動費 (大事項) 特別で設立人社関軍等労働者労用管理機構 運動費 (大事項) 特別で設立人社関軍等労働者労働者労働者が開発を提供 (項) 防衛本者共进費 (項) 在日米軍等社盟関連議費 (項) 在日米軍等社盟関連議費 (項) 在日米軍等公司経費 (項) 在日米軍等公司経費 (項) 在日米軍等公司経費 (項) 日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本	5		-		書面点検 書面点検 書面点検 書面点検 書面点検 書面点検	見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無 見直しの有無	令和3年度 令和2年度 平成30年度 令和4年度 令和4年度

政策 施策 事業	事業名	事業開始年度	事業終了 (予定)年間	令和4年度 補正後予算額		和 4 年度 執行額	外部有識者の所見	評価結果	行政事業レビュー推進チームの所見 所見の概要	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	差引き B-A=C	反映額		反映状况 反映内容	債 考	担当部局庁	会計区分	項·事項	12	a I	令和4年度レ	ピューシート番号	3つ目 3つお	令和5年度外部本 者点検対象	令和5年度外部有護 者点検対象とした理 由	直近の外部有識者 点検実施年度 調	任 補助 查等 基金
	多国間・2 国間交流	平成25年度	そ 終了予定なり	1.745	1, 742	2 102	・外部有識者抽出点様の対象がである。	事業内容の一部 改善	・これまでの高車の高速状況から、事業の必要性や対 効性などの残益からことは影響薬を変更するとう指導 結束ることの発生があるとは、 結することから を設定することは姿面である。また、執行率が極調の ため、執行状況を予算に反映されたい。	2,462	3, 120	658 -		執行等改善	上記所見を讃まえ、適正な予算要求に努める。		防衛政策局	一般会計	(項) 防衛本省共通費 (大事項) 統合高學監部の運営に必要な経費 海上前部隊の運営に必要な経費 (項) 防衛力基礎が出土差費。少安な経費 (大事項) 人的基礎の強化に基準に必要な経費 運生機能の選化に必要な経費 電生機能の選化に必要な経費 (項) 武器車両等の連化に必要な経費 (項) 武器車両等受適費 (大事項) 武器車両等の重機性が必要な経費 (大事項) 防衛協力・交流の推進と必要な経費 (大事項) 防衛協力・交流の推進と必要な経費	防衛 21		-	-		-	-	令和3年度	
) 装備・技術協力 防衛装備移転に関する調査等	平成29年度	表 終了予定なし	L 547	547	7 475	防電機機移柱相手間における防電ニーズの調査 は不可欠だが、同時に外交・戦略的な関係が重要を 意味を行う。防能機能と虚勝速すると、なかなか 他の兵商体系に移行することが難しいため、日本が 機能がに防能装御移転を並めることによって、長本 的な支援関係を行り上げることができる。外務各等 とかりな変更が関係を行り上げることができる。外務各等	和分遣し	有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。	777	901	124 -		現状通り	引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。		防衛装備庁装備政 策部 受力 受力 が で で で で の の の の の の の の の の の の の の の	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 防衛皮素基盤の強靭化に必要な経費	防術 21	- 0247 -	防衛 21 - 0246	: - 防衛 2		22-0011 -0244 -0243 書面点検 -0314	見直しの有無	平成30年度	
0194	東南アジア諸国との防衛技術協力	 令和元年度	長 終了予定なし	L 152	152	2 112	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部 改善	・各段階の成果目標等の記載内容について、適切に記載するよう指導した。 ・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては単一アウトカムの赤を設定することは実践である。 ・執行率が採頭のため、執行状況を予算に反映されたし。	313	246	▲67 -		執行等改善	執行率が低頭な要因としては、競争入札の結果として見込みを下回る執行額となったことや新型コロナ ウイルス感染症の影響に伴う事業計画の変更が生じ たことによるものの、引き焼き、執行実績等も踏ま えた適切な予算要求及び執行に努める。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部 防衛装備庁装備政 策部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化指進費 (大事項) 防衛産業基盤の強務化に必要な経費	防衛 21	- 0268 -	=	-		-	-	令和2年度	
	防衛装備移転円滑化のための基金	金·補助金 令和5年度	終了予定なし	-	-	-	 外部有識者抽出点検の対象外である。 	現状通り	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては単一アウトカムのみを設定することは妥当である。また、事業を実施する上での課題や、活動目標等については概ね整備されている。	40, 200	40, 250	50 -		現状通り	引き続き適切な予算要求及び効果的な運用に努め る。		防衛装備庁装備政策部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 防衛産業基盤の強靱化に必要な経費			-	-		-	-	令和3年度	0 0
0195) 能力構築支援 能力構築支援事業 カそのものとしての防衛生産・技		終了予定なし		337	7 323	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	 事業を実施する上での課題や、それを解消するアウトブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定できる指標が概ね整備されている。 	356	512	156 -		現状通り	・引き続き、適切な予算要求に努めることとする。		防衛政策局	一般会計	(項) 防衛本省共通費 (大事項) 防衛本省一般行政に必要な経費 (項) 安全原理協力指進費 (大高道) 齢力維筆专様に必要な経費	防衛 21	- 0315 -				-	-	令和4年度	
施策名: IV-7- (1	防衛生産基盤の強化		1	1																								
再揭													_								-	-	-					##
0196	防衛生産・技術基盤の維持強化に	に要する経費 平成27年度	長 終了予定なし	1,665	1, 665	5 1, 222	防衛産業が抱える課題は多い、映場者の問題やサイバーセキュリテーの途をなど、課題のいくつかに 関しては適切さが広が取られていると見受けるが、 表々の問題である。変化した成立の第2、コストン・ から問題である。変化した成立の第2、コストン・ から問題はこうした経費とは別に対しまれているか したないが、現代の日本の診断を表の問題ははこうした複数性の様々であり、それは結果として訪問 裏階からの確認となり、それは結果として訪問 変出し、対象を		有調者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。	1,669	2, 434	765 -		執行等改善	防衛産業の収益性に関する指摘について、防衛産業 の性力化のための毎得取職を進めるとともに、本件 事業についても引き続き改善に努める。		防衛装備庁装備政 策部 プロジェクト管理 部	一般会計	(項) 防衛力基度強化差差費 (大事項) 設備品等の効率的な取得等に必要な経費 防衛産業基盤の強額化に必要な経費	防衛 21 -	- 0243 -	防衛 21 - 0205	; — 防衛 2	1 - 0265 - 防衛新 防衛21	22-0013 書面点検	見直しの有無	令和4年度 C	1
0197	将来装備品の取得手段の調査	平成28年度	* 終了予定なし	L 326	326	6 227	調達の効率性とプロジェクトマネージメントの効 率化は重要な課題である。ただし、これらのアク ティビディを選び、対率のかる業者の実施することで、 適切な建機の調益より、効率的な装備の調益に傾 対することには重節必要、環合た于第2とは、 え、効率性を創業しまざく各基のリクワイアメント と合致しない発売が減えて、というに変らない。 フジェクトを選切の集が指分やすい思い込みに至ら起 うう速率が多来。	現状通り	各アクティビティにおける活動内容は、事業の最終目 個に別語する問題性が高いことから、現状においては 単一アウトカムのを設定することは実施であるそれ えられるが、有識者の所見も踏まえ、通切に対応され たい。	434	435	1 -		現状通り	が都有識者の知見も踏まえ、引き続き、事業の効果 を測定するために確切を開催を設定するように努め るととは、各価機能から要求について同様に情報 収集等を行った上で、指揮要求を測たすことを前提 とした装備の順連に資する調査に努める。		防衛 () では、 防衛 () では、 大学では、 、 大学では、 、	一般会計	(項) 防衛力基整強化落基費 (大事項) 装備品等の効率的な取得等に必要な経費	防衛 21	- 0249 -	防衛 21 - 0259	- 防衛	0 - 0258 -	書面点検	見直しの有無	令和4年度 C	
0198	プロジェクト管理の質的向上にも	系る経費 令和4年度	令和4年度	40	40	0 25	防衛省において、プロジェクト管理は大変重要な活動である。本事業は、成果目標を達しており評価できる。ただし、長期的なアウトカムは「プロジェクト管理の質的向上」であり、そのために「新たなプロジェクト管理手法の導入はがあり、そのための「新たなで単手法の導入域がよりとなる。		有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。	-	-			予定通り終了	外部有識者の所見も踏まえ、プロジェクト管理の質 的向上の運成につながるよう本事業の成果の活用に 努める。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	-	防衛 新 22	- 0012 -	=	-		書面点検	前年度新規	- c	,
0199	防衛装備庁の研修にかかる経費	平成19年度	長 終了予定なし	ا 31	31	1 16	- 外部有臨者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部 改善	・一部の指揮等について、より分かりやすい記載となるよう指揮した。 ・執行率が低調のため、要因を分析し、可能な限り予 算要求に反映されたい。	30	36	6 -		執行等改善	指導を踏まえ、現状に対する課題を明確に記載した。		防衛装備庁長官官 房房 防衛装備庁装備政 業備庁 ブロ ジェクを 防衛装備庁調達管 理却 野部 野部 野部 関連 関連 関連 関連 関連 関連 関連 関連 関連 関連 関連 関連 関連	一般会計	(項) 防南力基盤強化搭進費 (大事項) 装備品等の効率的な取得等に必要な経費	防術 21	- 0251 -	坊術 21 - 0255	: - 防衛 2	1 - 0256 - 防衛21	-0257 -	-	令和2年度	
0200	NATOカタログ制度の参加レク関する経費等	ベル引上げに 令和元年度	₹ 終了予定なし	L 121	121	1 83	調道を進めるためには情報収集は不可欠であり、 部外専門機関への委託を達した情報収集と分析は重 要である。たたし、石油機能など、民間の分析は重 要である。たたし、石油機能など、民間の分析を は のであるために同じては、防衛機関件として 対対できるものもあると考えれる。ここまで自動 でもなったのもあると考える。	理状通り	有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。	163	124	▲39 -		現状通り	有識者の所見を踏まえ、本事業の有用性等を周知 し、質用対効策を高め、軽深的・効率的な予算執行 に努めたい。		防衛装備庁調達管 理部 防衛装備庁長官官 房防衛装備庁調達事 業部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 装備品等の効率的な助得等に必要な経費 防衛企業基盤の強熱化に必要な経費	防衛 21	- 0270 -	-	-		書面点検	見直しの有無	令和4年度	
86 23 -0021	装備品安定製造等確保事業	令和5年度	終了予定なし	-	-	-	 外部有識者抽出点検の対象外である。 	現状通り	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結するこ とから、現状においては単一アウトカムのみを設定す ることは妥当である。なお、活動目標及び成果目標の 設定理由の記載内容について、適切に記載するよう指 凍した。	7, 260	12, 879	5, 619 -		現状通り	作成過程における指導を踏まえ、活動目標及び成果 目標の設定理由を適切に記載した。		防衛装備庁装備政 策部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 防衛産業基盤の強靱化に必要な経費			-	-		-	-	令和3年度	
86 23 - 0030	防衛特有の従来技術の維持向上に	に係る研究 令和5年度	終了予定なし		-	-	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては単一アウトカムのみを設定することは妥当である。なお、活動目標等の記載内容について、適切に記載するよう指導した。	540	740	200 -		現状通り	引続き事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。		防衛装備庁装備政 策部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 防衛産業基盤の強靱化に必要な経費			=	-		-	-	令和3年度	
85 23-0031	防衛セキュリティゲートウェイの	D整備 令和5年度	令和9年度	-	-	-	 外部有識者抽出点検の対象外である。 	現状通り	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては単一プウトカムのみを設定することは妥当である。なお、活動目標や成果目標の設定理由の記載内容について、適切に記載するよう指導した。	5, 939	10, 419	4, 480 -		現状通り	引続さ事業の効果を測定するために適切な指標を設 定するよう努める。		防衛装備庁長官官房	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 防衛産業基盤の強弱化に必要な経費			-	-		-	-	-	
8 (23-902)	FMS顕達の合理化等に向けたま	令和5年度	終了予定なし		-	-	・本等来のFMS顕遠にかから部外現地要異を採 用し、情報収集や交渉力を造化することによる 合理化については、現在FMS顕微が知るを様々 な顕越を解決するうえて重要であると評価でき し、かし、影が影を異自生まして時代や企業 の派遣最と言った。すでに示菌のある者が快速 あからと思われるが、それのの人を活用する うたのには相当なインセンテイカが必要となる。 ことは、こちらの情報の最初よからの間に ことは、こちらの情報の最初よからの間に ことは、こちらの情報の最初よからの間に いて、これらの企業を関していませましましましましましましましましましましましましましましましましましましま	現状通り	・外部有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。 なお、成果自務の設定理由の配覧内等について、適切 に記載するよう指導した。	278	278			50 VAL 7	作成消程における治療を選まえて、短期・中期・長 原の原基目標の改定性会と記載した。 また、今回の活練事項を容息の上、透切に事業を推 遂していく。		防衛装備庁調達管 理部	一般会計	(項) 防衛力基登強化准差費 (大事項) 設備品等の効率的な取得等に必要な経費	防衛 新 23	- 0022 -	-	-		書面点検	見直しの有無	-	
施策名:IV-7-(2 再掲) 防衛技術基盤の強化							1							I				I				_					
再掲																						-	-					$\pm \pm$
再揭 0201	衡星搭載型2波長赤外線センサ	平成27年度	令和6年度	2, 031	1, 386	6 1, 104	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定できる指揮が振れ登録された。	-	1, 157	1, 157 -		現状通り	事業活動の進捗を測定できる指標について、引き続きより理解が得られるよう丁寧に設定理由を記述するように努める。		防衛装備庁技術戦略部	一般会計	-	防衛 21	- 0072 -	- 5衛 21 - 0231	-		-	-	令和4年度	
0202	次期戦闘機	令和2年度	令和17年度	14, 670	14, 670	0 14,586	外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部改善	これまでの事業進捗から、事業の必要性や効率的な 事業実施などについて、自己直接結果を記載するよう 指導した。 ・装備品の特性として、一定数の随意契約は発生する が、一般競争入机については、競争性確保に向けた取 組みを強化されたい。	58, 641	49, 087	▲9,554 -	4	羊度内に改善を 検討	一般競争入札について、引き続き競争性の確保に向けた取組みに努める。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部 防衛装備庁技術戦 略部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 技術基盤の強化に必要な経費 装備品等の効率的な取得等に必要な経 費 防衛産業基盤の強務化に必要な経費	防衛 21	- 0144 -	=	-		-	-	令和3年度	
0203	静粛型動力装置搭載魚雷	平成30年度	令和4年度	131	131	1 105	・外部有識者抽出点検の対象外である。	終了予定	・本事業は令和4年度が終了年度であるが、本事業に おいて実施した改善事項については、類似事業に適宜 反映してもらいたい。	-	-			予定通り終了	本事業において実施した改善事項については、類似 事業に適宜反映する。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部 防衛装備庁技術戦 略部	一般会計		防衛 21	0147 -	坊術 21 - 0231	-		-	-	令和3年度	
0204	FCネットワークの研究	令和元年度	令和6年度	7, 019	716	6 373	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・本事業の実施や連接確認に当たり、直面し、解決しなければならない課題について移送するよう指導し、 た。なお、本事業は、活動内器が事業の最終目標に直 結することから、現状においては単一アウトカムのみ を設定することは妥当である。	1, 450	465	▲985 -		現状通り	・本事業の実施や進捗確認に当たり、直面し、解決 しなければならない課題が発生した場合には辞述す る。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部 防衛装備庁技術戦 略部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 技術基盤の強化に必要な経費	防衛 21	- 0148 -	防衛 21 - 0231	-		-	-	令和3年度	
0205	港水艦用高効率電力貯蔵・供給: 党	ンステムの研 令和元年度	令和5年度	4, 263	4, 263		蓄電能力は解済安全保障の分野でも大きく取り上 げられている技術であり、その技術が高度化するこ とで、民間にもれが変と、電気自動業等の長 産業につなげられるような技術移転の可能性を探る 必要がある。また、蓄電池の材料を制材は外面から の輸入に関ることが多いたが、サブライニーンの 安定を考定した記載と、数が国内が開発とそかっよう な部材を極力型するような開発が変わられる。	終了予定	今年度終了予定事業であることから、これまでの事業 の必要性や事業進制における効率性等について、自己 自然機器を記載するよう指導した。なお、本事業は、 活動内容が事業の発見相能に関することから、単一 アウトカムのみを設定することは妥当である。	4, 995	-	▲ 4, 995 -	-	予定通り終了	自己直接結果について、記載を行った。蓄電池の材料や部材について、選定時にサブライチェーンの安 定を考慮した上で選定している。また、民生技術の 温集、サブライェーンの安定も素値した蓄電池技術に のいて、引き続き技術動向を注視していく。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部 防衛装備庁技術戦 略部	一般会計	(項) 防能力基度強化推進費 (大事項) 技術基盤の強化に必要な経費	防術 21	- 0149 -	坊術 21 - 0231	-		書面点検	最終実施年度	令和3年度	
	潜水艦用静粛型駆動システムの			869	869	9 761	・外部有識者抽出点検の対象外である。		・本事業は合和4年度が終了生度であるが、本事業に おいて実施した改善事項については、類似事業に適宜 反映してもらいたい。 事業を実施する上での課題や、それを解決するアウト	-	-		:		本事業において実施した改善事項については、疑似 事業に適宜反映する。 引き続き、事業活動の連歩を測定できる指標を整備 するよう努のる。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部 防衛装備庁技術報 防衛装備庁 プロ ジェクト管理部 防衛装備庁技術報	一般会計	- (項)防衛力基盤途化搭進器			防衛 21 - 0231			-	-	令和3年度	+
0207	高速高機動目標対応レーダ技術の	D研究 令和3年度	令和6年度				・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	事業を実施する上での課題や、それを解決するアウト ブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定で さる指標が概ね整備されている。	496	122	▲374 -		現状通り	するよう努める。		防衛装備庁技術戦 略部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 技術基盤の強化に必要な経費	防衛 21	0151 -	方衡 21 - 0231	· <u></u>		Ī		令和4年度	

					令和	4年度			行政事業レビュー推進チームの所見	令和5年度	令和6年度	差引き			反映状況						令和4年度レビューシート番	-		会和5年度外部有	
政策 施策	事業 事 業 名 番号	事業開始年度	事業終了 (予定)年度	令和 4 年度 補正後予算額	執行 可能額	執行額	外部有識者の所見	評価結果	所見の概要	当初予算額 A	要求額 B	B-A:	反映箱		反映內容	備考	担当部局庁	会計区分	項·菲項	1つ目	2つ目	3つ目 3つを超える場		令和5年度外部有 者点検対象とした 由	度 重近の外部有識者 点検実施年度 調査 金等
	0208 流体雑音低減型水中発射管構成要素の研究	令和3年度	令和8年度	-	-	-	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定できる指標が概ね整備されている。	-	1,771	1, 7	71 -	現状通り	・引き続き、事業を実施する上での課題や、それを 解決するアウトブットからアウトカムまで、事業活 動の進捗を測定できる指標を整備するよう努める。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部 防衛装備庁技術戦 略部	一般会計	-	防衛 21 - 0152 -			-	-	令和4年度
	0209 将来潜水艦用ソーナー装置	令和3年度	令和9年度	-	-	-	・外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部 改善	事業所管部局による点検・改善について、単なるスケ ジュール管理に関する言及に止まらず、事業の有効性 や効率性に関する点検結果や事業の改善・執行の工夫 に関する政組みを記載するよう指導した。	-	4, 813	4, 8	13 -	執行等改計	所見を踏まえ、事業の有効性や効率性に関する取組 み、事業の改善・執行の工夫に関する取組みを記載 – した。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部 防衛装備庁技術戦 略部	一般会計	-	防衛 21 - 0153 -			-	-	令和4年度
	0210 研究開発推進事業	平成19年度	終了予定なし	32, 048	33, 356	31, 184	・外部有識者抽出点検の対象外である。	事業内容の一部 改善	ら、現状においては単一アウトカムのみを設定するこ	41, 301	39, 202	▲ 2, 0	99 -	執行等改行	指導に従いより適切なアクティビティの設定となる _ ように努める。		防衛装備庁技術戦 略部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 技術基盤の強化に必要な経費	防衛 21 - 0231 -			-	-	令和3年度
	0211 安全保障技师研究推進制度	平成27年度	終了予定なし	9,626	9, 860	8, 962	・デモ・高音が新しの高温度を増加し、日本イーマを選集し、ことに の高温を研究であることで、アナスティックを含める、自然研究を では、アナスティックを表現し、この他のでは、自然のでは、 では、アナスティックを表現し、この他のでは、 アナスティックを表現し、この他のでは、 では、「は、「は、」では、 では、「は、」では、 では、「は、」では、 では、「は、」では、 では、「は、」では、 では、「は、」では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事業内容の一部 改善 改善	とは妥当である。 公開プロセスの補助、有識者からのコメントを指ま え、適切に対応されたい。	9,569	10, 363	7	34 -	執行等改計	関係が努のニーズを十分に高級したとで、最近的等での 温度も解析できる程度が一てを対域を設定する。また、選 非常能に加えて、対象を必要が大きな変になって表す。 のでは、対象を必要が大きなが、対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対		苏斯安徽庁技術戦 斯都	一般会計	(項) 防衛力基原強化推進費 (大事項) 技術基盤の強化に必要な軽費	防衛 21 - 0234 -			公開プロセス	その他	令有3年度
	0212 研究試作事業 (技術計画官)	平成30年度	終了予定なし	12, 606	14, 959	16, 369	外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	- 事業を実施する上での課題や、それを解決するアウ トガットからアウトカムまで、事業活動の連跨を測定 できる指標が振ね整備されていると考えられる。 ・機能が組続している妄図を分析し、可能な限り効率 別な子葉執行に多められたい。	7,916	5, 143	▲2,7	73 -	現状通り	・事業活動の進捗を測定できる指揮について、引き 続きより理解が得られるよう丁草に設定理由を配送 するように努める。 ・個々の事業について縁越が継続している要因を分析し、今後、可能な限り効率的な予算執行に努め る。		防衛装備庁技術戦略部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 技術基盤の強化に必要な経費	防衛 21 - 0239 -			-	-	令和元年度
	0213 水際障害処理装置(地雷原処理装置)	平成30年度	終了予定なし	581	1, 238	1, 238	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・現状・課題について、事業の目的と事業進捗に伴っ て直面している実情を記載するよう指導した。 ・一者応札が相当数見受けられるので、応札者拡大の ため終わまれた!	-	-			現状通り	指摘のあった事項を踏まえ、応利者拡大のため、執 行内容について内容を精査し、競争性を確保したも - のとなるように努めたい。		防衛装備庁プロ ジェクト管理部 防衛装備庁技術戦 略48	一般会計	-	防衛 21 - 0240 -	防術 21 - 0231 -		-	-	令和4年度
	0214 戦闘機等のミッションシステム・インテグ レーションの研究試作	令和元年度	令和6年度	5, 478	5, 478	5, 478	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	ため努力されたい。 ・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直続することから、現状においては単一アウトカムのみを設定することは実当である。	7, 546	3, 461	▲ 4, 0	35 -	現状通り			略部 防衛装備庁プロ ジェクト管理部 防衛装備庁技術戦	一般会計	(項)防衛力基盤強化推進費 (大事項)技術基盤の強化に必要な経費	防衛 21 - 0241 -			-	-	令和3年度
	レーノコノの研究会以下								ることは妥当である。								的用数調厅技術報 路部		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
	0215 EMP被側に関する研究	令和3年度	令和10年度	483	483		部社、今後大変要求なる可能性がある技術であ り、要要な認知である。本事業は、無具備を書して でおり、引き機会の単的に関係されたい、そくので、 でおり、引き機会の単的に関係されたい、そくので、 サーラントでは、一般では、一般では、一般では、 から、大きないで、一般では、一般では、 から、大きないで、一般では、一般のでは、 では、一般では、一般では、一般のでは、 では、一般では、一般では、 では、一般では、 では、一般では、 では、一般では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事業内容の一部改善	・有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。	2, 264	272	▲1.9	12 -	執行等改行	・一定の記述について、外籍有談書のご前談の通り 「図面の水理像」が正しいことから修正した。また、防害者が実施する中交別表では接種品に移びって技術的製造を発展することの状態を含む機能する。 では知识を設定している場合の活動であり、発展する ものではないこの認識から提供の影響のあり、 と記載している場合の表現であり、 では、この認識からは、 は、 またできないの意思、により、外語の識者の形成を できまってきない。 するように努める。		防衛装備庁技術戦略部	一般会計	(項) 防能力基度強化推進費 (大事項) 技術基盤の強化に必要な軽費	防衛 21 - 0231 -			書面点検	その他	令和3年度
	0216 ゲーム・チェンジャーの早期実用化に資する 取組	⁵ 令和4年度	令和9年度	-	-	-	ゲームチェンジャーとしか表記されていないため、具体的にどのような技術なのか。どれだけの費用が組みるかかなく見速せない。 民間で開きれている技術を防衛用途に展開していくという発想もれている技術を防衛用途に展開していくという発想しているが、それもを防衛に応用した関係での態発が進んでいるが、それもを防衛に応用しなのよくなの技術の目科さを育てることが重要となる。	現状通り	・外部有護者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。	-	8, 343	8, 3	43 -	現状通り	が終者譲者の所見を継まえ、民間での間差が進んで いる技術を妨害技術へ応用していくことに努める。		防衛装備庁技術戦略部	一般会計	-				書面点検	前年度新規	-
	0217 ミサイル防衛のための滞空型無人機活用の検討	平成29年度	終了予定なし	60	60	60	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結すること から、現状においては、単一アウトカムのみを設定す ることは妥当である。	100	280	1	80 -	現状通り	本事業は、重要な研究であることから着実に成果を 得られるよう努める。		防衛装備庁技術戦 略部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 技術基盤の強化に必要な経費				-	-	令和3年度
	0218 応急装甲化技術に関する研究	令和3年度	令和5年度	386	386	336	本事業は、成業目標を達しており、評価できる。又 ウトプット、取り場かの原料・短期アットから外で カース かります。 カース かりまする。 カース かります。 カース かりまする。 カース かりまる。 カース かりまる。 カース かりまる。 カース かりまる。 カース かりまる。 カース かりまる。 カース かりまる。 カース かりまる。 カース かりまる。 カース	終了予定	が蘇布施幸の所見を過ぎる、連切に対応されたい。な お、今年度に終了する予定の事業ではあるが、これま での事業を持つ事業の必要性や影響などの 摂点から自己点検結果を記載するよう指導した。	296	-	▲2	96 -	予定通り終	助着名が実施する研究際便では接着品に結びつく技 例的課題を解決すること自体が活動であり、報告書 の数が必ずし、研究開発の活動状元を評価するもの ではないよの認識から技術的理解の研究を更多 的な評価の指数としたが、特殊有機等の所表を指す でもように努める。ではよりす率に更定理点を設明 するように努める。		防衛装備疗技術戦略部	一般会計	(項) 防衛力基整強化害進費 (太事項) 技術基盤の強化に必要な経費				書面点検	最終実施年度	令和3年度
	0219 高出力マイクロ波(H P M)照射装置の取得 等	令和3年度	令和7年度	44	44	38	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	事業を実施する上での課題や、それを解決するアウト ブットからアウトカムまで、事業活動の連歩を測定で きる指標が概ね整備されている。	57	58		1 -	現状通り	るように努める。		防衛装備庁技術戦 略部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 技術基盤の強化に必要な経費				-	-	令和3年度
	0220 高出力レーザーに関する研究	平成30年度	令和6年度	8, 276	8, 187	8, 125	・外部有識者抽出点検の対象外である。 本事業は他国がまだ成功していない技術だけに、	現状通り	事業を実施する上での課題や、それを解決するアウト ブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定で さる指標が概ね整備されている。	1,969	4, 184	2, 2	15 -	現状通り	事業活動の進捗を測定できる指標について、引き続 きより理解が得られるよう丁寧に設定理由を記述す るように努める。		防衛装備庁技術戦 略部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 技術基盤の強化に必要な経費				-	-	令和元年度
	0221 得来レールガンの研究	令和4年度	令和15年度	1, 481	1, 481	1, 481	本等権が監督が実施のできた。 本等権が監督が表現していた。 は、 ない、他国が実施していた。 なが、他国が実施していた。 ない、他国が実施していた。 ない、他国が実施していたが、 保証が目標となっているが、 保証が目標となっているが、 保証が目標となっているが、 保証が目標となっているが、 保証が目標となっているが、 の研究的性を見定める必要がある。 要がある。		外部有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。	4, 358	491	▲3,8	57 -	現状通り	本件は、今初6年度に基本設計についての技術課題 解例の見通しについて、その後、研究試作、所内試 飲め心節の直に上的が認知の解析と記憶する評価 の実施を予定しており、他の事業と同様に通切な技 術評価の実施に努める。		防衛装備疗技術報 略部	一般会計	(項) 防策力基盤強化推進費 (大事項) 技術基盤の強化に必要な経費				書面点検	前年度新規	-
	0222 先進技術の構造し研究	令和2年度	終了予定なし	620	620	630	・職い方の資本にインパットを与えられるような完 雑誌前の選をすったかに、研究者物と選用者物が 成く選携し、一大のも最後出れる世界を からの最初となったの。最後出れる世界を からの最初とは、一大のは、一大のは、 からのとなったが、 の差が、 からないとは、一大のは、 のがないとは、一大のは、 のがないとは、一大のは、 のがないとは、一大のは、 のがないとは、一大のは、 のがないとは、 できない。 のがないとは、 できない。 のがないとは、 できない。	事業内容の一部 改善	公願プロセスの議論、有識者からのコメントを請ま え、適切に対応されたい。	2, 679	6, 611	3, 9	32 -	執行等改	・ 薬売申報との意見込むと完全するとれ、実施から正安 薬素の需要と機能できると、用売削けのボータルケイと 技術した。 を表現した。 であると表現で、 を表現した。 であると表現で、 であるとまた。 であるとまた。 であるとまた。 であるとまた。 であるとまた。 であるとまた。 であるとまた。 であるとまた。 であるとまた。 であるとまた。 であるとまた。 であるとない。 であるない。 でするない。 でするない。 でするない。 でするない。 でするない。 でするない。 でするない。 でするない。 でするない。 でするない。 でなななななななななななななななななななななななななななななななななななな		防衛装備疗技術戦略部	一般会計	(項) 防衛力基策強化直進費 (大事項) 技術基盤の強化に必要な錯費	訪術 21 - 0231 -			公開プロセス	その他	令和3年度
	0223 装備システム用サイバー防護技術の研究	令和3年度	令和6年度	-	-	-	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	事業を実施する上での課題や、それを解決するアウト ブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定で きる指標が振ね整備されている。	1, 246	682	▲ 5	54 -	現状通り	事業活動の進捗を測定できる指標について、引き続 きより理解が得られるよう丁寧に設定理由を配述すー るように努める。		防衛装備庁技術戦 略部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 技術基盤の強化に必要な経費				-	-	令和3年度
	0224 長期運用型UUV技術の研究	令和元年度		3, 083	3, 083			現状通り	アクティビティの記載内容について、政策の具体的な 活動について適切に記載するよう指導した。	2, 566		9		現状通り	SAURIC SVICE / AUGIC BLAK / GR / 250 GS		防衛装備庁技術戦 略部	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 技術基盤の強化に必要な経費				-	-	令和元年度
	0225 島嶼防衛用新対艦誘導弾の研究 再掲	平成30年度	令和9年度	7, 899	7, 611	7, 138	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	事業を実施する上での課題や、それを解決するアウト ブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定で さる指揮が概ね整備されている。	-	5, 140	5, 1	40 -	現状通り	るように努める。		防衛装備庁技術戦略部	一般会計	-				-	-	令和元年度
	新23-0033 A I を活用した意思決定迅速化に関する研究	令和5年度	令和8年度	-	-	-	- 外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	事業を実施する上での課題や、それを解決するアウト ブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定で さる指揮が概ね整備されている。 ・ 事業を実施するトアの問題や それを報ゆするアウ	-	-		- -	現状通り	るように努める。		防衛装備庁技術戦 略部	一般会計	-				-	-	令和元年度
	新23-0034 H G V 対処の研究	令和5年度	令和13年度	-	-	-	・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定できる指標が概ね整備されている。	-	-		- -	現状通り	事業活動の進捗を測定できる指標について、引き続 きより理解が得られるよう丁寧に設定理由を記述す るように努める。		防衛装備庁技術戦 略部	一般会計	-				-	-	令和元年度

政策 施策 事業 番号	事 業 名	事業開始 年度	事業終了 (予定)年度	令和4年度 補正後予算額		4 年度 教行額 外部有識者の所見 評価		「改事業レビュー推進チームの所見 所見の概要	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	差引き	反映額		反映状况	债考	担当部局庁	会計区分	ij· ä ij				年度レビューシート				令和5年度外部有識 者点検対象とした理 由	度 直近の外部有識者 点検実施年度 調査	无 補助 基分
8571-8075	Manager / 7 4 - 1 7 4 + 1	ante Ante	令和8年度		PJ HERR	H STATE OF THE TAX THE	· :	事業を実施する上での課題や、それを解決するアウ - ブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定	A	В	B-A=C		現状通り	事業活動の進捗を測定できる指標について、引き続 きより理解が得られるよう丁寧に設定理由を記述す		防衛装備庁技術戦	一般会計		1	つ目	2つ目		3つ目	3つを超える場合	â		令和元年度	+
\vdash	協調制御ロバストネットワーク技術					- 外部有識者抽出点検の対象外である。 現状	で	!きる指標が概ね整備されている。		-				さより年所が何られるよう」手に改定年出を記述す るように努める。 事業活動の進捗を測定できる指標について、引き続		68					-	-	-	-				++-
新23-0036	群目標対処システムの研究	令和5年度	令和9年度	-	-	- 外部有識者抽出点検の対象外である。 現状	.6	事業を実施する上での課題や、それを解決するアウ プットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定 ささる指標が概ね整備されている。	-	-	-	-	現状通り	きより理解が得られるよう丁寧に設定理由を記述す るように努める。		防衛装備庁技術戦 絡部	一般会計	-			-	-	-	-	-	-	令和元年度	Ш.
6 €23−6037	広帯域電磁波受信技術の研究	令和5年度	令和7年度	-	1	- 外部有識者抽出点検の対象外である。 現状は	通り ト で	事業を実施する上での課題や、それを解決するアウ ・ブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定 さる指標が概ね整備されている。	-	-	-	-	現状通り	事業活動の進捗を測定できる指標について、引き続きより理解が得られるよう丁寧に設定理由を記述するように努める。	-	防衛装備庁技術戦 絡部	一般会計	-			-	-	-	-	-	_	令和3年度	
8 (23-0038	s 新たな研究機関創設に向けての検証	十 令和5年度	令和5年度	-	-	技術も含む環境変化が大きくなってきた時代において、本事業は大変重要なものである。今年度の結果はわからないが、しっかりと進めてもらいたい。	r.c. 5	外部有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。 お、本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結す ことから、現状においては単一アウトカムのみを設 することは妥当である。	20	-	▲20	-	予定通り終了	外部有識者の所見を踏まえ、しっかりと事業を進め るよう努める。	-	防衛装備庁技術戦 略部	一般会計	(項)防衛力基整強化推進費 (大事項)技術基盤の強化に必要な経費			-	-	=	-	書面点検	最終実施年度	-	
8 €23-0039	大規模港湾がない島嶼部における ステムの研究	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	令和9年度	-	-	- 外部有識者抽出点検の対象外である。 現状	通り ト	事業を実施する上での課題や、それを解決するアウ プットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定 きる指標が概ね整備されている。	-	1,007	1, 007	-	現状通り	事業活動の進捗を測定できる指標について、引き続きより理解が得られるよう丁寧に設定理由を記述するように努める。	-	防衛装備庁技術戦	一般会計	-			-	-	-	-	-		令和元年度	
\$£23-6040	無人戦闘車両システムの研究	令和5年度	令和10年度	_	_	- 外部有識者抽出点検の対象外である。 現状i	· ·	活動内容について、具体的な活動を適切に記載する	_	_	_		現状通り	活動内容について、具体的な活動についての理解が	_	防衛装備庁技術戦	一般会計	_			_	_		_	_	_	令和元年度	+
							-	う指導した。 各段階の成果目標等の記載内容について、適切に記						得られるよう丁寧に記載するように努める。 引続き事業の各段階の成果目標等を適切に記載する		防御装備庁プロ			a \$f								-	+
B 23-0041	UUV管制技術に関する研究	令和5年度	令和11年度	-	-	- 外部有識者抽出点検の対象外である。 現状3	載	はするよう指導した。	-	-	-	-	現状通り	よう努める。		ジェクト管理部	一般会計		23	- 0017 -	-	-	-	-	-		-	++
新23-0042	2 新型機雷 (小型機雷) の開発	令和5年度	令和9年度	-	-	- 外部有識者抽出点検の対象外である。 現状	通り 指	活動指標の記載内容について、適切に記載するよう i導した。	-	-	-	-	現状通り	活動指標の記載内容について、活動目標に合うよう 反映した。	-	防衛装備庁プロ ジェクト管理部	一般会計	_	防衛 第 23	- 0019 -	-	-	-	-	-	_	-	
再掲	3) 防衛装備移転の推進											I		T				<u> </u>				-		-				
再掲 政策名: V-8 防衛力の中	 攻である自衛隊員の能力を発揮する	ための基盤の強化(防御	斯力の中核である自	衛隊員の能力を発	揮するための	基盤の強化)	l l																					
再揭) 人的基盤の強化								Т	Т	I	1						I	T			-	-	-				
再掲																					-	-	-	-				#
0226	特別借受宿舍	昭和39年度	令和5年度	13, 014	12, 983	一定の効果を上げていると提信できる。後年度度 12,944 服を減らす効果が引き続き見込めるのであれば、今 減もできるだけ早期買取を機能がべきではないか。	・ 成い 予定 終定	事業目的に対応した発現効果を整理し、活動目標や 実用機を設定するよう指導した。なお、今年度にお は、本のでは、一次のでは、一次のでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	53, 916	-	▲ 53, 916	▲2,544	予定通り終了	令和5年度予算において、残り全ての特別借受協会 の買取経費を計上したことにより、今年度で終了す。 6事業である。なお、一括買、助りによりも和6年 度以脚は借受料が完全しなくなったことから、令和 6年度において無悪業は不完全なった。(参考: 令和15度予算の借受料は2、544百万円)		人事教育局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 運用基盤等の強化に必要な軽費 (項防衛力基盤強化施設費機費 (大事項) 運用基盤等の強化に必要な軽費	防衛 21	- 0201 -	-	-	-	-	書面点検	最終実施年度	令和元年度	
0227	一級情受宿舍	昭和48年度	: 終了予定なし	4,099	4, 077	日標値の設定の根拠をより原理にすべき、現状と の態度の天乱、ニーズがあり、それに対してどの程 事業内容 点がヘイで進度するとが必要なのか、という報 点から日報機設定の合理性を設明されたい。	学の一部 お	有機者の所見を除まえ、適切に対応されたい、な 3、本事業は、長期アクトカルのから発現する事業だ 、現実を取り実施性でも自然が連載する事業だ 、関係な用り接触にで自然が連載する予定学度 その目標機を設定するよう指導した。	4, 375	5, 072	697	A 33	缩減	商金整備は、各年度における部落の影響・改編に称う地震、その他の場合所等の変動により宿舎押充が、大見する場合、公里所を自受資金をは建設により発展することとしている。その際は13年也機能がよりを設定しませます。 19 記録コストの方が安くは3階は50回に任き金銭を入りる設計しているが安くは3階は50回に任き金銭を入りる。 19 記録を19 日本の日本の分割が19 日本の日本の分割が19 日本の日本の分割が19 日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	-	人事教育局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化強進費 (大事項) 運用基盤等の強化に必要な経費	防衛 21	- 0202 -	-	-	-	-	書面点較	見直しの有無	令和4年度	
0228	宿舍 (建設等)	昭和37年度	: 終了予定なし	23, 256	24, 068	・標準理象と国による複楽整備の連み分け(どの 影響のどの信舎は増受ですすめるのがよいのか)の 考え方について説明のよ、宿舎整備の目標値が突当 であることの模型を示されたい。	通り おが	有調素の所見を指まえ、適切に対応されたい、な 3、本事業は、長期アウトカルのかが発現する事業だ 5、可能な限り短期間にその目的が過度する予定年度 その目標準を設定するよう指導した。	22, 213	31, 883	9, 670	-	現状通り	協会整備は、名年度における部隊の部構・改編に作 フ増良、その他の指令所要の支配上より得る主を 不見する場合、としている。その他の指令所要の支配上を リ階度がらこととしている。その他に対策とは リ階度がらこととしている。その他に対策として り階度があることとしている。との他に対策と りを提出するが支化、場所のの部がをを確す もためれる地が開いまであるがある。といった機能 ではまる、課金をあるともかが発している。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	-	人事教育局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化施速費 (次等項) 運用基盤等の強化に必要な経費 (項形成力基型強化施設整備費 (次等項) 運用基盤等の強化に必要な経費	防衛 21	- 0203 -	-	-	-	-	書面点検	見直しの有無	令和3年度	
0229	職業生活と家庭生活の両立支援及い 信環境の改善	「艦艇の通 平成19年度	※ 終了予定なし	81	81	緊急急庁支援用機品の登儀および庁内託児所の整備については、成業目標を達成しており、評価でき 側については、成業目標を達成しており、評価でき のというでは、成業目標を達成しており、計価できる。 というでは、100円では、100円ではなりでは、100円ではなりではない。 対されたい、また一参連ので、策繁だけではなりない。 人との通常が頻繁にできるような環境整備も機計されたい。	8の一部 .	有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。	87	525	438	-	年度内に改善を 検討	事業効果の測定方法については、アンケート開墾の 実施を含め触対する。また、連個の対象については すでに含まれるところであり、頻繁についても鑑 無な体の通信運用に影響のない範囲で引き続き検討 する。	-	人事教育局	一般会計	(項) 防衛力基保強化推進費 (大事項) 週馬屋健等の強化に必要な軽費 (別・対路基配要性 (別・対路車部登機費 (大事項) 武器車両等の登機機計に必要な経費	防衛 21	- 0212 -	防衛 21 -	0211 - 成有	附 21 - 0210	-	書面点検	見直しの有無	令和3年度	
0230	防衛大学校における教育訓練に要	「る経費 昭和28年度	終了予定なし	2, 175	2, 177	2,173 - 外部有識者抽出直検の対象外である。 現状1	通り と る	本事業は、活動内容が事業の最終日標に直轄するこ から、限板においては第一プウトカムのみを設定す ことは実施である。	3, 491	5,000	1, 509	-	現状通り	・引き続き、名様質の効率的・効果的な予算要求及 び予算執行に努める。	-	人事教育局	一般会計	(項) 防衛力基保証化強差度 (次事項) 人的基层の強化に必要な経費 (次事項) 人的基层の強化に必要な経費 (次事項) 武器解判等の個人に必要な経費 (次事項) 武器解判等の個人に必要な経費 (項) 国私知業費 (利) 国私知業費 (利) 和公司 (項) 大阪東田県 (項) 大阪東田県 (項) 大阪東田県 (項) 大阪東田県 (本) 大阪東田県 (本) 大阪東田県	防衛 21	- 0015 -	防術 21 -	0175 — 防行	嘶 21 - 0176	防衛21-0208 防衛21-0209 - 防衛21-0215 防衛21-0275 防衛21-0320	-	-	令和4年度	
0231	自衛官等募集活動に要する経費	昭和28年度	終了予定なし	2, 434	2, 434	2,362 ・外部有識者抽出点検の対象外である。 事業内容 改名	子の一部 デ し	事業概要に基づきアクティビティが計上されている 5、アウトカムが全て同一の内容であることから、各 ウティビティに応じた効果指標を設定するよう指導 た。	2, 737	3, 612	875	-	年度内に改善を 検討	当該事業の最終目的は採用予定人員の確保であり、 各アクティビティが事業の最終目的に直結する性質 上、個別の効果指標を設定することは困難である。	-	人事教育局 防衛政策局	一般会計	(項) 防衛力基整強化推進費 (大事項) 人的基盤の強化に必要な経費 運用基盤等の強化に必要な経費	防衛 21	- 0214 -	防衛 21 -	0218 - 防1	衡 21 - 0217	- 防衛21-0216	_	-	令和3年度	
0232	援護業務に要する経費	昭和45年度	終了予定なし	3, 085	3, 085	2.990 ・外部有識者抽出点検の対象外である。 東美内容 改名	すの一部 等	現状・課題においては、現状における事業の実施結 ((就職率) のほか、実施に伴い直面し、解決しなけ ばならない課題について評述するよう指導した。	3, 011	3, 163	152	-	年度内に改善を 検討	・作成過程のご指摘を踏まえ、記載内容について修 正を行った。	-	人事教育局 防衛政策局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 人的基盤の強化に必要な経費 連用基盤等の強化に必要な経費	防衛 21	- 0215 -	防衛 21 -	0219 - 防1	附 21 - 0220	防衛21-0221 防衛21-0222 防衛21-0227 防衛21-0228	-	-	令和3年度	0
0233	貸費生貸与金	昭和30年度	終了予定なし	17	17	本事業の目的から見て、資理学生の入陽率から割 前後に関まっていることは残念であり、予算の効率 1 約な級行とは高い機以、資質学生に基地に指いての 事業内容 を分配責との交流のイベント、インターンシッ 7的な活動など、入原を数を他やすためのの直接的 な関立されての場合というない。	学の一部 .	有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。	26	32	6	-	執行等改善	学資金については、自衛官として一定年限以上勤務 しない場合や辞退した学生に対しては返還義務を課 しており、引き続き通正な執行を行っていく。ま た、入降者敬を増やすための直接勢の働きかけの施 策として、夏貴学生に対する制隊及び機関における 研修等の機会の一層の拡充を検討する。	-	人事教育局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 人的基盤の強化に必要な経費	防衛 0	- 0223 -	-	-	-	-	書面点検	その他	平成30年度	
0234	予備自衛官等制度(予備自衛官等(費)	:必要な経 昭和29年度	: 終了予定なし	6, 154	6, 154	・ 回転を担当しまた。 単独を対する一支上の内容の口の中間に のこれを表する。 第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	3の一部 ・ え	公開プロセスの議論、有調者からのコメントを踏ま 、適切に対応されたい。	6,361	6, 229	▲ 132	-	執行等改善	・予備自衛官等制度については、防衛力量機計画に 基づき、予備市保管等が実施自衛管を発表的は研究 するため、光学の自己のなるので、同所で観を強 である。 のというでは、一般では、 のというでは、 のというでは、 のというでは、 のというでは、 のには、 のには、 のには、 のには、 のには、 のには、 のには、 のに	-	人事教育局 防衛政策局	一般会計	(項) 防衛力基盤性化常差費 (本事別、外別基盤の強化に必要な結費 (本事別、外別基盤の強化に必要な結費 (本) 武器事務機器 (大事項) 武器事務者 (大事項) 武器事務者の登機核科に必要な結費	防衛 21	- 0224 -	訪衝 21 -	0225 - 配行	衡 21 - 0226	- 訪衛21-0277	公開プロセス	その他	令和4年度	
0235	部外講師の招へいに要する旅費	昭和43年度	終了予定なし	16	16	講師招へい数や講演会等事業数の実績は当初見込 みもしくは目間増通りであるのに対して、予算の執 行銃の割合がら割前後に留まっている理由を記載さ れたい。	gの一部 ·	本事業は、長期アウトカムのみが発現する事業だ 、可能な限り短期間にその目的が連成する予定年度 その目標値を設定するよう指導した。	17	18	1	-	執行等改善	執行額の割合が5割にとどまっている要因について は、各事業の内容を細かく精査する必要があるた め、今後しっかりと分析してまいりたい。	-	人事教育局	一般会計	(項) 防衛本省共通費 (大事項) 海上自衛隊の運営に必要な経費 (項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 人的基盤の強化に必要な経費 装備品等の効率的な取得等に必要な経		- 0228 -	-	-	-	-	書面点検	見直しの有無	平成30年度	
0236	A I 導入推進に関する経費	令和2年度	終了予定なし	71	71	長期アウトカムの設定を踏まえつつ、事業目的や 軽額解決について、より具体的な記載ができるよう 改書に努めていただきたい。	通り たで	事業を実施する上での課題や、それを解決するアウ ブットからアウトカムまで、事業活動の選移を測定 きる指揮が概ね整備されていると考えられるが、有 域の所見を踏まえ、より適切に対応されたい。	71	137	66	-	現状通り	事業の進捗を設定した指標に基づき測定し、事業効果の低下が生じた場合の迅速な改善につなげる。事業の進捗とその成果を踏まえつつ、長期アウトカムの成果目標の連成のため、課題解決等の具体化について検討していく。	-	整備計画局	一般会計	衛生機能の強化に必要な経費 (項)防衛力基盤強化推進費 (大事項) 人的基盤の強化に必要な経費 装備品等の効率的な取得等に必要な 費		- 0230 -	-	-	-	-	書面点検	その他	令和3年度	
0237	任期制自衛官の退職時の進学支援	令和3年度	終了予定なし	3	3	1 - 外部有識者抽出点検の対象外である。 事業内容 改士	・ 学の一部 が お あ	現状・課題においては、現状における事業の実施物 のほか、実施に伴い画面し、解決すべき問題につい 記載するよう指導した。なお、本事実は、活動内容 手楽の事業の発展を開催に直絡することから、現状に いては第一アウトカムのみを設定することに妥当で 1.5。	7	12	5	-	年度内に改善を 検討	- 事業の実施結果、解決すべき課題について分析し、 改善を図る。	-	人事教育局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 人的基盤の強化に必要な経費	防衛 21	- 0229 -	-	-	-	-	-	-	令和3年度	
8523-6043	自衛官の中途退職抑制施策の調査	T究 令和5年度	終了予定なし	-	-	- 外部有識者抽出点検の対象外である。 現状	通り .:	アクティビティ等の記載内容について、適切に記載 るよう指導した。	61	88	27		現状通り	引き続き、適切な予算要求に努めていく。	-	人事教育局	一般会計	(項) 防衛本省共通費 (大事項) 防衛本省一般行政に必要な経費	防衛 新	- 0015 -	-	-	_	-	-	-		T
						インド太平洋諸国との間係途化のために主常に書	-											海上自衛隊の運営に必要な経費									+	++
8 6 23-0044	は 防衛省・自衛隊の教育機関等を卒 生との関係強化に関する経費	・した留字 令和5年度	令和5年度		-	- 要な取り組みであり、実施後のアンケートや振り返りを通して事業の改善を継続されたい。	予定ない	外部有識者の所見を踏まえ、適切に対応されたい。 たれ、活動目標や成果目標の設定理由の記載内容について、適切に記載するよう指導した。	38	-	▲38		予定通り終了	事業実施後のアンケートや振り返りを踏まえて、今 後の事業を検討する。	-	人事教育局	一般会計	(項)防衛力基盤強化推進費 (大事項)人的基盤の強化に必要な経費			_	-	-	-	書面点検	最終実施年度	<u> </u>	Ш
施策名: V-8- (2	2) 衛生機能の変革																											

		-																											
		**	事業開始	事業終了	会和4年度	令和	和4年度		行政事業レビュー推進チームの所見		令和5年度	令和6年度	差引き			反映状況		/	/		令和4年度レビューシート番号					会和5年度机能右锁	令和5年度外部有談 者点検対象とした理	最直折の外部を開	A 香红 幼曲
政策	施策	事業 番号 事業名	年度	(予定)年度	補正後予算額	執行 可能額	執行額	外部有識者の所見	評価結果	所見の概要	当初予算額	要求額		反映額		反映内容	備考	担当部局庁	会計区分	項·專項						EB WILTHIA 2 30-	者点検対象とした理 由	点検実施年度	安託 領別 基金
						~3 HO TOX					A	В	B-A=C								1	つ目	2つ目	3つ目	3つを超える場合				
		0238 医療備品、衛生器材等の整備	昭和29年度	終了予定なし	4, 509	4, 563	3 4, 5;	1 ・外部有談者抽出点検の対象外である。	現状通り	・本事業は、活動内容が事業の長終目標に退始することから、現状においては単一アクトカムのみを設定することは妥当である。	10, 156	9, 990	▲166 -		現状通り	競争性の確保及び更なる効率化を推進するように努 める。	-	人事教育局	一般会計	(第) 防衛本条共通費 (大事) 防衛水本 一般行政に必要な経費 (第) 防衛力基型途代推進費 (大事項) 大海県海の強化に必要な経費 (東京 上海県海の強化に必要な経費 (第) 武器軍再等整備 (末年 大事項) 武器軍再等を推奪 (本年 大事項) 武器軍再等の関末に必要な経費 武器軍再等の関末に必要な経費	防衛 21	- 0278 -	防衛 新 - 0023 -			-	-	令和元年度	
		0239 医療施行費	昭和29年度	終了予定なし	12, 887	17, 568	8 16,62	3 ・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・本事業は、活動内容が事業の最終目標に直結することから、現状においては単一アウトカムのみを設定することは妥当である。	13, 213	14, 788	1, 575	▲36	総滅	・後発医薬品採用及び、実績単価の反映による総滅 を図った。(▲36百万円)	-	人事教育局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 連用基盤等の強化に必要な経費 衛生機能の強化に必要な経費	防衛 0	- 0279 -				_	-	令和2年度	
		0240 防衛医科大学校における教育訓練に要する 費	5経 昭和47年度	終了予定なし	2, 744	2, 732	2 2,70	1 ・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトブットからアウトカムまで、事業活動の進捗を測定できる指標が概ね整備されている。	3, 364	3, 627	263	▲0	総減	事業の進捗を設定した指標に基づき測定し、事業効 果に異変が生じた場合の改善につなげる。また引き 終立、実練悪価等の適正単価の採用等によりコスト 総滅に努める(総滅額:△387千円)。	-	人事教育局	一般会計	(項) 防衛力基整強化推進費 (大事項) 衛生機能の強化に必要な経費	防衛 21	- 0280 -				-	-	令和2年度	
		0241 診療委託費	昭和29年度	終了予定なし	13, 204	15, 531	1 15, 1	事業は適切に執行されており評価できる。定期鍵 の 康診斯とその結果のフォロー、疾病啓発等を通じて さらなる疾病予防対策の強化を図られたい。	現状通り	・各アクティビティにおける活動内容は、事業の最終 目標に直結することから、現状においては単一アウト カムのみを設定することは妥当であると考えられる が、有識者の所見も踏まえ、適切に対応されたい。	13, 167	14, 087	920 -		現状通り	自衛隊病院等の部内医療機関への利用促進に努め る。	-	人事教育局	一般会計	(項) 防衛力基盤強化推進費 (大事項) 衛生機能の強化に必要な経費	防衛 0	- 0281 -	防衛 新 - 0014 -			書面点検	見直しの有無	令和元年度	0
		0242 衛生機能の強化に必要な経費	昭和29年度	終了予定なし	775	770	0 53	7 - 外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトプットからアウトカムまで、事業活動の走券を測定 できる抗権が転む整備されている。 ・ 他行学が信頼のため、執行状況を予算に反映された い。	2, 083	5, 035	2, 952 -		現状通り	教育高村等の登職に当たっては競争性の確保及び更なるコスト信派を推進する。	-	人事教育局 整備計画局 防衛政策局	一般会計	(項)防衛力基盤途化推進費 (本等項) 人外基盤の設体などの姿な経費 (大等項) 大砂金盤の設体などの姿を経費 (大等項) 連用基盤等の途化に必要な経費 (大等項) 連用基盤等の途化に必要な投費 電光機能の途化に必要な投費 (項) 武器等両等整備費 (末) 武器等両等整備費	防術 21	- 0182 -	防術 21 - 0277 -	防衛 21 - 0278 -	防衛[21-0200	-	-	令和元年度	
いずれの改策・告案にも関連しないもの																													
		0243 地方防衛局施設整備等に必要な経費	令和3年度	終了予定なし	64	123	3 10	5 ・外部有識者抽出点検の対象外である。	現状通り	・事業を実施する上での課題や、それを解決するアウトブットからアウトカムまで、事業活動の連捗を測定 できる機能が概ね整備されている。 ・繊維が機能している要のを分析し、可能な限り効率 的な予算執行に努められたい。	315	171	▲144 -		現状通り	繊維が継続している要因を分析し、可能な限り効率 的な予算執行に努める。	-	大臣官房	一般会計	(項) 地方防衛局 (大事項) 地方防衛局の移転に必要な経費 (項) 地方防衛局施設費 (大事項) 地方防衛局施設登備に必要な経費						-	-	-	
		行政事業レビュー対象 計								一般会計	4, 357, 015	5, 146, 688	789, 673																$\overline{\mathcal{M}}$
		行政事業レビュー対象外 計								一般会計		2, 497, 501																	1
		숨 計								一般会計	6, 787, 965	7, 644, 189	856, 224																1///

注 1. 該当がない場合は「一」を配載し、負の数値を記載する場合は「本」を使用する。
注 2. 「執行可能値」とは、補正後予算額から締結額、移満用稿、予備費等を加除した計数である。
注 3. 「行政事業レビュー種途テームの所見」の「評価機果」側の各判定の考え方はそれぞれ次のとおりである。
「廃止」:「事業自的に重大な開始がある」、「地方自治体や民間等に要ねるべき」、「効果が見込めない事業内容や実施方法となっている」などの状況にあり、事業の存務自体に問題があると考えられる場合
「事業を体力法本的な必要・主事をの存储をと問題とする意でには至らないが、事業全体として「事業内容の考え持して「事業内容ので表別して「事業内容の一部のメニューの改集、事業実施方法や執行方法の一部の改善等によって、事業内容の一部を見直すべきと考えられる場合
「事業内容の一部改善」: より効果的・効率的な事業とするため、事業の中の一部のメニューの改集、事業実施方法や執行方法の一部の改善等によって、事業内容の一部を見直すべきと考えられる場合
「解すり事」、より効果的・効率的な事業とするため、事業の中の一部のメニューの改集、事業実施方法や執行方法の一部の改善等によって、事業内容の一部を見直すべきと考えられる場合
「解すり下を」・本和4年度後下事業や令和10年度後下を事業などや前10年度のビニーを実施する前に令和10年度が予算業業をそ行わないことが決まっていた事業
「操ル」:令和15年度の自核のは果、事業を廃止し今和10年度が予算業業業をだめないもの(前年度終す業業等を表示行わないことが決まっていた事業
「廃止」:令和15年度の自核的は果、事業を廃止し今和10年度が予算機算要素を行わないもの(前年度終す業業等は含まない。)
「報行等改善」・令和15年度の点核の結果、今和16年度予算機算要求の金額に反映は行わないものの、明確な廃止年限の設定や執行等の改善を持行しているもの(概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を思想決定済み」となるものは含まない。)
「予定選り終了」:新り取り手度の自核の結果、令和16年度予算機算要求の金額に反映は行わないものの、物40年度予算機算要素がの金額を検討しているもの(概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を思想決定済み」となるものは含まない。)
「予定差り終了」:今和15年度の主機の結構、令和16年度予算機算要素を企業が終める機能に反映すべき点がないもの。(療法、執行等改善、年度内に改善を検討及び予定通り終了以外のもの)
注 5. 予備費を使用した場合は「偏考」欄にその答を記載するとととに、金額と支出が決定した開始決定しる記載すること。